

2012 年度 事業報告書

公益財団法人 日本サッカー協会

【 目 次 】

<公益目的事業（サッカー普及振興事業）>

I 日本代表関連事業	・・・ 1
II 競技会開催事業	・・・ 34
III 指導普及事業	・・・ 66
IV 社会貢献事業	・・・ 82
V 日本サッカーミュージアム運営事業	・・・ 83

<収益事業等>

(収益事業)

I 自己所有の建物の賃貸事業	・・・ 87
----------------	--------

(その他の事業)

I 登録・オンラインシステム関連事業	・・・ 87
--------------------	--------

<各種申請>

I 競技会開催申請	・・・ 88
II 海外遠征申請	・・・ 102
III 標章使用申請	・・・ 123
IV 名義使用申請	・・・ 125

<公益目的事業（サッカー普及振興事業）>

I 日本代表関連事業

1 SAMURAI BLUE（日本代表）

(1) 2014 F I F Aワールドカップブラジル アジア最終予選

① SAMURAI BLUE(日本代表) 対 オマーン代表

日 時：6月3日（日）19：30 キックオフ
会 場：埼玉スタジアム2002（埼玉県）
対 戦：SAMURAI BLUE（日本代表）3-0（1-0）オマーン代表
入場者数：63,551人

2014 F I F Aワールドカップブラジル アジア最終予選第1戦、SAMURAI BLUE 対オマーン代表戦を埼玉スタジアム2002で開催した。

試合は12分、長友選手が左サイドを切り崩し、クロスボールに本田選手が合わせ、日本が先制点を奪った。その後立て続けにチャンスをつくった日本だが、前半は追加点を奪えず、1-0のまま前半を終えた。

後半51分、日本は左サイドからの香川選手のクロスボールに前田選手が詰めて2-0とし、リードを広げた。さらに54分には、香川選手のパスから前田選手がシュート、そのこぼれ球を岡崎選手がシュートし、一度はGKアル・ハブシ選手に弾かれるものの再び蹴りこみ3-0とした。

日本はその後積極的に攻め続けるものの、追加点は奪えず、試合はそのまま3-0で終了。最終予選を白星で発進した。

当日は来場者プレゼントとしてSAMURAI BLUE チケットホルダーを配布した。またホームタウンブースや各社スポンサーブースなども実施し、好評を博した。また、当日の来場者数は埼玉スタジアム2002の過去最多入場者数となった。

運営全般に関しては、公益財団法人埼玉県サッカー協会、埼玉スタジアム2002を中心とする多くの方々のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

② SAMURAI BLUE（日本代表）対 ヨルダン代表

日 時：6月8日（金）19：30 キックオフ
会 場：埼玉スタジアム2002（埼玉県）
対 戦：SAMURAI BLUE（日本代表）6-0（4-0）ヨルダン代表
入場者数：60,874人

2014 F I F Aワールドカップブラジル アジア最終予選の第2戦、SAMURAI BLUE 対ヨルダン代表戦を、6月8日のオマーン代表戦と同じ埼玉スタジアム2002にて開催した。

試合は立ち上がりから日本が積極的に攻め、18分、コーナーキックから前田選手がヘディングシュートで先制点を奪う。その3分後には、遠藤選手からのパスを本田選手が冷静に決め、2-0とした。更に30分には再度本田選手が岡崎選手のクロスボールが相手選手に当たったところを押し込んでゴール。35分には、内田選手からのパスを香川選手がゴール左隅に決め、4-0として前半を折り返した。

後半に入ると、52分、前田選手が倒されて得たペナルティキックを本田選手が決めてハットトリックを達成。その後、89分には長友選手からのクロスボールを栗原選手がヘディングでゴールし、チーム6点目とした。試合はそのまま6-0で終了し、日本は最終予選を2連勝した。

当日は来場者プレゼントとしてSAMURAI BLUE トートバッグを配布した。3日の試合から引き続き、ホームタウンブース等も実施し好評を博した。

運営全般に関しては、公益財団法人埼玉県サッカー協会、埼玉スタジアム2002を中心とする多くの方々のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

③ オーストラリア代表 対 SAMURAI BLUE (日本代表)

日 時 : 6月12日(火) 20:00 キックオフ (現地時間)
会 場 : Brisbane Stadium (オーストラリア/ブリスベン)
対 戦 : オーストラリア代表 1-1 (0-0) SAMURAI BLUE (日本代表)

2014FIFA ワールドカップ アジア最終予選 第3戦、最終予選に入って最初のアウェイは、6月3日・8日のホーム2連戦からの3連戦最後の試合となった。

ホーム2連戦を快勝した日本は8日のヨルダン戦翌日、チャーター機にてブリスベン入りした。試合は立ち上がり、コンディションの悪いピッチとオーストラリアの高さをいかした攻撃に攻め込まれる場面もあったが、パスを回し、徐々にペースをつかんでいった。

前半は0-0、後半に入ってもしばらく均衡状態が続いたが、65分にショートコーナーから本田選手がドリブルでペナルティエリア内に入り、速いクロスボールを送ると逆サイドに走り込んでいた栗原選手が合わせて先制ゴールを決めた。

しかし、その直後の68分、内田選手がファウルを取られ、ペナルティキックで同点に追いつかれると、89分には栗原選手がこの日2枚目のイエローカードで退場となり、苦しい展開となった。

日本は、試合終了直前に好位置での直接フリーキックを得たが、本田選手がボールをセットして助走をとった時点でホイッスルが鳴り、引き分けに終わった。

試合は、イエローカード7枚、レッドカード2枚という結果が示すように、全般的に荒れた試合となった。

SAMURAI BLUEは3連戦を2勝1分けとし、勝ち点7を獲得。ブラジルワールドカップへ向けて好スタートを切った。チームは試合後チャーター機にてファン・サポーター、メディアと共に帰国した。

④ SAMURAI BLUE (日本代表) 対 イラク代表

日 時 : 9月11日(火) 19:30 キックオフ
会 場 : 埼玉スタジアム2002 (埼玉県)
対 戦 : SAMURAI BLUE (日本代表) 1-0 (1-0) イラク代表
入場者数 : 60,593人

6月に最終予選第1戦・第2戦を行った埼玉スタジアム2002にて、最終予選第4戦目となるSAMURAI BLUE対イラク代表戦を開催した。

試合は前半開始早々、イラクがコーナーキックから立て続けにチャンスを迎えるも、川島選手を中心とする守備陣がゴールを死守。日本も反撃を開始し、15分には右サイドの岡崎選手からのボールをファーサイドの清武選手が頭で合わせゴールを狙うが、イラク GKのヌール・サブリ選手に防がれる。そのこぼれ球を再び清武選手が中央に入れ、前田選手が頭で合わせるがボールは右に外れた。しかし、25分、駒野選手のスローインを受けた岡崎選手がペナルティエリア内に切れ込んでクロスボールを入れ、ゴール前に走り込んだ前田選手がヘディングシュートを決め、先制した。

後半に入り、日本は69分に本田選手のヘディングシュート、83分には伊野波選手のシュートでゴールを狙うが、追加点には至らない。しかし、最後までイラク代表に得点を許さず1-0で勝利した。

当日は来場者プレゼントとしてSAMURAI BLUE ミニタオルを配布した。またスタジアムの外では各種スポンサーブースや大宮アルディージャによるホームタウンブースも設置し、多くの来場者に好評を博した。

運営全般については、公益財団法人埼玉県サッカー協会、埼玉スタジアム2002を中心とする多くの方々のご尽力により、無事に終えることができた。

⑤ オマーン代表 対 SAMURAI BLUE (日本代表)

日 時 : 11月14日(水) 15:30 キックオフ (現地時間)
会 場 : Sultan Qaboos Sports Complex (オマーン/マスカット)
対 戦 : オマーン代表 1-2 (0-1) SAMURAI BLUE (日本代表)

2014FIFA ワールドカップ アジア最終予選 第5戦、SAMURAI BLUEは、気温35℃という猛暑のオマーン/マスカットにて、オマーン代表と対戦した。アウェイでの戦いは6月のオーストラリア代表戦以来であった。

試合は開始11分、日本はゴール前で決定的なチャンスを与えてしまうが、オマーンのシュートはゴールを大きく外れ、ピンチを免れた。20分、日本は今野選手の縦パスから長友選手が左サイドを突破。ゴール前に折り返したパスを清武選手が左足で押し込み、代表初ゴールとなる先制点を挙げた。その後、オマーンのヘディングシュートがゴールポストに当たるなど、危ない場面があったが、日本のリードで前半を終了した。

後半、77分、オマーンにペナルティーエリア付近から直接フリーキックを決められ、同点に追いつかれた。その後、流れはオマーンに傾きかけたが、試合終了間際の89分、酒井高德選手が左サイドの突破からクロスボールを入れ、ニアサイドに走りこんだ遠藤選手が後方に流し、ファーサイドに詰めていた岡崎選手が見事に合わせて勝ち越しゴールを決めた。日本はそのまま1点差をキープし試合終了。勝点を13に伸ばし、ワールドカップ出場に王手をかけた。

⑥ ヨルダン代表 対 SAMURAI BLUE(日本代表)

日時：2013年3月26日(火)17:00キックオフ(現地時間)
会場：King Abdulla Stadium(ヨルダン/アンマン)
対戦：ヨルダン代表 2-1(1-0)SAMURAI BLUE(日本代表)
入場者数：18,000人

引き分け以上で2014FIFAワールドカップブラジルへの出場が決まる重要な一戦。カタールでの調整合宿を終えたSAMURAI BLUEは、試合前々日夜にチャーター機でアンマン入りした。

18,000人収容のKing Abdulla Stadiumはヨルダン人サポーターで埋め尽くされたが、日本やヨルダン及び周辺国から駆けつけてくれた1,000人以上の日本代表ファン・サポーターも力の限り応援してチームを後押ししてくれた。

試合は残念ながら1-2で敗戦しワールドカップ出場は6月4日のオーストラリア戦(埼玉スタジアム2002)以降に持ち越されることとなった。国内所属選手及びスタッフは試合後ファン・サポーターやメディアとともにチャーター機で帰国。海外所属選手は未明に各地へと戻った。

(2) キリンチャレンジカップ2012

① SAMURAI BLUE(日本代表) 対 アゼルバイジャン代表

日時：5月23日(水)19:15キックオフ
会場：エコパスタジアム(静岡県)
対戦：SAMURAI BLUE(日本代表) 2-0(1-0)アゼルバイジャン代表
入場者数：30,276人

静岡/エコパスタジアムにアゼルバイジャン代表を迎え、キリンチャレンジカップ2012を開催した。

試合は序盤から終始日本がボールを支配し、攻め続ける展開となった。引いて守る相手をなかなか崩しきれずにいたが、前半終了間際に長谷部選手からのスルーパスを受けた香川選手が相手ディフェンスを振り切り先制ゴールを挙げた。

後半に入っても日本の圧倒的優位な展開は変わらず、58分には岡崎選手のゴールで追加点を挙げ、試合はそのまま2-0で日本が勝利した。これから始まるW杯最終予選に向けて、引いて守ってくる相手が多くなることが予想される中、良いシミュレーションとなる試合であった。

エコパスタジアムでは、来場者プレゼントとしてSAMURAI BLUE 巾着バッグを配布した。コンコース上では記念撮影ボード、フェイスペインティングコーナーを設置した。また、会場各所には日本代表選手及び監督のバナーを掲出する会場装飾や、昨年度に引き続き“がんばろうニッポン”バナーも掲出した。

運営全般に関しては、一般財団法人静岡県サッカー協会、エコパスタジアムを中心とする多くの方々のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

② SAMURAI BLUE（日本代表）対 ベネズエラ代表

日 時：8月15日（水）19：30 キックオフ
会 場：札幌ドーム（北海道）
対 戦：SAMURAI BLUE（日本代表）1-1（1-0）ベネズエラ代表
入場者数：39,396人

昨年に引き続き夏の札幌ドームでのキリンチャレンジカップ。今年は南米の強豪ベネズエラ代表を迎えて開催した。

試合は最初ベネズエラに攻められる場面もあったが、徐々に日本が主導権を握り、15分に本田選手のパスを受けた右サイドの駒野選手が寄せてきた相手 DF をかわして中央に折り返すと、走り込んできた遠藤選手がゴール左隅に決めて先制。その後も本田選手、香川選手らの連携からチャンスを作ったが、追加点を挙げるには至らず、前半は日本が1点のリードを守った。

後半に入ると、前半とは逆にベネズエラに攻め込まれる展開となった。47分、48分とシュートを打たれるも、それぞれ枠の外、吉田選手のブロックで難を逃れる。日本は60分に長友選手のクロスから香川選手がヘディングシュートを放つも追加点には至らず、逆に62分、右サイドからベネズエラ・マルティネス選手のクロスフェード選手が競り合いながらも流し込み、同点に追いつかれる。同点に追いつかれた日本は、攻勢を強め、その後64分、65分、68分、69分と立て続けに相手ゴールに迫るも、追加点を奪うには至らず、試合はそのまま1-1の引き分けで終了した。

当日は来場者プレゼントとしてSAMURAI BLUE クリアポーチを配布した。また、場外ではコンサドーレ札幌がサッカー教室を開き、多くの参加者にご好評いただいた。

運営全般については、公益財団法人北海道サッカー協会、札幌ドームを中心とする多くの方々のご尽力により、無事に終えることができた。

③ SAMURAI BLUE（日本代表）対 アラブ首長国連邦（UAE）代表

日 時：9月6日（木）19：20 キックオフ
会 場：東北電力ビッグスワンスタジアム（新潟県）
対 戦：SAMURAI BLUE（日本代表）1-0（0-0）アラブ首長国連邦（UAE）代表
入場者数：42,020人

昨年の6月に開催したキリンカップサッカーに引き続き、東北電力ビッグスワンスタジアムにてキリンチャレンジカップを開催した。今年は9月11日のFIFAワールドカップ最終予選イラク戦を間近に控える中、同じ中東のUAE代表を迎えての対戦となった。

試合は開始早々から日本が主導権を握り、得点には繋がらなかったものの、随所にチャンスをつくる。その後も日本は攻撃的なプレーを繰り返し、UAEもテクニカルなパスワークで対抗し一進一退の攻防が続き、前半は0-0に終わる。

後半に入ると日本は伊野波選手、長谷部選手、香川選手に代えて水本選手、細貝選手、岡崎選手を投入。後半24分について左サイドの駒野選手からのクロスはハーフナー選手がヘディングシュートで決め先制する。79分には酒井（宏）選手に代わり地元新潟出身の酒井（高）選手が入り日本代表デビューを果たし、地元サポーターからは大きな拍手が贈られた。その後、日本は固いディフェンスでUAEからの攻撃に最後まで耐えそのまま1-0で勝利した。

当日は、来場者プレゼントとしてSAMURAI BLUE ミニメモを配布した。また場内外ではPKチャレンジ、フットボールパーク、ご当地グルメ企画などを催し、多くのお客様にご好評頂いた。

運営全般に関しては、一般社団法人新潟県サッカー協会、株式会社アルビレックス新潟、東北電力ビッグスワンスタジアムを中心とする多くの方々のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

④ SAMURAI BLUE（日本代表）対 ラトビア代表

日 時：2013年2月6日（水）19：20 キックオフ
会 場：ホームズスタジアム神戸（兵庫県）
対 戦：SAMURAI BLUE（日本代表）3-0（1-0）ラトビア代表
入場者数：28,607人

昨年、2012年4月のなでしこジャパン（日本女子代表）対ブラジル女子代表戦に引き続き、ホームズスタジアム神戸にて麒麟チャレンジカップを開催した。SAMURAI BLUEの2013年初戦となる試合は、ラトビア代表を迎えての対戦となった。

試合は開始早々、香川選手が左サイドをドリブル突破で攻め込み、早速攻撃的なサッカーを見せる。15分には本田選手のシュート、18分には香川選手のボレーシュート、24分の岡崎選手のヘディングなどチャンスを作るものの、なかなか得点は奪えない。試合が動いたのは41分。内田選手の右からのクロス、岡崎選手が右足を伸ばして触ったボールがゴール左ポストの内側に跳ね返りゴール。日本が先制した。

後半は清武選手に代わって前田選手、細貝選手に代わって遠藤選手を投入。引き続き日本が主導権を握り、後半15分、香川選手との連携により本田選手が得点。さらに16分には岡崎選手が香川選手のパスに反応し2ゴール目を奪った。その後も最後まで優位に試合を進めた日本が3-0で勝利した。

当日は来場者プレゼントとしてSAMURAI BLUEハンドウォーマーを配布した。場内外ではPKチャレンジ、フットボールパークなどを催し、多くのお客様にご好評いただいた。

運営全般に関しては、一般財団法人兵庫県サッカー協会、ホームズスタジアム神戸を中心とする多くの方々のご尽力もあり、2013年初戦を無事に終えることが出来た。

⑤ SAMURAI BLUE（日本代表）対 カナダ代表

日 時：2013年3月22日（金）19:05キックオフ（現地時間）

会 場：Khalifa Internatinal Stadium（カタール/ドーハ）

対 戦：SAMURAI BLUE（日本代表）2-1（1-0）カナダ代表

入場者数：2,000人

ワールドカップ最終予選ヨルダン戦に向けて、SAMURAI BLUEが事前合宿を実施したカタール/ドーハにてカナダ代表を迎え、国際親善試合を開催した。

試合会場は2011年のアジアカップ決勝の会場となったハリファ・インターナショナルスタジアムとした。試合は無料開放し、在カタール日本国大使館などの協力により、カタール在住の日本人とカナダ人を中心に広く告知をし、2,000人の集客を得た。また、在カタール日本人学校の生徒達がエスコートキッズ、レフェリーエスコートキッズを務めた。

試合運営全般に関しては、カタールサッカー協会に業務委託をし、スタジアムを管理するAspire Zone社を中心とする多くの方々の尽力もあり、大きな事故なく無事に終えることができた。

(3) 欧州遠征

① フランス代表 対 SAMURAI BLUE（日本代表）

日 時：10月12日（金）21:00キックオフ（現地時間）

会 場：Stade de France（フランス/パリ）

対 戦：フランス代表 0-1（0-0）SAMURAI BLUE（日本代表）

入場者数：26,180人

フランス/パリにて、国際親善試合フランス代表対SAMURAI BLUE戦が開催された。

天候は雨が続きおりピッチコンディションは良くなかった。試合はフランスがパワーとスピードで圧倒し、立ち上がりから攻め込まれる展開が続いた。

全体的にフランスに押し込まれる展開であったが、日本は後半にメンバーを変え、落ち着いてボールを回せるようになるとチャンスを創りだした。後半88分、フランスのコーナーキックのこぼれ球から今野選手がドリブルで持ち上がり、右サイドに駆け上がってきた長友選手へパス、さらにその折り返しを走り込んできた香川選手が押し込んでゴールを決めた。それが決勝点となり、フランス代表から初勝利を上げた。

SAMURAI BLUEは翌日トレーニングと現地子供達との交流を行った後、ブラジル代表戦が行われるポーランド/ヴロツワフへチャーター機で移動した。

② SAMURAI BLUE（日本代表）対 ブラジル代表

日 時：10月16日（火）14:10 キックオフ（現地時間）
会 場：Stadion Wroclaw（ポーランド/ヴロツワフ）
対 戦：SAMURAI BLUE（日本代表）0-4（0-2）ブラジル代表
入場者数：26,180人

小雨降るポーランド/ヴロツワフに、南米の強豪ブラジル代表を迎え、国際親善試合を開催した。試合はブラジルが開始12分にパウリーニョ選手のゴールで先制。その後も25分にネイマール選手にペナルティキックを決められ0-2となった。日本も長谷部選手がシュートを放つが、ゴールを奪うには至らず、0-2で前半を終了。

後半に入っても、ブラジルの猛攻は続き、48分に再びネイマール選手に追加点を決められ0-3となった。その後、日本もブラジルゴールに迫るものの、逆に76分にカカ選手にゴールを決められ、試合は0-4で終了した。

運営全般については、スタディオン・ヴロツワフを中心とする多くの方々のご尽力により、無事に終えることができた。

(4) トレーニングキャンプ

活動期間 4月23日（月）～25日（水） 千葉県/習志野市

2 U-23（ロンドンオリンピック2012）日本代表

(1) トレーニングキャンプ

活動期間 4月9日（月）～11日（水） 宮城県/松島町他

(2) トゥーロン国際大会

活動期間 5月20日（日）～5月29日（火）
キャンプ 5月20日（日） 千葉県/習志野市
キャンプ 5月21日（月）～5月22日（火） フランス/トゥーロン
大会期間 5月23日（水）～5月27日（日） フランス/トゥーロン

<グループステージ>

日 時：5月23日（水）17:45 キックオフ（現地時間）
会 場：Stade Perruc
対 戦：日本 0-2（0-0）トルコ

日 時：5月25日（金）17:45 キックオフ（現地時間）
会 場：Stade de L'Esterel
対 戦：日本 3-2（1-1）オランダ

日 時：5月27日（日）18:10 キックオフ（現地時間）
会 場：Le Grand Stade
対 戦：日本 2-3（0-2）エジプト

【グループステージ順位（Aグループ）】

- 第1位 オランダ
- 第2位 トルコ
- 第3位 エジプト
- 第4位 日本 ※グループステージ敗退

(3) キリンチャレンジカップ 2012

日 時：7月11日（水）19：55 キックオフ
会 場：国立競技場（東京都）
対 戦：U-23 日本代表 1-1（0-0）U-23 ニュージーランド代表
入場者数：31,307人

ロンドンオリンピックに向けた強化試合として U-23 ニュージーランド代表を迎えて国立競技場にて国際親善試合を開催した。

試合は日本が序盤から攻め込み、多くのチャンスを演出するも得点までに至らず、0-0で前半を折り返した。後半に入っても日本は攻勢の手を緩めず、ニュージーランドゴールを攻め立てると、71分、徳永選手の強烈なミドルシュートを GK が弾き、こぼれたボールを途中出場の杉本選手が蹴り込んで待望の先制点を挙げた。日本はそのまま 1-0 で逃げ切るかと思われたが、後半アディショナルタイムにミスから失点。1-1 の引き分けで終了した。

試合当日は、来場者プレゼントとして日本代表応援うちわを配布した。コンコース上では記念撮影ボード、フェイスペインティングコーナーを設置した。また、両試合後には、ロンドンオリンピックに向けた壮行セレモニー（両監督からサポーターへの挨拶）を実施した。

運営全般に関しては、公益財団法人東京都サッカー協会、国立競技場を中心とする多くの方々のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

(4) 第30回オリンピック競技大会（2012/ロンドン）

活動期間 7月15日（日）～8月12日（日）
キャンプ 7月15日（日）～7月25日（水） イギリス/ノッティンガム
大会期間 7月26日（木）～8月11日（土） イギリス/ロンドン他

<親善試合>

日 時：7月18日（水）14:15 キックオフ（現地時間）
会 場：City Ground Stadium（イングランド/ノッティンガム）
対 戦：U-23 日本代表 1-0（0-0）U-23 ベラルーシ代表

日 時：7月21日（土）14:00 キックオフ（現地時間）
会 場：City Ground Stadium（イングランド/ノッティンガム）
対 戦：U-23 日本代表 2-1（1-1）U-23 メキシコ代表

<グループステージ>

日 時：7月26日（木）14:45 キックオフ（現地時間）
会 場：Hamden Park（スコットランド/グラスゴー）
対 戦：日本 1-0（1-0）スペイン

日 時：7月29日（日）17:00 キックオフ（現地時間）
会 場：St James' Park（イングランド/ニューキャッスル）
対 戦：日本 1-0（0-0）モロッコ

日 時：8月1日（水）17:00 キックオフ（現地時間）
会 場：City of Coventry Stadium（イングランド/コベントリー）
対 戦：日本 0-0（0-0）ホンジュラス

【グループステージ順位（Dグループ）】

- 第1位 日本
- 第2位 ホンジュラス
- 第3位 モロッコ
- 第4位 スペイン

<決勝トーナメント>

日 時：8月4日（土）12:00 キックオフ（現地時間）
会 場：Old Trafford Stadium（イングランド/マンチェスター）
準々決勝：日本 3-0（1-0）エジプト

日 時：8月7日（火）17:00 キックオフ（現地時間）
会 場：Wembley Stadium（イングランド/ロンドン）
準決勝：日本 1-3（1-1）メキシコ

日 時：8月10日（金）19:45 キックオフ（現地時間）
会 場：Millennium Stadium（イングランド/カーディフ）
3位決定戦：日本 0-2（0-1）韓国

【最終順位】

優 勝 メキシコ
準優勝 ブラジル
第3位 韓国
第4位 日本

3 U-19/20（U-20 ワールドカップ 2013）日本代表

(1) UAE 遠征

活動期間 4月5日（木）～14日（土）
キャンプ 4月6日（金）～13日（日） アラブ首長国連邦（UAE）/ラスアルハイマ

<親善試合>

日 時：4月10日（火）17:45 キックオフ（現地時間）
会 場：Emirates Stadium
対 戦：U-19 日本代表 4-2（1-2）U-19UAE 代表

日 時：4月11日（水）17:45 キックオフ（現地時間）
会 場：Emirates Culture & Sports Club No.2 Stadium
対 戦：U-19 日本代表 2-0（1-0）Emirate Culture & Sports Club

日 時：4月13日（金）17:45 キックオフ（現地時間）
会 場：Emirates Culture & Sports Club No.2 Stadium
対 戦：U-19 日本代表 2-0（0-0）U-19UAE 代表

(2) SAFA CAPE TOWN U-20 International Tournament

活動期間 5月21日（月）～6月5日（火）
キャンプ 5月22日（火）～25日（金） 南アフリカ/ケープタウン
大会期間 5月26日（土）～6月3日（日） 南アフリカ/ケープタウン

<グループステージ>

日 時：5月26日（土）14:00 キックオフ（現地時間）
会 場：Cape Town Stadium
対 戦：日本 3-0（1-0）ケニア

日 時：5月28日（月）20:30 キックオフ（現地時間）
会 場：Athlone Stadium
対 戦：日本 2-1（2-0）カメルーン

日 時 : 5月30日(水) 18:00 キックオフ (現地時間)
会 場 : Athlone Stadium
対 戦 : 日本 1-4 (0-2) ブラジル

【グループステージ順位 (Bグループ)】

第1位 ブラジル
第2位 日本
第3位 カメルーン
第4位 ケニア

<決勝トーナメント>

日 時 : 6月1日(金) 18:00 キックオフ (現地時間)
会 場 : Athlone Stadium
準 決 勝 : 日本 0-1 (0-0) アルゼンチン

日 時 : 6月3日(日) 14:00 キックオフ (現地時間)
会 場 : Cape Town Stadium
3位決定戦 : 日本 1-1 (0-1) PK6-7 南アフリカ

【最終順位】

優 勝 ブラジル
準 優 勝 アルゼンチン
第 3 位 南アフリカ
第 4 位 日本

(3) AFC U-22 選手権 予選

活動期間 7月1日(日) ~17日(火)
キャンプ 7月2日(月) ~4日(水)
大会期間 7月5日(木) ~15日(日)

インドネシア/ペカンバル
インドネシア/ペカンバル

<グループE>

日 時 : 7月5日(木) 16:00 キックオフ (現地時間)
会 場 : Kaharudin Nasution Stadium
対 戦 : 日本 6-0 (2-0) マカオ

日 時 : 7月7日(土) 16:00 キックオフ (現地時間)
会 場 : Riau Main Stadium
対 戦 : 日本 3-1 (2-0) シンガポール

日 時 : 7月10日(火) 16:00 キックオフ (現地時間)
会 場 : Riau Main Stadium
対 戦 : 日本 1-0 (1-0) 東ティモール

日 時 : 2012年7月12日(木) 19:30 キックオフ (現地時間)
会 場 : Riau Main Stadium
対 戦 : 日本 5-1 (2-0) インドネシア

日 時 : 7月15日(日) 16:00 キックオフ (現地時間)
会 場 : Kaharudin Nasution Stadium
対 戦 : 日本 5-0 (3-0) オーストラリア

【最終順位】

- 第 1 位 日本
- 第 2 位 オーストラリア
- 第 3 位 インドネシア
- 第 4 位 シンガポール
- 第 5 位 東ティモール
- 第 6 位 マカオ

※日本は 2014 年 1 月に行われる AFC U-22 選手権本大会への出場権を獲得。

(4) 第 36 回 S B S カップ国際ユースサッカー2012

活動期間 8 月 12 日 (日) ~19 日 (日)
キャンプ 8 月 12 日 (日) ~15 日 (水) 静岡県/清水市・J-STEP
大会期間 8 月 16 日 (木) ~19 日 (日) 静岡県/藤枝市他

日 時 : 8 月 16 日 (木) 18:20 キックオフ
会 場 : 藤枝総合運動公園サッカー場
対 戦 : 日本 3-1 (0-1) ポルトガル

日 時 : 8 月 17 日 (金) 16:00 キックオフ
会 場 : 草薙陸上競技場
対 戦 : 日本 7-2 (4-2) 静岡ユース

日 時 : 8 月 19 日 (日) 15:05 キックオフ
会 場 : エコパスタジアム
対 戦 : 日本 0-0 (0-0) PK4-3 韓国

【最終順位】

- 優 勝 日本
- 準 優 勝 ポルトガル
- 第 3 位 韓国
- 第 4 位 静岡ユース

(5) トレーニングキャンプ

活動期間 9 月 2 日 (日) ~5 日 (水) 佐賀県/鳥栖市

(6) A F C U-19 選手権 2012 ファイナル

活動期間 10 月 22 日 (月) ~11 月 13 日 (火)
キャンプ 10 月 22 日 (月) ~28 日 (日) 新潟県/十日町
キャンプ 10 月 29 日 (月) ~11 月 1 日 (木) UAE/ラスアルハイマ
大会期間 11 月 2 日 (金) ~11 日 (日) UAE/ラスアルハイマ

<グループステージ>

日 時 : 11 月 3 日 (土) 21:00 キックオフ (現地時間)
会 場 : Emirates Stadium
対 戦 : 日本 0-2 (0-1) イラン

日 時 : 11 月 5 日 (月) 17:00 キックオフ (現地時間)
会 場 : Emirates Stadium
対 戦 : 日本 1-0 (1-0) クウェート

日 時：11月7日（水）21:00 キックオフ（現地時間）
会 場：Emirates Stadium
対 戦：日本 0-0（0-0）アラブ首長国連邦（UAE）

【グループステージ順位（Aグループ）】

第1位 イラン
第2位 日本
第3位 アラブ首長国連邦（UAE）
第4位 クウェート

<決勝トーナメント>

日 時：11月11日（日）21:00 キックオフ（現地時間）
会 場：Emirates Stadium
準々決勝：日本 1-2（0-1）イラク

【最終順位】

第1位 韓国
第2位 イラク
第3位 ウズベキスタン、オーストラリア

※上位4チームが2013年に行われるFIFA U-20 ワールドカップへの出場権を獲得。

4 U-18/19（リオデジャネイロオリンピック2016）日本代表

(1) スロバキアカップ2012

活動期間 4月20日（金）～29日（日）
キャンプ 4月21日（土）～22日（日）
大会期間 4月23日（月）～27日（金）

スロバキア/トレンチーン
スロバキア/トレンチーン

<グループステージ>

日 時：4月23日（月）11:00 キックオフ（現地時間）
会 場：Jakovce
対 戦：日本 1-1（0-1）ノルウェー

日 時：4月24日（火）11:00 キックオフ（現地時間）
会 場：Dolne Vestenice
対 戦：日本 0-1（0-0）チェコ

日 時：4月26日（木）11:00 キックオフ（現地時間）
会 場：Povazaka Bystrica
対 戦：日本 1-0（0-0）ポーランド

【グループステージ順位（Bグループ）】

第1位 チェコ
第2位 ノルウェー
第3位 日本
第4位 ポーランド

<順位決定戦>

日 時：4月27日（金）10:00 キックオフ（現地時間）
会 場：Ilava
5・6位決定戦：日本 2-4（2-3）ウクライナ

【最終順位】

優 勝 チェコ
準 優 勝 デンマーク
第 3 位 クロアチア
第 4 位 ノルウェー
フェアプレー賞：日本
※日本は6位。

5 U-17/18 (U-20 ワールドカップ 2015) 日本代表

(1) 第16回国際ユースサッカーIN新潟

活動期間 7月10日(火)～16日(月・祝)
キャンプ 7月10日(火)～13日(金) 新潟県/新発田市
大会期間 7月14日(土)～16日(月・祝) 新潟県/新潟市他

日 時：7月14日(土) 16:30 キックオフ
会 場：スポアイランド聖籠
対 戦：日本 4-1 (1-1) ハンガリー

日 時：7月15日(日) 16:20 キックオフ
会 場：五十公野公園陸上競技場
対 戦：日本 0-2 (0-2) 新潟選抜

日 時：7月16日(月) 16:20 キックオフ
会 場：東北電力ビッグスワンスタジアム
対 戦：日本 1-0 (0-0) メキシコ

【最終順位】

優 勝 メキシコ
準 優 勝 日本
第 3 位 新潟選抜
第 4 位 ハンガリー

6 U-16/17 (U-17 ワールドカップ 2013) 日本代表

(1) モンテギュー国際大会

活動期間 3月26日(月)～4月11日(水)
キャンプ 3月27日(火)～4月2日(月) フランス/モンテギュー
大会期間 4月3日(火)～9日(月) フランス/モンテギュー

<親善試合>

日 時：3月29日(木)
会 場：Sable Sur Sarthe
対 戦：U-16 日本代表 1-0 (1-0) U-17 ルマン FC

日 時：3月31日(土)
会 場：Saint Sebastien Sur Loir
対 戦：U-16 日本代表 1-0 (1-0) U-16 ロシア代表

<グループステージ>

日 時：4月3日(火) 18:30 キックオフ (現地時間)

会場 : St. Laurent S/S
対戦 : 日本 1-1 (0-0) イングランド

日時 : 4月4日(水) 18:30 キックオフ (現地時間)
会場 : St. Laurent S/S
対戦 : 日本 1-1 (0-1) モロッコ

【グループステージ順位 (Cグループ)】

第1位 イングランド
第2位 日本
第3位 モロッコ

<順位決定戦>

日時 : 4月7日(土) 17:00 キックオフ (現地時間)
会場 : Le Chaize Le V.
第1戦 : 日本 1-1 (0-0) PK3-4 アメリカ

日時 : 4月9日(月) 10:30 キックオフ (現地時間)
会場 : Bouffre
7・8位決定戦 : 日本 3-0 (3-0) 中国

【最終順位】

優勝 ポルトガル
準優勝 ロシア
第3位 イングランド
第4位 フランス
フェアプレー賞 : 日本 ※日本は7位。

(2) カスピアンカップ

活動期間 5月25日(金) ~6月6日(水)
キャンプ 5月26日(土) ~28日(月)
キャンプ 5月29日(火)
大会期間 5月30日(水) ~6月4日(月)

カタール/ドーハ
アゼルバイジャン/バクー
アゼルバイジャン/バクー

<親善試合>

日時 : 5月28日(月) 17:30 キックオフ (現地時間)
会場 : Aspire Academy
対戦 : U-16 日本代表 0-5 (0-4) U-16 Aspire Academy (カタール)

<グループステージ>

日時 : 5月30日(水) 19:30 キックオフ (現地時間)
会場 : Dalgha Arena
対戦 : 日本 0-2 (0-0) ウズベキスタン

日時 : 5月31日(木) 10:00 キックオフ (現地時間)
会場 : Dalgha Arena
対戦 : 日本 3-6 (3-2) グルジア

日時 : 6月2日(土) 17:00 キックオフ (現地時間)
会場 : Dalgha Arena
対戦 : 日本 2-1 (0-1) トルコ

【グループステージ順位（Bグループ）】

- 第1位 グルジア
- 第2位 ウズベキスタン
- 第3位 トルコ
- 第4位 日本

<順位決定戦>

日 時：6月4日（月）10:00 キックオフ（現地時間）
会 場：AZAL FC Stadium
7・8位決定戦：日本 3-0（1-0）キルギス

【最終順位】

- 優 勝 グルジア
 - 準優勝 アゼルバイジャン
 - 第3位 ウズベキスタン
 - 第4位 カザフスタン
- ※日本は7位。

(3) AFF U-16 Youth Championship 2012

活動期間 5月29日（火）～6月10日（日）
キャンプ 5月30日（水）～6月1日（金）
大会期間 6月2日（土）～8日（金）

ラオス/ヴィエンチャン
ラオス/ヴィエンチャン

<グループステージ>

日 時：6月2日（土）16:00 キックオフ（現地時間）
会 場：National Stadium
対 戦：日本 1-1（1-0）オーストラリア

日 時：6月4日（月）16:00 キックオフ（現地時間）
会 場：National Stadium
対 戦：日本 3-0（2-0）タイ

日 時：6月6日（水）19:00 キックオフ（現地時間）
会 場：National Stadium
対 戦：日本 3-0（3-0）ラオス

【グループステージ順位（Dグループ）】

- 第1位 日本
- 第2位 オーストラリア
- 第3位 ラオス
- 第4位 タイ

<順位決定戦>

日 時：6月8日（金）19:00 キックオフ（現地時間）
会 場：National Stadium
決 勝：日本 3-1（1-1）オーストラリア

【最終順位】

- 優 勝 日本
- 準優勝 オーストラリア
- 第3位 ラオス
- 第4位 タイ

フェアプレー賞：日本

(4) トレーニングキャンプ

- ① 活動期間 6月17日(日)～20日(水) 大阪府/堺市

<親善試合>

日 時：6月20日(水)

会 場：Aspire Academy

対 戦：U-16 日本代表 1-1 (1-0) U-16Aspire Academy (カタール)

- ② 活動期間 6月21日(木)～24日(日) 神奈川県/横浜市
千葉県/習志野市

<親善試合>

日 時：6月24日(日)

会 場：秋津サッカー場

対 戦：U-16 日本代表 4-1 (3-0) U-16Aspire Academy (カタール)

- ③ 活動期間 8月27日(月)～29日(水) 千葉県/習志野市

- ④ 活動期間 12月12日(水)～16日(日) 沖縄県/国頭郡

- ⑤ 活動期間 2013年2月8日(金)～17日(日) 宮崎県/宮崎市

- ⑥ 活動期間 2013年3月30日(土)～31日(日) 福岡県/福岡市

(5) イラン遠征

活動期間 7月8日(日)～17日(火)

キャンプ 7月9日(月)～16日(月)

イラン/テヘラン

<親善試合>

日 時：7月12日(木) 18:00 キックオフ (現地時間)

会 場：PAS Stadium

対 戦：U-16 日本代表 1-4 (0-2) U-16 イラン代表

日 時：7月14日(土) 18:00 キックオフ (現地時間)

会 場：PAS Stadium

対 戦：U-16 日本代表 1-1 (0-1) U-16 Zob Ahan Esfahan F.C. (イラン)

日 時：7月16日(月) 16:00 キックオフ (現地時間)

会 場：PAS Stadium

対 戦：U-16 日本代表 4-2 (2-0) U-16 イラン代表

(6) 第13回豊田国際ユースサッカー大会

活動期間 8月13日(月)～19日(日)

キャンプ 8月13日(月)～15日(水)

大会期間 8月16日(木)～19日(日)

愛知県/豊田市

愛知県/豊田市

日 時：8月16日(木) 18:30 キックオフ

会 場：豊田市運動公園球技場

対 戦：日本 0-0 (0-0) PK5-4 オマーン

日 時：8月17日（金）18:30 キックオフ
会 場：豊田市運動公園球技場
対 戦：日本 2-2 (1-1) PK4-5 名古屋グランパス・愛知県・豊田市選抜

日 時：8月19日（日）16:30 キックオフ
会 場：豊田スタジアム
対 戦：日本 2-6 (1-3) メキシコ

【最終順位】

優 勝 メキシコ
準優勝 名古屋グランパス・愛知県・豊田市選抜
第3位 日本
第4位 オマーン

(7) AFC U-16選手権 2012

活動期間	9月10日（月）～10月8日（月・祝）	
キャンプ	9月11日（火）～17日（月）	アルメニア/エレバン
キャンプ	9月18日（火）～19日（水）	アラブ首長国連邦（UAE）/ドバイ
大会期間	9月21日（金）～10月6日（土）	イラン/テヘラン

<親善試合>

日 時：9月14日（金）13:00 キックオフ（現地時間）
会 場：Zepyur Sports Complex
対 戦：U-16 日本代表 7-0 (3-0) U-16 アルメニア代表

日 時：9月17日（月）16:00 キックオフ（現地時間）
会 場：Armenia Academy
対 戦：U-16 日本代表 7-0 (4-0) U-17 アルメニア代表

<グループステージ>

日 時：9月23日（日）17:00 キックオフ（現地時間）
会 場：PAS Stadium
対 戦：日本 2-0 (1-0) サウジアラビア

日 時：9月25日（火）13:00 キックオフ（現地時間）
会 場：PAS Stadium
対 戦：日本 1-3 (1-2) 韓国

日 時：9月27日（木）17:00 キックオフ（現地時間）
会 場：PAS Stadium
対 戦：日本 3-0 (1-0) 朝鮮民主主義人民共和国

【グループステージ順位（Cグループ）】

第1位 韓国
第2位 日本
第3位 朝鮮民主主義人民共和国
第4位 サウジアラビア

<決勝トーナメント>

日 時：9月30日（日）19:00 キックオフ（現地時間）
会 場：Rah Ahan Stadium
準々決勝：日本 2-1 (0-0) シリア

日 時：10月3日（水）19:00 キックオフ（現地時間）
会 場：Rah Ahan Stadium
準 決 勝：日本 5-1 (2-0) イラク

日 時：10月6日（火）19:00 キックオフ（現地時間）
会 場：PAS Stadium
決 勝：日本 1-1 (1-0) PK1-3 U-16 ウズベキスタン

【最終順位】

優 勝：ウズベキスタン

準 優 勝：日本

第 3 位：イラン、イラク

フェアプレー賞：日本

MVP：杉本太郎（帝京大可児高校）

※日本を含む上位4チームが2013年に行われるFIFA U-17 World Cup 2013 UAEへ出場。

(8) UAE Junior Friendly Tournament 2013

活動期間 2013年1月1日（火）～9日（水）
キャンプ 2013年1月2日（水）～3日（木） アラブ首長国連邦（UAE）/アルアイン
大会期間 2013年1月4日（金）～8日（火） アラブ首長国連邦（UAE）/アルアイン

日 時：2013年1月4日（金）15:40 キックオフ（現地時間）
会 場：Khalifa Bin Zayed Stadium
対 戦：日本 3-3 (1-1) アラブ首長国連邦（UAE）

日 時：2013年1月6日（日）15:40 キックオフ（現地時間）
会 場：Tahnou Bin Mohammed Stadium
対 戦：日本 3-1 (2-1) チェコ

日 時：2013年1月8日（火）15:40 キックオフ（現地時間）
会 場：Khalifa Bin Zayed Stadium
対 戦：日本 1-2 (0-2) チュニジア

【最終順位】

優 勝 チェコ

準 優 勝 日本

第 3 位 アラブ首長国連邦（UAE）

第 4 位 チュニジア

(9) サニックス杯

活動期間 2013年3月18日（月）～24日（日）
キャンプ 2013年3月18日（月）～20日（水） 福岡県/宗像市
大会期間 2013年3月21日（木）～24日（日） 福岡県/宗像市

<グループリーグ>

日 時：2013年3月21日（木）10:00 キックオフ
会 場：グローバルアリーナ スタジアム
対 戦：日本 2-1 (2-1) ベトナム

日 時：2013年3月21日（木）16:10 キックオフ
会 場：グローバルアリーナ フィールドA

対 戦：日本 1-0 (1-0) クイーンズランド州選抜

日 時：2013年3月22日(金) 11:50 キックオフ

会 場：グローバルアリーナ フィールドB

対 戦：日本 1-3 (0-1) 杭州绿城ユース

<順位決定トーナメント(下位トーナメント)>

日 時：2013年3月23日(土) 9:30 キックオフ

会 場：グローバルアリーナ フィールドA

1 回 戦：日本 0-0 (0-0) PK5-6 アビスパ福岡ユース

日 時：2013年3月23日(土) 14:00 キックオフ

会 場：グローバルアリーナ フィールドB

2 回 戦：日本 1-0 (1-0) 大分西高校

日 時：2013年3月24日(日) 11:30 キックオフ

会 場：グローバルアリーナ フィールドB

13位決定戦：日本 9-0 (5-0) クイーンズランド州選抜

【最終順位】

優 勝 ガンバ大阪ユース

準優 勝 星稜高校

第3位 三浦学苑高校

第4位 サンフレッチェ広島ユース

※日本は13位。

(10) ラオス遠征

活動期間 2013年3月24日(日)～30日(土)

キャンプ 2013年3月25日(月)～29日(金)

ラオス/ヴィエンチャン

<親善試合>

日 時：2013年3月27日(水) 16:30 キックオフ(現地時間)

会 場：National Stadium

対 戦：U-17 日本代表 3-1 (1-1) U-20 ラオス代表

日 時：2013年3月29日(金) 9:30 キックオフ(現地時間)

会 場：National Stadium

対 戦：U-16 日本代表 8-0 (2-0) U-18 ラオス代表

7 大学選抜男子(ユニバーシアード2013カザン)

(1) アルクディア国際ユース(U-20)トーナメント2012

活動期間 8月14日(火)～25日(土)

キャンプ 8月15日(水)～16日(木)

大会期間 8月17日(金)～21日(火)

スペイン/バレンシア

スペイン/バレンシア

<グループステージ>

日 時：8月17日(金) 20:15 キックオフ(現地時間)

会 場：ARCS estadi municipal de futbol

対 戦：日本 2-1 (2-0) スペイン

日 時：8月19日（日）20:15 キックオフ（現地時間）
会 場：ARCS estadi municipal de futbol
対 戦：日本 0-2 (0-1) アルゼンチン

日 時：8月21日（火）20:15 キックオフ（現地時間）
会 場：ARCS estadi municipal de futbol
対 戦：日本 1-3 (0-1) サウジアラビア

【グループステージ順位（グループB）】

第 1 位 スペイン
第 2 位 アルゼンチン
第 3 位 サウジアラビア
第 4 位 日本

【最終順位】

優 勝 アルゼンチン
準優勝 スペイン
第 3 位 韓国
第 4 位 トルコ
※日本はグループステージ敗退。

8 なでしこジャパン(日本女子代表)

(1) キリンチャレンジカップ 2012

① なでしこジャパン（日本女子代表）対 アメリカ女子代表

日 時：4月1日（日）19：30 キックオフ
会 場：ユアテックスタジアム仙台（宮城県）
対 戦：なでしこジャパン（日本女子代表）1-1 (1-0) アメリカ女子代表
入場者数：15,159人

アメリカ女子代表、ブラジル女子代表を迎えてのキリンチャレンジカップは、宮城/ユアテックスタジアムにおいて、なでしこジャパン対アメリカ女子代表のカードで幕を開けた。

試合は日本が序盤からパスワークで主導権を握る。前半 22 分、左サイドでの川澄選手とのワンツーからペナルティーエリア内に切れ込んだ宮間選手がゴール前に折り返すが、田中選手の前でDFにカットされ、惜しくもゴールにはつながらない。その後も主導権を握り続けた日本は、32分に川澄選手のスルーパスから近賀選手が抜け出し、混戦になったところを近賀選手が詰めて1点を先制した。

後半にはいると、徐々にアメリカがペースを握り始め、迎えた 72 分、日本のクリアボールが、アメリカのモーガン選手へと渡り、シュートを決められ同点とされてしまう。日本はその後、勝ち越しを狙うものの、追加点を奪うまでには至らず、結局、1-1の引き分けに終わった。

当日は場外広場にてFIFA女子ワールドカップドイツ2011優勝トロフィーや金メダルを展示し、多くの方にご好評いただいた。また、来場者プレゼントとしてなでしこジャパンティッシュポーチを配布した。

運営全般については、社団法人宮城県サッカー協会、ベガルタ仙台、ユアテックスタジアム仙台を中心とする多くの方々のご尽力により、無事に終えることができた。

② アメリカ女子代表 対 ブラジル女子代表

日 時：4月3日（火）16：00 キックオフ
会 場：フクダ電子アリーナ（千葉県）
対 戦：アメリカ女子代表 3-0 (2-0) ブラジル女子代表

入場者数：502人

大会第2戦目は、海外チーム同士の対戦で千葉・フクダ電子アリーナにおいて、アメリカ女子代表対ブラジル女子代表の試合を開催した。当日は暴風警報が発令されたため、キックオフ時刻を当初予定していた20時から16時に繰り上げ、全てのチケットを払い戻しとし、入場無料にて試合を開催した。

試合は、前の試合でなでしこジャパンと引き分けたアメリカ代表が前半にロイド選手、ボックス選手のゴールで2点のリードを奪うと、後半にもロドリゲス選手のゴールで1点を追加し、3-0で勝利した。

運営全般については、キックオフ時刻を繰り上げる緊急事態となったが、公益社団法人千葉県サッカー協会、フクダ電子アリーナを中心とする多くの方々の冷静なご対応、およびご尽力により、安全かつ無事に試合を終えることができた。

③ なでしこジャパン（日本女子代表）対 ブラジル女子代表

日 時：4月5日（木）19：45 キックオフ

会 場：ホームズスタジアム神戸（兵庫県）

対 戦：なでしこジャパン（日本女子代表）4-1（1-1）ブラジル女子代表

入場者数：12,862人

大会最終日の第3戦は、優勝をかけてなでしこジャパンとブラジル女子代表が兵庫・ホームズスタジアム神戸において対戦した。

試合は、日本が前半16分、フリーキックから相手のオウンゴールで先制。その後も日本が攻める時間が続くものの追加点を上げるには至らず、逆に前半終了間際にブラジルのフランシエリ選手のゴールにより、同点に追いつかれる。優勝する為にはあと3点以上必要な日本は後半に入るとまず58分にセットプレーから永里選手のヘディングシュートで勝ち越し点を奪い、その3分後には宮間選手のゴールでリードを広げた。更に試合終了間際の89分には途中出場の菅澤選手が4点目を入れ、試合はそのまま日本が4-1で勝利した。

全日程を終えて1勝1分けとした日本は米国と勝ち点、得失点差で並んだが、総得点で上回り、優勝を決めた。

当日は場外で「JFA フットボールパーク」「JFA PK チャレンジ」を開催し、多くの子供達やサポーターにご好評いただいた。また、INAC 神戸レオネッサのホームタウンブースを出店した。

運営全般に関しては、一般社団法人兵庫県サッカー協会、ホームズスタジアム神戸を中心とする多くの方々のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

【最終順位】

優 勝 日本

準 優 勝 アメリカ

第 3 位 ブラジル

(2) キリンチャレンジカップ2012

日 時：7月11日（水）17：10 キックオフ

会 場：国立競技場（東京都）

対 戦：なでしこジャパン（日本女子代表）3-0（2-0）オーストラリア女子代表

入場者数：22,048人

試合は序盤から日本が主導権を握り、再三の突破を図る中で、前半25分に川澄選手が得たPKを宮間選手冷静に決め先制。その後も日本が優勢に試合を進め、前半アディショナルタイムに大儀見選手が追加点を挙げ、前半を2-0で折り返した。後半に入っても日本の優勢は変わらず、後半13分には澤選手がセットプレーからダメ押しのゴールを決めた。その後守備陣も相手の攻撃を無失点に抑え、3-0で日本が勝利した。

試合当日は、来場者プレゼントとして日本代表応援うちわを配布した。コンコース上では記念撮

影ボード、フェイスペインティングコーナーを設置した。また、両試合後には、ロンドンオリンピックに向けた壮行セレモニー（両監督からサポーターへの挨拶）を実施した。

運営全般に関しては、公益財団法人東京都サッカー協会、国立競技場を中心とする多くの方々のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

(3) スウェーデン遠征

活動期間 6月11日（月）～22日（金）

キャンプ 6月11日（月）～14日（木）

千葉県/習志野市

遠征期間 6月15日（金）～22日（金）

スウェーデン/ハムルスタッド他

日 時：6月18日（月）13：00キックオフ（現地時間）

会 場：ハムルスタッドスタジアム（スウェーデン/ハムルスタッド）

対 戦：なでしこジャパン（日本女子代表）1-4（1-2）アメリカ女子代表

日 時：6月20日（水）19：15キックオフ（現地時間）

会 場：ヨーテボリスタジアム（スウェーデン/ヨーテボリ）

対 戦：なでしこジャパン（日本女子代表）1-0（1-0）スウェーデン女子代表

(4) 第30回オリンピック競技大会（2012/ロンドン）

活動期間 7月14日（土）～8月11日（土）

キャンプ 7月14日（土）～24日（火）

千葉県/習志野市

大会期間 7月25日（水）～8月9日（木）

イギリス/ロンドン他

<親善試合>

日 時：7月19日（木）17:15キックオフ（現地時間）

会 場：Charlery Stadium（フランス/パリ）

対 戦：日本 0-2（0-1）フランス

<グループステージ>

日 時：7月25日（水）17:00キックオフ（現地時間）

会 場：City of Coventry Stadium（イングランド/コベントリー）

対 戦：日本 2-1（2-0）カナダ

日 時：7月28日（土）12:00キックオフ（現地時間）

会 場：City of Coventry Stadium（イングランド/コベントリー）

対 戦：日本 0-0（0-0）スウェーデン

日 時：7月31日（火）14:30キックオフ（現地時間）

会 場：Millennium Stadium（イングランド/カーディフ）

試合結果：日本 0-0（0-0）南アフリカ

【グループステージ順位（Fグループ）】

第1位 スウェーデン

第2位 日本

第3位 カナダ

第4位 南アフリカ

<決勝トーナメント>

日 時：8月3日（金）17:00キックオフ（現地時間）

会 場：Millennium Stadium（イングランド/カーディフ）

準々決勝：日本 2-0（1-0）ブラジル

日 時：8月6日（月）17:00 キックオフ（現地時間）
会 場：Wembley Stadium（イングランド/ロンドン）
準 決 勝：日本 2-1（1-0）フランス

日 時：8月9日（木）19:45 キックオフ（現地時間）
会 場：Wembley Stadium（イングランド/ロンドン）
決 勝：日本 1-2（0-1）アメリカ

【最終順位】

優 勝 アメリカ
準 優 勝 日本
第 3 位 カナダ
第 4 位 フランス

(5) トレーニングキャンプ

活動期間 2013年2月8日（金）～11日（月）

大分県/大分市

(6) アルガルベカップ 2013

活動期間 2013年2月25日（月）～3月15日（金）

キャンプ 2013年2月25日（月）～3月1日（金）

キャンプ 2013年3月2日（土）～5日（火）

大会期間 2013年3月6日（水）～13日（水）

千葉県/習志野市
ポルトガル/アルガルベ
ポルトガル/アルガルベ

<グループステージ>

日 時：3月6日（水）13:10 キックオフ（現地時間）

会 場：ベラビスタスタジアム

対 戦：日本 0-2（0-2）ノルウェー

日 時：3月8日（金）12:15 キックオフ（現地時間）

会 場：ベラビスタスタジアム

対 戦：日本 1-2（1-1）ドイツ

日 時：3月11日（月）12:20 キックオフ（現地時間）

会 場：アルガルベスタジアム

対 戦：日本 2-0（2-0）デンマーク

【グループステージ順位（Aグループ）】

第1位 ドイツ
第2位 ノルウェー
第3位 日本
第4位 デンマーク

<順位決定戦>

日 時：3月13日（水）13:10 キックオフ

会 場：アルガルベスタジアム

5位決定戦：日本 1-0（0-0）中国

【最終順位】

優 勝 アメリカ
準 優 勝 ドイツ
第 3 位 ノルウェー

第 4 位 スウェーデン
※日本 5 位

9 U-20 (U-20 女子ワールドカップ 2012) 日本女子代表

(1) フランス遠征

活動期間 3月27日(火)～4月6日(金)
キャンプ 3月28日(水)～4月4日(水) フランス/パリ郊外

<親善試合>

日 時: 3月30日(金) 20:00 キックオフ
会 場: Stade Robert Bobin
対 戦: U-20 日本女子代表 2-2 (0-1) F.C.F. Juvisy

日 時: 3月31日(土) 17:30 キックオフ
会 場: Stade Gaston Bonnet
対 戦: U-20 日本女子代表 3-0 (1-0) フランス女子 B 代表

日 時: 4月3日(火) 15:00 キックオフ
会 場: CTNFS
対 戦: U-20 日本女子代表 1-2 (1-1) フランス女子 B 代表

(2) トレーニングキャンプ

① 活動期間 6月14日(木)～21日(木) 大阪府/J-GREEN 堺

<親善試合>

日 時: 6月17日(日) 13:05 キックオフ
会 場: 長居スタジアム
対 戦: U-20 日本女子代表 1-0 (0-0) U-20 アメリカ女子代表

日 時: 6月20日(水) 15:10 キックオフ
会 場: J-GREEN 堺 メインピッチ
対 戦: U-20 日本女子代表 0-2 (0-1) U-20 アメリカ女子代表

② 活動期間 7月9日(月)～12日(木) 岡山県/美作市

③ 活動期間 2013年2月8日(金)～11日(月) 大分県/大分市

(3) 国際親善試合 U-20 日本女子代表 vs U-20 カナダ女子代表 ～ ふくしまから はじめよう。～

日 時: 8月13日(月) 19:00 キックオフ
会 場: あづま総合運動公園 陸上競技場 (福島県)
対 戦: U-20 日本女子代表 2-2 (1-0) U-20 カナダ女子代表
入場者数: 8,149 人

FIFA U-20 女子ワールドカップ ジャパン 2012 に向けた U-20 日本女子代表の強化及び東日本大震災復興支援の位置づけとして、福島県のあづま総合運動公園陸上競技場に U-20 カナダ女子代表チームを迎え、国際親善試合を開催した。この試合は、福島県・東日本大震災復興支援「スポーツこころのプロジェクト」による共催、在日カナダ大使館の後援によって開催された。

試合は日本が序盤から主導権を握り、再三のチャンスを得るもゴールに至らなかったが、前半 20 分に横山選手のみドルシュートでついに先制。そのまま 1-0 で前半を折り返した。

後半も日本がボールを支配するが、後半 13 分にカウンター攻撃からカナダに同点ゴールを許した。その後、日本は再度攻勢をかけ、後半 40 分にはセットプレーから相手のOWNゴールを誘い、勝ち越しに成功するが、試合終了間際に再度の同点ゴールを喫し、試合はそのまま 2-2 の引き分けで終了した。

今大会では、試合前に福島県知事及び福島市長より両チームへ福島特産の桃の贈呈式を行い、日本国歌は福島市立西信中学校特設合唱部によって斉唱された。コンコース上では、地元の観光 PR・特産品の展示/販売などのブースを設け、「なでしこの書」図録も販売した。ハーフタイムには東日本大震災の鎮魂の意味を込めた花火を 100 発打ち上げた。

運営全般に関しては、福島県、東日本大震災復興支援『スポーツこころのプロジェクト』、一般財団法人福島県サッカー協会、あづま総合運動公園陸上競技場を中心とする多くの方々のご尽力もあり、短期間で準備となったが無事に終えることが出来た。

(4) FIFA U-20 女子ワールドカップ 2012

活動期間 8月9日(木)～9月8日(土)

キャンプ 8月9日(木)～18日(土)

大会期間 8月19日(日)～9月8日(土)

静岡県/御殿場市他

宮城県、東京都

<グループステージ>

日 時：8月19日(日) 19:20 キックオフ

会 場：宮城スタジアム(宮城県)

対 戦：日本 4-1 (1-0) メキシコ

日 時：8月22日(水) 19:20 キックオフ

会 場：宮城スタジアム(宮城県)

対 戦：日本 2-2 (1-2) ニュージーランド

日 時：8月26日(日) 19:20 キックオフ

会 場：国立競技場(東京都)

対 戦：日本 4-0 (1-0) スイス

【グループステージ順位(グループA組)】

第1位：日本

第2位：メキシコ

第3位：ニュージーランド

第4位：スイス

<決勝トーナメント>

日 時：8月30日(木) 19:30 キックオフ

会 場：国立競技場(東京都)

準々決勝：日本 3-1 (3-1) 韓国

日 時：9月4日(火) 19:30 キックオフ

会 場：国立競技場(東京都)

準決勝：日本 0-3 (0-3) ドイツ

日 時：9月8日(土) 15:30 キックオフ

会 場：国立競技場(東京都)

3位決定戦：日本 2-1 (1-0) ナイジェリア

【最終順位】

優勝：アメリカ

準優勝：ドイツ

第3位：日本
第4位：ナイジェリア
フェアプレー賞：日本

10 U-17 (U-17 女子ワールドカップ 2012) 日本女子代表

(1) 中国遠征

活動期間 4月16日(月)～22日(日)
キャンプ 4月17日(火)～21日(土) 中国/南京

<親善試合>

日 時：4月18日(水) 15:00 キックオフ (現地時間)
会 場：江蘇省サッカー協会トレーニングセンター
対 戦：U-17 日本女子代表 2-3 (1-3) U-17 中国女子代表

日 時：4月20日(金) 15:00 キックオフ (現地時間)
会 場：江蘇省サッカー協会トレーニングセンター
対 戦：U-17 日本女子代表 1-3 (0-3) 江蘇華泰

日 時：4月21日(土) 15:00 キックオフ (現地時間)
会 場：江蘇省サッカー協会トレーニングセンター
対 戦：U-17 日本女子代表 4-0 (2-0) 江蘇華泰 U-17

(2) スペイン遠征

活動期間 6月3日(日)～11日(月)
キャンプ 6月4日(月)～9日(土) スペイン/マドリード

<親善試合>

日 時：6月6日(水) 16:15 キックオフ (現地時間)
会 場：Ciudad del Fútbol
対 戦：U-17 日本女子代表 10-1 (4-0) Rayo Vallecano de Madrid U18

日 時：6月8日(金) 17:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Ciudad del Fútbol
対 戦：U-17 日本女子代表 28-0 (15-0) Escuela Alcobendas Femenina

(3) トレーニングキャンプ

① 活動期間 8月7日(火)～10日(金) 静岡県/御殿場市

② 活動期間 2013年2月8日(金)～11日(月) 大分県/大分市

(4) FIFA U-17 女子ワールドカップ 2012 アゼルバイジャン

活動期間 9月13日(木)～10月13日(土)
キャンプ 9月13日(木)～17日(月・祝) 静岡県/御殿場市
キャンプ 9月17日(月・祝)～10月15日(月) アゼルバイジャン/バクー
大会期間 9月22日(土・祝)～10月13日(土) アゼルバイジャン/バクー

<グループステージ>

日 時：9月23日(日) 18:00 キックオフ (現地時間)

会 場：Bayil Stadium
対 戦：日本 5-0 (2-0) ブラジル

日 時：9月26日(水) 20:00 キックオフ (現地時間)
会 場：8km Stadium
対 戦：日本 3-0 (0-0) ニュージーランド

日 時：9月30日(日) 14:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Shafa Stadium
対 戦：日本 9-0 (5-0) メキシコ

【グループステージ順位 (グループC組)】

第1位：日本
第2位：ブラジル
第3位：メキシコ
第4位：ニュージーランド

<決勝トーナメント>

日 時：10月5日(金) 20:00 キックオフ (現地時間)
会 場：8km Stadium
準々決勝：日本 0-1 (0-0) ガーナ

【最終順位】

優 勝：フランス
準優勝：朝鮮民主主義人民共和国
第3位：ガーナ
第4位：ドイツ
フェアプレー賞：日本

11 なでしこチャレンジプロジェクト

(1) トレーニングキャンプ

- | | | |
|--------|----------------------|---------|
| ① 活動期間 | 7月9日(月) ~12日(木) | 岡山県/美作市 |
| ② 活動期間 | 2013年2月8日(金) ~11日(月) | 大分県/大分市 |

12 フットサル日本代表

(1) スペイン遠征

活動期間	4月12日(木) ~22日(日)	
キャンプ	4月13日(金) ~20日(金)	スペイン/マドリード他

<親善試合>

日 時：4月16日(月) 19:20 キックオフ (現地時間)
会 場：Primero de Mayo
対 戦：フットサル日本代表 5-5 (2-2) OID Talavera

日 時：4月17日(火) 18:20 キックオフ (現地時間)
会 場：Municipal Jorge Garbajosa
対 戦：フットサル日本代表 1-3 (0-3) Camicer Torrejon

日 時：4月18日（水）19：30キックオフ（現地時間）
会 場：Pedro Delgado
対 戦：フットサル日本代表 3-4（2-1）Caja Segovia

日 時：4月19日（木）17：30キックオフ（現地時間）
会 場：Santiago de Compostela
対 戦：フットサル日本代表 2-5（2-3）Autos Lobelle

(2) International Indoor Futsal Tournament - China 2012

活動期間 5月7日（月）～14日（月）
キャンプ 5月7日（月）～8日（火）
キャンプ 5月9日（水）～10日（木）
大会期間 5月11日（金）～13日（日）

千葉県/千葉市
中国/杭州
中国/杭州

日 時：5月11日（金）21：30キックオフ（現地時間）
会 場：Dragon Sports Center
対 戦：日本 3-3（0-1）ルーマニア

日 時：5月12日（土）21：00キックオフ（現地時間）
会 場：Dragon Sports Center
対 戦：日本 2-2（0-2）イラン

日 時：5月13日（日）19：00キックオフ（現地時間）
会 場：Dragon Sports Center
対 戦：日本 2-3（0-2）中国

【最終順位】

優 勝：中国
準優勝：日本
第3位：ルーマニア
第4位：イラン

(3) トレーニングキャンプ

① 活動期間 4月5日（木）～11日（水）

愛知県/名古屋市

② 活動期間 9月24日（月）～26日（水）

愛知県/名古屋市

③ 活動期間 10月1日（月）～3日（水）

静岡県/袋井市

④ 活動期間 10月16日（火）～22日（月）

愛知県/名古屋市

(4) AFCフットサル選手権

活動期間 5月17日（木）～6月2日（土）
キャンプ 5月17日（木）～22日（火）
キャンプ 5月23日（水）～24日（木）
大会期間 5月25日（金）～6月1日（金）

愛知県/名古屋市
アラブ首長国連邦（UAE）/ドバイ
アラブ首長国連邦（UAE）/ドバイ

<グループステージ>

日 時：5月25日（金）12：00キックオフ（現地時間）

会 場：Al Wasl Stadium
対 戦：日本 3-2 (2-1) レバノン

日 時：5月26日(土) 14:30 キックオフ (現地時間)
会 場：Al Wasl Stadium
対 戦：日本 6-1 (4-1) タジキスタン

日 時：5月27日(日) 12:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Al Wasl Stadium
対 戦：日本 6-1 (1-1) チャイニーズ・タイペイ

【グループステージ順位 (グループ B)】

第1位 日本
第2位 レバノン
第3位 タジキスタン
第4位 チャイニーズ・タイペイ

<決勝トーナメント>

日 時：5月29日(火) 18:30 キックオフ (現地時間)
会 場：Al Wasl Stadium
準々決勝：日本 1-0 (1-0) キルギス

日 時：5月30日(水) 18:30 キックオフ (現地時間)
会 場：Al Wasl Stadium
準決勝：日本 3-0 (0-0) オーストラリア

日 時：6月1日(金) 19:30 キックオフ (現地時間)
会 場：Al Wasl Stadium
決 勝：日本 6-1 (2-1) タイ

【最終順位】

優 勝 日本
準優勝 タイ
第3位 イラン
第4位 オーストラリア
第5位 クウェート

※日本を含む上記5チームが FIFA フットサルワールドカップタイ 2012 に出場(タイはホスト枠で出場のため、5位のクウェートも出場権獲得)。

(5) 国際親善試合

<第1戦>

日 時：10月24日(水) 19:00 キックオフ
会 場：国立代々木競技場第一体育館 (東京都)
対 戦：フットサル日本代表 3-3 (2-1) フットサルブラジル代表
入場者数：8,236人

<第2戦>

日 時：10月27日(土) 13:00 キックオフ
会 場：旭川大雪アリーナ (北海道)
対 戦：フットサル日本代表 3-1 (3-1) フットサルウクライナ代表
入場者数：2,687人

FIFA フットサルワールドカップ 2012 タイの大会前強化の最後となる国際親善試合をブラジル代表とウクライナ代表を迎えて開催した。

東京でのブラジル戦は、お互いがゴールを奪い合う激しい展開となった。日本は前半3分に逸見選手、13分に北原選手が立て続けに2点を先取すると、ブラジルも15分にネット選手がゴールし、前半は2-1と日本のリードで終了。後半に入ると、ブラジルが24分にアリ選手、31分にロドリゴ選手と連続してゴールし、一時は逆転するも、日本も小曾戸選手が31分にゴール、同点に追いつく。試合はそのまま3-3で終了し、引き分けという結果に終わった。

北海道でのウクライナ戦は、前半から日本がゴールを重ねた。前半2分、星選手が先制ゴールをあげる。その後、8分にウクライナのS.ジェルバ選手のゴールで同点に追いつかれるものの、その後10分に北原選手、14分には三浦選手が得点し、リードを広げる。前半はそのまま3-1で終了した。後半に入ると、一転してウクライナ代表に攻め込まれる機会も増えたものの、川原選手を中心とした守備でゴールを許さず、試合はそのまま3-1で日本の勝利で終了した。

東京、北海道の両会場にて、来場者全員に大会リーフレットを配布、また会場には記念撮影ボード、フェイスペインティングコーナーを設置し、好評を博した。リスペクトプログラムとして、両会場にて各チームキャプテンによるリスペクト宣言を行った。

運営全般に関しては、公益財団法人東京都サッカー協会、財団法人北海道サッカー協会、国立代々木競技場第一体育館、大雪アリーナを中心とする多くの方々のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

(6) F I F Aフットサルワールドカップタイ 2012

活動期間	10月28日(日)～11月13日(火)	
キャンプ	10月29日(月)～31日(水)	タイ/ナコンラチャシマ
大会期間	11月1日(木)～11日(日)	タイ/ナコンラチャシマ他

<グループステージ>

日 時：11月1日(木) 21:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Korat Chatchai Hall
対 戦：日本 1-4 (0-1) ブラジル

日 時：11月4日(日) 19:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Korat Chatchai Hall
対 戦：日本 5-5 (2-5) ポルトガル

日 時：11月7日(水) 17:00 キックオフ (現地時間)
会 場：Huamark Indoor Stadium
対 戦：日本 4-2 (1-1) リビア

【グループステージ順位 (グループC)】

第1位 ブラジル
第2位 ポルトガル
第3位 日本
第4位 リビア

<決勝トーナメント>

日 時：11月11日(日) 18:30 キックオフ (現地時間)
会 場：Korat Chatchai Hall
準々決勝：日本 3-6 (0-6) ウクライナ

【最終順位】

優 勝 ブラジル
準 優 勝 スペイン
第 3 位 イタリア

第 4 位 コロンビア

※日本はベスト 16。

13 フットサル日本女子代表

(1) 世界女子フットサルトーナメント

活動期間 11月25日(日)～12月11日(火)

キャンプ 11月25日(日)～28日(水)

キャンプ 11月29日(木)～12月2日(日)

大会期間 12月1日(土)～9日(日)

愛知県/名古屋市
ポルトガル/ポルト
ポルトガル/ポルト

<グループステージ>

日 時：12月3日(月) 19:30 キックオフ (現地時間)

会 場：Hall Dr. Salvador Machado

対 戦：日本 1-5 (0-4) ポルトガル

日 時：12月5日(水) 17:00 キックオフ (現地時間)

会 場：Hall Dr. Salvador Machado

対 戦：日本 4-3 (2-0) ベネズエラ

日 時：12月6日(木) 19:30 キックオフ (現地時間)

会 場：Hall Dr. Salvador Machado

対 戦：日本 2-1 (2-0) イラン

日 時：12月7日(金) 19:30 キックオフ (現地時間)

会 場：Municipal Hall

対 戦：日本 0-5 (0-3) ブラジル

【グループステージ順位 (グループA)】

第1位 ブラジル

第2位 ポルトガル

第3位 日本

第4位 イラン

第5位 ベネズエラ

<順位決定戦>

日 時：12月9日(日) 11:00 キックオフ (現地時間)

会 場：Hall Dr. Salvador Machado

5・6位決定戦：日本 0-4 (0-1) ウクライナ

【最終順位】

優 勝 ブラジル

準 優 勝 ポルトガル

第 3 位 スペイン

第 4 位 ロシア

※日本は第6位。

14 ビーチサッカー日本代表

(1) トレーニングキャンプ

① 活動期間 4月25日(水)～27日(金)

沖縄県/宜野湾市

- ② 活動期間 6月4日(月)～8日(金) 沖縄県/宜野湾市
- ③ 活動期間 10月15日(月)～17日(水) 沖縄県/宜野湾市
- ④ 活動期間 12月26日(水)～29日(土) 沖縄県/宜野湾市

(2) オマーン/ブラジル遠征

活動期間 5月1日(火)～13日(日)
 キャンプ 5月2日(水)～4日(金) オマーン/マスカット
 キャンプ 5月5日(土)～11日(金) ブラジル/サンパウロ

<親善試合>

日 時:5月3日(木)18:30 キックオフ(現地時間)
 会 場:SULTAN QABOOS SPORTS COMPLEX(マスカット)
 対 戦:ビーチサッカー日本代表 2-3 (1-1/1-0/0-2) ビーチサッカーオマーン代表

日 時:5月4日(金)18:00 キックオフ(現地時間)
 会 場:SULTAN QABOOS SPORTS COMPLEX(マスカット)
 対 戦:ビーチサッカー日本代表 1-2 (1-0/0-2/0-0) ビーチサッカーオマーン代表

日 時:5月7日(月)9:00 キックオフ(現地時間)
 会 場:MONGAGUA BEACH(サンパウロ)
 対 戦:ビーチサッカー日本代表 4-5 (1-1/1-2/0-0/2-2) S. C. CORINTHIANS PAULISTA

日 時:5月8日(火)14:30 キックオフ(現地時間)
 会 場:MONGAGUA BEACH(サンパウロ)
 対 戦:ビーチサッカー日本代表 0-3 (0-0/0-1/0-0/0-2) FC Barcelona

日 時:5月9日(水)16:00 キックオフ(現地時間)
 会 場:SANTOS BEACH(サンパウロ)
 対 戦:ビーチサッカー日本代表 3-5 (0-1/0-1/1-2/2-1) SANTOS FC

日 時:5月10日(木)11:30 キックオフ(現地時間)
 会 場:MONGAGUA BEACH(サンパウロ)
 対 戦:ビーチサッカー日本代表 3-2 (1-0/1-1/1-1/0-0) A. C. MILAN

(3) 第3回アジアンビーチゲームズ 2012 海陽/中国

活動期間 6月13日(水)～21日(木)
 キャンプ 6月13日(水)～15日(金) 中国/海陽
 大会期間 6月16日(土)～19日(火) 中国/海陽

<グループステージ>

日 時:6月16日(土)9:00 キックオフ(現地時間)
 会 場:Zone D of Fengxiang Beach "Competition Court 2"
 対 戦:日本 2-1 (1-0/0-0/1-1) タイ

日 時:6月17日(日)16:30 キックオフ(現地時間)
 会 場:Zone D of Fengxiang Beach "Competition Court"
 対 戦:日本 3-0 (0-0/2-0/1-0) カタール

日 時:6月18日(月)12:00 キックオフ(現地時間)

会 場 : Zone D of Fengxiang Beach “Competition Court”
対 戦 : 日本 2-3 (1-0/1-2/0-1) イラン

【グループステージ順位 (グループD)】

第1位 イラン
第2位 日本
第3位 タイ
第4位 カタール

<決勝トーナメント>

日 時 : 6月19日 (火) 16:15 キックオフ (現地時間)
会 場 : Zone D of Fengxiang Beach “Competition Court”
準々決勝 : 日本 4-5 (1-0/1-2/0-1/EX 0-1) レバノン

【最終順位】

優 勝 イラン
準優勝 中国
第3位 パレスチナ
第4位 レバノン
※日本はベスト8。

(4) Samsung Beach Soccer Intercontinental Cup Dubai 2012

活動期間	10月27日 (土) ~11月4日 (日)	
キャンプ	10月28日 (日) ~29日 (月)	アラブ首長国連邦 (UAE) / ドバイ
大会期間	10月30日 (火) ~11月3日 (土)	アラブ首長国連邦 (UAE) / ドバイ

<グループステージ>

日 時 : 10月30日 (火) 16:45 キックオフ (現地時間)
会 場 : Dubai Festival City
対 戦 : 日本 4-7 (3-2/1-2/0-3) スイス

日 時 : 10月31日 (水) 16:45 キックオフ (現地時間)
会 場 : Dubai Festival City
対 戦 : 日本 5-6 (2-2/2-3/1-1) ブラジル

日 時 : 11月1日 (木) 16:45 キックオフ (現地時間)
会 場 : Dubai Festival City
対 戦 : 日本 5-6 (2-3/1-2/2-1) ナイジェリア

【グループステージ順位 (グループB)】

第1位 ブラジル
第2位 ナイジェリア
第3位 スイス
第4位 日本

【最終順位】

優 勝 ロシア
準優勝 ブラジル
第3位 UAE
第4位 ナイジェリア
※日本はグループステージ敗退。

(5) FIFA Beach Soccer World Cup2013 アジア地区予選

活動期間	2013年1月15日(火)～27日(日)	
キャンプ	2013年1月16日(水)～20日(日)	アラブ首長国連邦(UAE) / ドバイ
キャンプ	2013年1月21日(月)	カタール/ドーハ
大会期間	2013年1月22日(火)～26日(土)	カタール/ドーハ

<グループステージ(グループB)>

日 時: 2013年1月22日(火) 19:00 キックオフ(現地時間)
会 場: KATARACH Beach Stadium
対 戦: 日本 4-1 (1-1/0-0/3-0) タイ

日 時: 2013年1月23日(水) 17:45 キックオフ(現地時間)
会 場: KATARACH Beach Stadium
対 戦: 日本 6-5 (3-0/2-2/1-3) レバノン

日 時: 2013年1月24日(木) 17:45 キックオフ(現地時間)
会 場: KATARACH Beach Stadium
対 戦: 日本 5-2 (2-1/1-0/2-1) バーレーン

【グループステージ順位(グループB)】

第1位 日本
第2位 レバノン
第3位 バーレーン
第4位 タイ

<決勝トーナメント>

日 時: 2013年1月25日(金) 20:15 キックオフ(現地時間)
会 場: KATARACH Beach Stadium
準 決 勝: 日本 2-1 (0-0/0-0/2-1) オーストラリア

日 時: 2013年1月26日(土) 20:15 キックオフ(現地時間)
会 場: KATARACH Beach Stadium
決 勝: 日本 6-6 (3-1/2-2/1-3 PK4-5) イラン

【最終順位】

優 勝 イラン
準 優 勝 日本
第 3 位 UAE
第 4 位 オーストラリア

※日本を含む上位3チームがFIFAビーチサッカーワールドカップタヒチ2013への出場権を獲得。

II 競技会開催事業

1 国内競技会（主催）

(1) 第 92 回天皇杯全日本サッカー選手権大会

開催期間：9月1日（土）～2013年1月1日（火・祝）

開催会場：東京／国立競技場 他

決勝：2013年1月1日（火・祝） 14:00 キックオフ

ガンバ大阪 0-1 (0-1) 柏レイソル 東京／国立競技場

優勝：柏レイソル（J1）

準優勝：ガンバ大阪（J1）

第3位：横浜F・マリノス（J1）、鹿島アントラーズ（J1）

フェアプレー賞：該当チームなし

入場者数：46,480人（決勝）

今大会で92回を迎えた天皇杯は、J1-18チーム、J2-22チーム、JFL-1チームの41のシードチームに加え、都道府県代表47チームを合わせた合計88チームの参加により開催した。

決勝戦は、リーグ戦ではまさかのJ2降格という悲劇を味わったものの、FC町田ゼルビア、セレッソ大阪、鹿島アントラーズとJリーグ勢を次々と下して決勝まで駒を進めたガンバ大阪と、2011年のリーグチャンピオンながら今季は中位に甘んじ、天皇杯を獲得してAFCチャンピオンズリーグの出場権を得たい柏レイソルとの対戦となった。

試合の立ち上がりからゲームを支配したのはG大阪。天皇杯を戦いながら本来のパスサッカーを取り戻したG大阪は人数をかけた鮮やかなパス交換から好機を次々と作る。流れがG大阪に行きかけたところで柏のネルシーニョ監督が動き、右サイドの水野選手に代えてFW田中選手を投入する。交代直後に獲得したコーナーキックからDF渡部選手が強烈なヘディングシュートを叩き込み、前半はほとんど好機のなかった柏が前半35分先制に成功する。

後半も、G大阪がボールを支配するが、柏の強固な守備ブロックからレアンドロ選手と田中選手のカウンターという形でゲームは進行する。G大阪は家長選手、佐々木選手らフォワードの選手を投入して終盤のパワープレーでゴールに迫るが実らず、試合終了となった。前身の日立製作所以来37大会ぶりに柏レイソルに天皇杯が授与され、同時にAFCチャンピオンズリーグ2013の出場権が与えられた。

なお決勝戦の入場者数は46,480人（※91回大会決勝観客数：41,974人）、全試合の総入場者数は343,593人（※91回大会総入場者数：334,258人）であった。

(2) 2012 Jリーグディビジョン1（J1）

開催期間：2012年3月10日（土）～12月1日（土）

会場：全国各地

順位：優勝 サンフレッチェ広島

2位 ベガルタ仙台

3位 浦和レッズ

4位 横浜F・マリノス

5位 サガン鳥栖

6位 柏レイソル

7位 名古屋グランパス

8位 川崎フロンターレ

9位 清水エスパルス

10位 FC東京

11位 鹿島アントラーズ

12位 ジュビロ磐田

13位 大宮アルディージャ

14位 セレッソ大阪

- 15 位 アルビレックス新潟
- 16 位 ヴィッセル神戸 (J2 降格)
- 17 位 ガンバ大阪 (J2 降格)
- 18 位 コンサドーレ札幌 (J2 降格)

(3) 2012 J リーグ ディビジョン 2 (J 2)

開催期間：2012 年 3 月 4 日(日)～11 月 11 日(日)

会 場：全国各地

順 位：優勝 ヴァンフォーレ甲府 (J1 昇格)

2 位 湘南ベルマーレ (J1 昇格)

3 位 京都サンガ F.C.

4 位 横浜 F C

5 位 ジェフユナイテッド千葉

6 位 大分トリニータ (J1 昇格)

7 位 東京ヴェルディ

8 位 ファジアーノ岡山

9 位 ギラヴァンツ北九州

10 位 モンテディオ山形

11 位 栃木 S C

12 位 松本山雅 F C

13 位 水戸ホーリーホック

14 位 ロアッソ熊本

15 位 徳島ヴォルティス

16 位 愛媛 F C

17 位 ザスパ草津

18 位 アビスパ福岡

19 位 カターレ富山

20 位 ガイナーレ鳥取

21 位 F C 岐阜

22 位 F C 町田ゼルビア (JFL 降格)

(4) 2012 J リーグ ヤマザキナビスコカップ

開催期間：予選リーグ 2012 年 3 月 20 日(火・祝)～6 月 27 日(水) 各ホームタウン他
 決勝トーナメント 7 月 25 日(水)～11 月 3 日(土・祝) 各ホームタウン他

会 場：主に各クラブのホームタウンにおける競技場

決 勝：11 月 3 日(土・祝) 13:10 キックオフ 東京/国立競技場

鹿島アントラーズ 2-1 (0-0, 1-1, 1-0, 0-0) 清水エスパルス

優 勝：鹿島アントラーズ

準優勝：清水エスパルス

第 3 位：柏レイソル、F C 東京

(5) F U J I X E R O X S U P E R C U P 2013

開 催 日：2013 年 2 月 23 日(土) 13:35 キックオフ

会 場：東京/国立競技場

試 合：サンフレッチェ広島 1-0 (1-0, 0-0) 柏レイソル

入場者数：34,972 人

(6) 2012 J リーグ J1 昇格プレーオフ

開催期間：準決勝 11 月 18 日(日)、決勝 11 月 23 日(金・祝)

会場：準決勝 リーグ戦上位クラブのホームスタジアム
決勝 東京／国立競技場
決勝：11月23日（金・祝）13：05キックオフ 東京／国立競技場
大分トリニータ 1-0(0-0, 1-0)ジェフユナイテッド千葉

(7) J2・JFL入れ替え戦

未開催

※JFLはV・ファーレン長崎が優勝しJ2へ自動昇格となり、JFL2位はクラブライセンスを取得していないAC長野パルセイロだったために入れ替え戦は開催されず

(8) 第15回日本フットボールリーグ

開催期間：2012年3月11日(日)～11月18日(日)

開催会場：各本拠地

優勝：V・ファーレン長崎 ※2013年よりJ2へ

準優勝：AC長野パルセイロ

3位：SAGAWA SHIGA FC

フェアプレー賞：SAGAWA SHIGA FC

入替戦（JFL・地域リーグ）

開催期間：第1戦 2012年12月9日(日)、第2戦 12月16日(日)

開催会場：栃木市総合運動公園陸上競技場

対戦：栃木ウーヴァFC（JFL17位）ーノルブリッツ北海道（地域3位）

第1戦 ノルブリッツ北海道 2-1(1-1) 栃木ウーヴァFC

第2戦 栃木ウーヴァFC 1-0(0-0) ノルブリッツ北海道

※第2戦を終了して、同勝点、同スコアの為、延長戦へ。それでも決着がつかずPK戦で栃木ウーヴァFCが勝利(PK:4-1)し、JFL残留

(9) 第48回全国社会人サッカー選手権大会

開催期間：10月12日(金)～17日(水)

開催会場：東京／味の素スタジアム他

決勝：10月17日(水)13:30キックオフ 味の素スタジアム

福島ユナイテッドFC 0-1(0-0, 0-0, 0-1, 0-0) FC KOREA

優勝：FC KOREA (関東／東京)

第2位：福島ユナイテッドFC (東北／福島)

第3位：ファジアーノ岡山ネクスト (中国／岡山)

第4位：バンディオンセ加古川 (関西／兵庫)

フェアプレー賞：該当なし

48回目を迎える全国社会人サッカー選手権大会を第68回国民体育大会「スポーツ祭東京2013」リハーサル大会を兼ねて開催した。

42回から上位チームは全国地域サッカーリーグ決勝大会への出場権が与えられており、参加32チームのモチベーションは非常に高く熱戦が繰り広げられた。

決勝は共に初優勝を狙う福島ユナイテッドFCとFC KOREAの対戦となった。試合は接戦となり、延長前半にチャンスを活かしたFC KOREAが先制点を挙げ、初優勝を勝ち取った。

尚、第36回全国地域サッカーリーグ決勝大会への出場権(社会人大会枠)は、FC KOREA、ファジアーノ岡山ネクスト、バンディオンセ加古川の3チームが獲得した。

(10) 第36回全国地域サッカーリーグ決勝大会

開催期間：1次ラウンド 11月16日(金)～18日(日)

決勝ラウンド 11月30日(金)～12月2日(日)
 開催会場：1次ラウンド 福島/郡山西部サッカー場
 高知/県立春野総合運動公園陸上競技場・球技場
 大分/中津総合運動場
 決勝ラウンド 長崎/かきどまり陸上競技場
 優勝：SC相模原 (関東/神奈川)
 準優勝：福島ユナイテッドFC (東北/福島)
 第3位：クラブフィールズノルブリッツ北海道 (北海道)
 第4位：ファジアーノ岡山ネクスト (中国/岡山)
 フェアプレー賞：該当なし

36回目を迎える全国地域サッカーリーグ決勝大会を福島/郡山西部サッカー場をはじめとする4会場、12チームで開催した。1次ラウンドは福島県、高知県、大分県の3会場で開催し、決勝ラウンド進出チーム決定は最終戦までもつれ込んだ。SC相模原は各グループ2位の最上位として決勝ラウンドに進出した。

決勝ラウンドは長崎県で開催し、各試合とも接戦で息詰まる試合が展開された。2日目に福島ユナイテッドFCとSC相模原の2位以内が確定してJFL昇格を決定した。

最終日第1試合は、福島ユナイテッドFCとSC相模原の対戦で実質上の決勝戦となり、86分に先制点を挙げたSC相模原が勝利して優勝となった。

第2試合はクラブフィールズノルブリッツ北海道とファジアーノ岡山ネクストの3位争いとなった。後半61分にファジアーノ岡山ネクストが先制点をあげたが、その3分後北海道が追いつきPK戦となり、クラブフィールズノルブリッツ北海道が勝利して第3位となった。

なお、福島ユナイテッドFCとSC相模原は、2013年度からのJFL昇格が12月5日のJFL理事会において正式決定した。第3位のクラブフィールズノルブリッツ北海道はJFL栃木ウーヴァFCとの入替戦に進出したが惜しくも昇格はならなかった。

(11) 第61回全日本大学サッカー選手権大会

開催日時：12月19日(水)～2013年1月7日(日)
 会場：東京/国立競技場他
 決勝：2013年1月7日(日) 国立競技場 14:00キックオフ
 早稲田大学 3-1(2-1) 福岡大学
 優勝：早稲田大学 (関東3・東京)
 準優勝：福岡大学 (九州1・福岡)
 第3位：鹿屋体育大学(九州2・鹿児島)、阪南大学(関西1・大阪)
 フェアプレー賞：早稲田大学
 入場者数：14,745人

平成17年度より、全日本大学女子サッカー選手権大会と同日開催している決勝戦は、本大会29回出場で5年ぶり12度目の優勝を目指す早稲田大学と37回出場で初優勝を狙う福岡大学との対戦となった。前半から接戦となったが早稲田大学がチャンスを活かし先制点を挙げ、40分にも追加点を挙げた。44分PKで福岡大学は1点を返したが、後半76分早稲田大学が1点追加して勝利し優勝となった。

(12) 第36回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント

開催日時：7月8日(日)～16日(月・祝)
 会場：大阪/大阪長居スタジアム他
 決勝：7月16日(月・祝) 18:00キックオフ 大阪/長居スタジアム
 阪南大学 3-1(1-1) 専修大学
 優勝：阪南大学 (関西代表3・大阪)
 準優勝：専修大学 (関東代表7・神奈川)
 第3位：早稲田大学(関東代表1・東京)、駒澤大学 (関東代表5・東京)
 フェアプレー賞：該当なし

入場者数：2,830人

各地域予選を勝ち抜いた32チームが参加し、猛暑の中で熱戦を繰り広げた。

決勝は11年ぶり2度目の優勝を狙う10回目出場の阪南大学と、初出場ながらも昨年度の関東大学リーグ1部とインカレを優勝した専修大学との対戦となった。試合は接戦となり、前半33分に専修大学が先制点を挙げたが、45+2分に阪南大学がゴールして同点となった。後半にチャンスを活かした阪南大学は79分、84分にゴールを重ね見事優勝した。

(13) 第27回デンソーカップチャレンジサッカー島原大会

開催日時：2013年3月1日（金）～3日（日）

会場：長崎/島原市営陸上競技場他

決勝：2013年3月3日（日）島原市営陸上競技場 13:00キックオフ

関西選抜 2-1 (1-0) 中国・四国選抜

優勝：関西選抜

準優勝：中国・四国選抜

第3位：全日本大学選抜

27回を迎える本大会は、長崎県の島原市営陸上競技場他で開催された。2010年度より国際大会に備えた強化のため、全日本大学選抜が本大会に参加した。

決勝戦は、準決勝で全日本大学選抜を下した関西選抜と中国・四国選抜との対戦となった。前半に関西選抜が先制、後半は両チームともに1点ずつゴールした結果、関西選抜が優勝した。3位の全日本大学選抜は、デンソーカップサッカー第10回大学日韓定期戦（3月24日（日）に安養総合運動場/韓国）で全韓国大学選抜と対戦する。

(14) デンソーカップサッカー第10回大学日韓定期戦

開催日時：2013年3月24日（日）

会場：安養総合運動場（韓国京畿道）

対戦：2013年3月24日（日）キックオフ12:00

全韓国大学選抜 2-0 (1-0) 全日本大学選抜

優勝：全韓国大学選抜

入場者数：1,600人

10回を迎える本大会において全日本大学選抜は、第27回デンソーカップチャレンジサッカー島原大会での課題を修正して日韓戦に臨むことになった。試合は接戦であったが、前半チャンスを活かした韓国が先制、後半も韓国がゴールを挙げて勝利し、優勝した。

韓国との対戦は、通算4勝4敗2分となった、共にホームゲームでの負けはない。次回の第11回定期戦は2014年3月末に国立競技場で対戦する。

(15) 高円宮杯U-18サッカーリーグ2012 チャンピオンシップ/高円宮杯U-18サッカーリーグ2012/ 高円宮杯U-18サッカーリーグ2012 プレミアリーグ参入戦

① 高円宮杯U-18サッカーリーグ2012 チャンピオンシップ

開催期間：12月16日（日）

開催会場：埼玉/埼玉スタジアム2002

決勝：東京ヴェルディユース 1-4 (0-2) サンフレッチェ広島F.Cユース

入場者数：7,207人

優勝：サンフレッチェ広島F.Cユース（プレミアリーグWEST 1位）

準優勝：東京ヴェルディユース（プレミアリーグEAST 1位）

高円宮杯U-18サッカーリーグ2012 チャンピオンシップは、プレミアリーグ（EAST/WEST）をそれぞれ優勝した東京ヴェルディユースとサンフレッチェ広島F.Cユースの試合となり、埼玉ス

タジアム2002にて熱戦が繰り広げられた。

チャンピオンシップは晴天の下、7,000人強の観客が見守られる中で開催された。安定した攻撃力が持ち味の両チーム同士の戦いで前半より激しい戦いが続いたが、前半、サンフレッチェ広島F.Cユースが2点リードして前半を終了した。後半になると、東京ヴェルディユースが反撃し1点返すが、サンフレッチェ広島F.Cユースがさらに2点を挙げて試合は終了、見事サンフレッチェ広島F.Cユースが3年連続4回目の優勝を果たした。

大会通して競技運営をサポートして頂いた多くの関係者の尽力によって、本年度の大会は無事に終了した。

②高円宮杯U-18 サッカーリーグ 2012 プレミアリーグ

プレミアリーグ EAST 優勝：東京ヴェルディユース

プレミアリーグ WEST 優勝：サンフレッチェ広島F.Cユース

フェアプレー賞：該当なし

プレミアリーグ EAST 得点王：加賀美 翔（清水エスパルスユース）20 得点

プレミアリーグ WEST 得点王：松村 亮（ヴィッセル神戸U-18）22 得点

③高円宮杯U-18 サッカーリーグ 2012 プレミアリーグ参入戦

2012年2月15日（土）埼玉スタジアム2002（第2グラウンド・第3グラウンド）及び12月17日（月）味の素フィールド西が丘で開催し、結果、大津高等学校、桐光学園高等学校、ガンバ大阪ユース、JFAアカデミー福島の4チームが勝利し、2013年度より高円宮杯U-18 サッカーリーグ 2013 プレミアリーグに昇格する。

(16) adidas CUP 2012 第36回日本クラブユースサッカー選手権(U-18)大会

開催期間：7月26日(木)～8月4日(土)

開催会場：群馬／前橋総合運動公園ほか、神奈川／ニッパツ三ツ沢球技場

決勝：8月4日(土) 神奈川／ニッパツ三ツ沢球技場

柏レイソルU-18 3-2 (0-1) 横浜F・マリノスユース

優勝：柏レイソルU-18（関東第5代表）

準優勝：横浜F・マリノスユース（関東第3代表）

第3位：京都サンガF.C.U-18（関西第2代表）、サンフレッチェ広島F.Cユース（中国第1代表）

フェアプレー賞：柏レイソルU-18（関東第5代表）

MVP：秋野 央樹（柏レイソルU-18）

MIP：喜田 拓也（横浜F・マリノスユース）

得点王：木下 康介（横浜FCユース）6点

日本のクラブチーム(U-18)の頂点を争う大会として今年で36回目を迎えた日本クラブユースサッカー選手権(U-18)大会は、昨年に引き続き群馬県前橋市近郊で予選グループから準々決勝まで開催し、準決勝・決勝戦は神奈川県三ツ沢陸上競技場、ニッパツ三ツ沢球技場にて開催した。

決勝トーナメントに進出出来るチームが昨年まで8チームであったが、今年より16チームに変更された。

決勝は柏レイソルU-18と横浜F・マリノスユースの関東勢同士の対戦となった。前半より横浜F・マリノスユースが積極的に攻め1点リードで前半を終了した。後半は、点の取り合いとなったが、柏レイソルU-18が試合終了間際に、交代出場した木村選手の劇的な勝ち越しゴールで初優勝を果たした。

一般社団法人群馬県サッカー協会ならびに群馬クラブユースサッカー連盟をはじめとする関係者の方々の尽力で大会は無事終了した。

(17) 第91回全国高等学校サッカー選手権大会

開催日時：12月30日(日)～2013年1月19日(土)

会場：東京/国立競技場、その他首都圏8会場

決勝：2013年1月19日(月) 国立競技場 キックオフ12:05

鵬翔高等学校 2-2(0-1、2-1、0-0、0-0、PK5-3) 京都橘高等学校
優 勝：鵬翔高等学校（宮崎県代表）
準 優 勝：京都橘高等学校（京都府代表）
第 3 位：星稜高等学校（石川県代表）、桐光学園高等学校（神奈川県代表）
決勝戦入場者数：24,937人

第91回全国高等学校サッカー選手権大会は、国立競技場での決勝戦を当初予定されていた1月14日(月・祝)が大雪に見舞われたため、1週間延期して2013年1月19日(土)に開催した。

共に初優勝をかけたチーム同士の決勝は、鵬翔高等学校が京都橘高等学校を下し、宮崎県としては初となる優勝を飾った。試合は京都橘高等学校が2度に亘りリードを奪う展開だったが、鵬翔高等学校が粘りを見せ追いつき、最後はPK戦を制した。

雪による決勝延期という前例のない事態となったが、全国高等学校体育連盟、民間放送43社、公益財団法人東京都サッカー協会、一般社団法人神奈川県サッカー協会、公益財団法人埼玉県サッカー協会、公益社団法人千葉県サッカー協会など、多くの関係者の尽力によって無事に大会を終了することができた。

(18) 高円宮杯第24回全日本ユース(U-15)サッカー選手権大会

開催日時：12月23日(日)～29日(土)
会 場：大阪/J-GREEN 堺、滋賀県3会場
決 勝：12月29日(土) 大阪/J-GREEN 堺 13:00 キックオフ
大宮アルディージャジュニアユース 2-4(0-3) ガンバ大阪ジュニアユース
優 勝：ガンバ大阪ジュニアユース (関西第1代表・大阪)
準 優 勝：大宮アルディージャジュニアユース (関東第1代表・埼玉)
第 3 位：アルビレックス新潟ジュニアユース (北信越第1代表・新潟)
横浜 FC ジュニアユース (関東第3代表・神奈川)
フェアプレー賞：大宮アルディージャジュニアユース(関東第1代表・埼玉)
得 点 王：6得点 立石爽志 (大宮アルディージャジュニアユース)
決勝戦入場者数：846人

高円宮杯第24回全日本ユース(U-15)サッカー選手権大会は、決勝戦を12月29日(土)に大阪/J-GREEN 堺において開催した。今年もJリーグクラブのジュニアユースチーム同士の対戦となった決勝は、ガンバ大阪ジュニアユースが、大宮アルディージャジュニアユースを下しての優勝で幕を閉じた。

ガンバ大阪ジュニアユースは、前半で3-0とリードを奪うも、後半大宮アルディージャジュニアユースが2点を返し1点差に迫ると、後半は白熱した展開となった。最後はガンバ大阪ジュニアユースが4点目を決めて見事優勝を飾った。

ガンバ大阪ジュニアユースは昨年5月のJFAプレミアカップ2012 supported by NIKE、8月のadidas CUP 2012 第27回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)をとともに制しており、史上初のU-15年代全国3冠を達成した。

大会通して競技運営をサポートして頂いた一般社団法人大阪府サッカー協会、公益社団法人滋賀県サッカー協会をはじめ多くの関係者の尽力によって、本年度の大会は無事に終了することができた。

(19) adidas CUP 2012 第27回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会

開催期間：8月14日(火)～23日(木)
開催会場：北海道/帯広の森陸上競技場、帯広の森球技場、中札内交流の杜ほか
決 勝：8月23日(木) 北海道/帯広の森陸上競技場
ガンバ大阪ジュニアユース 2-0(2-0) ヴィッセル神戸 U-15
優 勝：ガンバ大阪ジュニアユース
準 優 勝：ヴィッセル神戸 U-15
第 3 位：アルビレックス新潟ジュニアユース、清水エスパルスジュニアユース

フェアプレー賞：清水エスパルスジュニアユース
MVP：高木 彰人（ガンバ大阪ジュニアユース）
MIP：松原 啓介（ヴィッセル神戸 U-15）
得点王：宮森 祐希（ガンバ大阪ジュニアユース）

日本のクラブユース U-15 の頂点を争う大会として今年で 27 回目を迎えたクラブユースサッカー選手権(U-15)大会は、昨年に引き続き北海道／帯広市近郊で開催することとなった。

決勝はガンバ大阪ジュニアユースとヴィッセル神戸 U-15 の関西勢対決となった。試合はガンバ大阪ジュニアユースが前半より試合を優勢に進め、2 点リードで前半を終える。後半にヴィッセル神戸 U-15 が逆襲したが、ガンバ大阪ジュニアユースが逃げ切って初優勝を果たした。

帯広地区サッカー協会及び北海道クラブユースサッカー連盟をはじめとする関係者の方々の尽力で大会は無事終了した。

(20) メニコンカップ 2012 日本クラブユースサッカー東西対抗戦(U-15)

開催日：9月9日（日）

開催会場：愛知/名古屋市瑞穂公園ラグビー場

対 戦：オールイースト・東軍 2-4 (0-1) オールウエスト・西軍

入場者数：9,237 人

MVP：市丸瑞希（WEST／ガンバ大阪ジュニアユース）

敢闘賞：山崎海秀（EAST／柏レイソル U-15）、加藤大智（WEST／名古屋グランパス U15）

本大会で第 18 回を迎える「メニコンカップ 2012 日本クラブユースサッカー東西対抗戦(U-15)」は、adidas CUP2012 第 27 回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会の優秀選手に選出された選手およびデベロッパカップ 2012 の MVP/MIP 選手を一同に集めた大会として愛知県の名古屋市瑞穂公園ラグビー場で開催した。

本年も、キックオフから U-15 年代のオールスター戦らしい鋭刺としたプレーを展開、オールウエスト（西軍）が優勢に試合を進めて 4-2 で勝利を収めた。暑い中での試合となったが、9 千人を超える観客の中で精一杯のプレーを見せた。愛知県サッカー協会、協賛社の方々のご尽力により、無事に試合を終えることができた。

この結果により、通算成績はオールイースト（東軍）9 勝、オールウエスト（西軍）9 勝となった。

(21) 全国中学校体育大会／第 43 回全国中学校サッカー大会

開催期間：8月18日（土）～23日（木）

開催会場：茨城／ケーズデンキスタジアム水戸ほか

決 勝：8月23日（木）茨城／ケーズデンキスタジアム水戸

青森山田中学校（青森県）3-2 (2-1) 東海大学附属翔洋高等学校中等部（静岡県）

優 勝：青森山田中学校（青森県）

準 優 勝：東海大学附属翔洋高等学校中等部（静岡県）

第 3 位：星稜中学校（石川県）、甲賀市立甲南中学校（滋賀県）

フェアプレー賞：東海大学附属翔洋高等学校中等部（静岡県）

本年度の第 43 回全国中学校サッカー大会を茨城県水戸市、ひたちなか市、笠間市の各会場で開催した。どの会場も天候に恵まれ、芝生の整備が行き届いた素晴らしいピッチコンディションのもと、32 の出場チームによる熱戦が繰り広げられた。

決勝は、青森山田中学校と東海大学附属翔洋高等学校中等部の強豪校同士の対戦となった。試合は序盤から青森山田中学校が優勢に試合を進め、前半 1 点リードで後半を迎える。後半は一転して東海大学附属翔洋高等学校中等部が攻撃に出たが、青森山田中学校が 3-2 で逃げ切って見事初優勝を果たした。両チームともリスペクトの精神を守り、フェアプレーに徹した良い試合であった。

公益財団法人茨城県サッカー協会ならびに全国中学校サッカー大会をはじめとする関係者の方々の尽力で大会を無事に終えることができた。

(22) J F Aプレミアカップ 2012 supported by NIKE

開催日時：5月3日（木・祝）～5日（土・祝）
会場：大阪/J-GREEN 堺
決勝：5月5日（土・祝）
 ガンバ大阪ジュニアユース 4-1（1-1）大宮アルディージャジュニアユース
優勝：ガンバ大阪ジュニアユース（関西第2代表・大阪）
準優勝：大宮アルディージャジュニアユース（関東代表・埼玉）
第3位：アルビレックス新潟ジュニアユース（北信越代表・新潟）
 京都サンガ F.C. U-15（関西第1代表・京都）
フェアプレー賞：ガンバ大阪ジュニアユース
観客数：500人

2011年度よりU-15の全国大会に変更したJ F Aプレミアカップ 2012 supported by NIKEを昨年度に続き大阪/J-GREEN 堺において開催した。1次ラウンドは12チームを3グループに分けてリーグ戦を行ない、各グループ1位と、各グループ2位のうち成績上位の1チームの計4チームで決勝トーナメントを行なった。1次ラウンドでは各チーム決勝トーナメント進出をかけ、熱戦が繰り広げられた。特に4ピッチ同時キックオフで行われた予選リーグ第3戦は、各チームの特色が出た好ゲームが展開され、会場全体が観戦者の声援と選手たちの熱気に包まれていた。

熾烈な予選リーグ、準決勝を勝ち抜き、決勝戦に進出したのは関西代表のガンバ大阪ジュニアユースと関東代表の大宮アルディージャジュニアユース。両チームとも大会を通じて注目選手が活躍し、安定した戦いを続けてきた。世界大会への出場切符をかけた注目の決勝戦は5日の10:30にキックオフ、先にゲームの主導権を握ったのはガンバ大阪ジュニアユースで前半7分に先制すると、その後もリズムよくボールを回し決定機を作った。一方、先制された大宮アルディージャジュニアユースは慌てずに自陣から徹底したポゼッションサッカーを展開して23分に同点に追いつき、前半を終了した。

後半開始からは、両チーム一進一退の攻防が繰り広げられるも、後半8分にガンバ大阪ジュニアユースがゴールすると、試合は一気にガンバ大阪ジュニアユースペースになった。その後も大宮アルディージャジュニアユースの守備を崩して67分、71分とゴールを重ね、同大会3年ぶりの優勝を飾った。

優勝したガンバ大阪ジュニアユースには、7月中旬～下旬（予定）に中国で行なわれる世界大会「マンチェスター・ユナイテッド・プレミアカップ・ワールド・ファイナルズ 2012」への出場権が与えられた。

大会期間中はピッチコンディションも良く、主管の一般社団法人大阪府サッカー協会、協賛社の株式会社ナイキジャパン様、他関係者のご尽力のもと大会は無事終了した。

(23) 第36回全日本少年サッカー大会

開催日時：7月31日（月）～8月4日（土）
会場：静岡県/時之栖裾野グラウンド、愛鷹広域公園多目的競技場
決勝：柏レイソル 1-3（0-2）新座片山 FC
優勝：新座片山 FC 少年団（埼玉）
準優勝：柏レイソル（千葉）
第3位：バディーSC（神奈川）、名古屋グランパス（愛知）

8人制となって2回目となる本大会は、今年も静岡県の時之栖裾野グラウンドを中心に、5日間に亘って子どもたちの熱戦が繰り広げられた。

今年は大会期間中に一度の雨も降らず、連日の好天に恵まれ、選手、来場者ともに夏の良い雰囲気の中で大会を楽しむ姿が見られた。

決勝戦は2連覇を狙う柏レイソルと新座片山 FC の対戦となり、実力伯仲であったが、新座片山 FC 少年団が攻撃的なサッカーで3ゴールを奪い、見事に優勝した。

大会開催にあたり、受け入れ態勢を整えて頂いた裾野市自治体や、協賛・協力各社に感謝したい。

(24) 第 67 回国民体育大会 (サッカー競技)

開催期間：9月30日(日)～10月4日(木)
開催会場：岐阜／飛騨市、大垣市、養老町

(成年男子)

開催期間：9月30日(日)～10月3日(水)
決勝：10月3日(水) 岐阜県大垣市浅中公園総合グラウンド
京都府 2-0 岩手県 ※京都府は4年ぶり4回目の優勝
優勝：京都府
準優勝：岩手県
第3位：茨城県

(女子)

開催期間：10月1日(月)～4日(木)
決勝：10月4日(木) 岐阜県大垣市浅中運動公園グラウンド
宮城県 1-0 岡山県 ※宮城県は初優勝
優勝：宮城県
準優勝：岡山県
第3位：岐阜県

(少年男子)

開催期間：9月30日(日)～10月4日(木)
決勝：10月4日(木) 飛騨市ふれあい広場 WB
兵庫県 4-1 福岡県 ※兵庫県は30年ぶり2回目の優勝
優勝：兵庫県
準優勝：福岡県
第3位：大阪府

(サッカー競技男女総合成績)

第1位：岐阜県 (78点)
第2位：宮城県、京都府、兵庫県 (74点)
第5位：愛知県 (70点)
第6位：岩手県、岡山県、福岡県 (64点)

東日本大震災復興支援 第67回国民体育大会「ぎふ清流国体」が、岐阜県飛騨市、大垣市、養老町にて開催された。

成年男子はJFL佐川印刷にて編成された京都府が初優勝した。女子はベガルタ仙台レディースにより編成された宮城県が初優勝し、開催地の岐阜県が第3位となった。少年男子は兵庫県が30年ぶりの優勝となった。また、岐阜県は初めて男女総合優勝を果たした。

台風17号の接近等がありキックオフ時刻が変更になるなどしたが、開催地の入念な準備などもあり、すべての日程を滞り無く終えることができた。

(25) 第19回全国クラブチームサッカー選手権大会

開催期間：10月26日(金)～30日(火)
開催会場：山口/乃木浜総合運動公園多目的グラウンド他
決勝戦：10月30日(火) 乃木浜総合運動公園多目的グラウンド 11:00 キックオフ
O. F. C 5-1 (2-0) 岩見沢FC北蹴会
優勝：O. F. C (関東/群馬/沼田市)
準優勝：岩見沢FC北蹴会 (北海道/岩見沢市)
第3位：ジョカトーレ高岡サッカークラブ (北信越/富山/高岡市)
廿日市FC (中国/広島/廿日市市)

第 19 回を迎えた本大会は、2008 年度より国体開催翌年にその開催地で実施している。2011 年度に 24 から 16 チームとなり、下関市と山陽小野田市で開催された。

2009 年度より女子 1 級審判員の研修を兼ね、主審を女子 1 級審判員が行い好評を得ている。主管の山口県サッカー協会と社会人連盟の競技運営もスムーズに実施された。

決勝戦は共に初優勝を狙う O. F. C と岩見沢 F C 北蹴会との対戦となった。前半 O. F. C が先制してその後もゴールを重ねた。後半岩見沢が 1 点返すも O. F. C が見事優勝を勝ち取った。

(26) 第 1 回全国専門学校総合体育大会 (第 22 回全国専門学校サッカー選手権大会)

開催期間：11 月 11 日(日)～17 日(土)

開催会場：大阪/J-GREEN 堺

決 勝：11 月 17 日(土)12:30 キックオフ J-GREEN 堺
甲賀健康医療専門学校 2-3 (2-0) 履正社医療スポーツ専門学校

優 勝：履正社医療スポーツ専門学校 (関西/大阪)

準 優 勝：甲賀健康医療専門学校 (関西/滋賀)

第 3 位：東京スポーツ・レクリエーション専門学校 (関東/東京)

第 4 位：大原簿記公務員専門学校 千葉校 (関東/千葉)

今年で 22 回目を迎える全国専門学校サッカー選手権大会は、昨年に引き続き J-Green 堺で開催された。本大会は第 1 回全国専門学校総合体育大会のサッカー競技として実施された。期間中は天候に恵まれ、施設も素晴らしく好環境の下で熱戦が繰り広げられた。

決勝は 2 年連続 7 度目の優勝を狙う甲賀健康医療専門学校と 2 年ぶり 4 度目の優勝を目指す履正社医療スポーツ専門学校との対戦となったが、前半は甲賀が 2 点リードし、後半逆転した履正社が見事優勝を勝ち取った。

(27) 第 45 回全国高等専門学校サッカー選手権大会 兼 第 47 回全国高等専門学校体育大会

開催日時：8 月 24 日(金)～28 日(火)

会 場：山口/維新百年記念公園他

決 勝：8 月 28 日(火)11:00 キックオフ 維新百年記念公園陸上競技場
鹿児島工業高等専門学校 3-0 (2-0) 新居浜工業高等専門学校

優 勝：鹿児島工業高等専門学校 (鹿児島県)

準 優 勝：新居浜工業高等専門学校 (愛媛県)

第 3 位：近畿大学工業高等専門学校 (三重県)、大分工業高等専門学校 (大分県)

フェアプレー賞：新居浜工業高等専門学校 (愛媛県)

高等専門学校体育連盟では本年度大会を中国地区が担当し、サッカー競技は山口県の宇部工業高等専門学校が 2 度目の開催校となって開催された。

今大会は、連日気温 30 度を超える猛暑の中で熱戦が繰り広げられた。

決勝は本大会 28 回目出場で初優勝を目指す新居浜工業高等専門学校と 2 年連続 22 回目の優勝を狙う鹿児島工業高等専門学校との強豪校同士の対戦となった。

試合は鹿児島高専優勢の展開となり前半 2 点をリード、さらに後半にも鹿児島高専がゴールを挙げ見事優勝を勝ち取った。

(28) 平成 24 年度全国高等学校総合体育大会 (サッカー競技)

開催期間：7 月 29 日(日)～8 月 4 日(土)

開催会場：長野/松本市、大町市、塩尻市、千曲市

男子決勝：三浦学苑高等学校 (神奈川県第 2 代表) 2-1 (2-1) 武南高等学校 (埼玉県第 2 代表)

女子決勝：日ノ本学園高等学校 (関西第 1 代表) 1-0 (1-0) 常盤木学園高等学校 (東北第 1 代表)

男子結果

優 勝：三浦学苑高等学校 (神奈川県第 2 代表) ※初優勝

準優勝：武南高等学校（埼玉県第2代表）
第3位：大阪桐蔭高等学校（大阪府第1代表）、立正大湊南高等学校（島根県代表）
フェアプレー賞：三浦学苑高等学校（神奈川県第2代表）

女子結果

優勝：日ノ本学園高等学校（関西第1代表）※初優勝
準優勝：常盤木学園高等学校（東北第1代表）
第3位：藤枝順心高等学校（東海第1代表）、神村学園高等部（九州代表）
フェアプレー賞：日ノ本学園高等学校（関西第1代表）

平成24年度全国高等学校総合体育大会サッカー競技は、長野県4都市にて開催された。本年度より、女子サッカー競技が加わり合計71チーム（男子55チーム、女子16チーム）が参加した。

男子は優勝候補と呼ばれた強豪校が相次いで敗れ、初出場した三浦学苑高等学校が県大会を勝ち上がった勢いそのままに武南高等学校を決勝戦で破り、初優勝を飾った。神奈川県勢での優勝は昨年の桐蔭学園に続いて2年連続となった。

女子は日ノ本学園高等学校と常盤木学園高等学校の強豪校同士の決勝戦になり、日ノ本学園高等学校が初優勝を飾った。

準備を万全にして頂いた一般社団法人長野県サッカー協会ならびに関係者の方々の尽力で大会は無事終了した。

(29) Jユースカップ2012第20回Jリーグユース選手権大会

予選リーグ：10月20日（土）～11月11日（日）各ホームタウン
決勝トーナメント：11月17日（土）～12月24日（月・祝）
場所：決勝 大阪/大阪長居スタジアム
優勝：コンサドーレ札幌U-18
準優勝：ガンバ大阪ユース
3位：サンフレッチェ広島F.Cユース、横浜・Fマリノスユース

10月20日（土）より各地で行われたJユースカップ2012第20回Jリーグユース選手権大会は、12月24日（月・祝）大阪府の大阪長居スタジアムにて決勝戦が行われた。試合はコンサドーレ札幌U-18が中原彰吾選手のハットトリックを含む大量5得点を奪い、初優勝を飾った。

(30) 第12回全国シニア(60歳以上)サッカー大会

開催日時：5月26日（土）～5月28日（月）
会場：藤枝総合運動公園サッカー場他
決勝戦：5月28日（月）13:30キックオフ 藤枝総合運動公園サッカー場
静岡県選抜 0-1 (0-1) 浜松怪童クラブ
結果：シニア60大会
優勝 浜松怪童クラブ（東海/静岡）
第2位 静岡県選抜（開催地/静岡）
第3位 埼玉シニア60（関東/埼玉）、東京シニアクラブ（関東/東京）
シニア70フェスティバル（グループ優勝）
東京都ロイヤル、埼玉シニア70、兵庫県シニア70選抜、京都府シニア70

12回目を迎える全国シニア(60歳以上)サッカー大会を藤枝市において、シニア70フェスティバル16チーム含む32チームにより開催した。第10回大会よりノックアウト方式の決勝ラウンドを実施しているため、今回も参加チームのモチベーションは高く、60歳以上とは思えない激しいプレーが目立った。

決勝は、昨年決勝でPK戦に敗れ2位となった浜松怪童クラブと開催地代表静岡県選抜の静岡県同士の対戦となった。前半チャンスを活かした浜松が先制し、後半も静岡は攻めきれず浜松が見事初優勝を飾った。

準優勝：広島サーティーズ（広島県代表）

第3位：0-35 兵庫県選抜（兵庫県代表）、豊中FC（大阪府代表）

2013年度の「日本スポーツマスターズ2013北九州大会 サッカー競技」から、35歳から39歳の登録選手の減少の歯止めとその出場機会の創出を目的に参加年齢を35歳以上へ引き下げることとしたことに伴い、プレ大会として2012年度プレ・マスターズ35歳以上サッカー大会をJ-GREEN堺において開催した。

連日気温30度を超す猛暑の中、選手の当たりが強く球際の攻防も激しい熱戦が繰り広げられた。

決勝戦は、広島サーティーズと静岡県中西部選抜との対戦となった。

前半から接戦となったが、8分に静岡県中西部選抜がチャンスを活かし先制点を挙げ、後半にも追加点を挙げ見事優勝を飾った。

(34) PUMA CUP2013 第18回全日本フットサル選手権大会

開催日時：2013年3月8日（金）～10日（日）1次ラウンド

2013年3月15日（金）～17日（日）決勝トーナメント

会場：1次ラウンド 大阪／舞洲アリーナ、静岡／エコパアリーナ

決勝トーナメント 東京／国立代々木競技場第一体育館

決勝：2013年3月17日（日）国立代々木競技場第一体育館 15:00 キックオフ

フウガすみだ 4-4(2-2)、延長 1-1(1-0)、PK3-4 名古屋オーシャンズ

優勝：名古屋オーシャンズ

準優勝：フウガすみだ

第3位：エスポラーダ北海道

18回目となる本大会は、1次ラウンドを大阪と静岡、決勝トーナメントを東京にて開催した。決勝トーナメントに進んだ8チームの内2チームが地域代表チームで、決勝はフウガすみだと名古屋オーシャンズの対戦となった。試合は両チーム点を取り合う互角の戦いで、前半、後半、延長戦でも勝敗は決せず、PK戦となり、最終的にPK戦を4-3で名古屋オーシャンズが制し、名古屋オーシャンズとしては本大会初優勝を飾った。

本大会のMIPには名古屋オーシャンズの吉川 智貴選手が選ばれ、フェアプレー賞はフウガすみだが受賞した。

(35) Fリーグ2012 powered by ウイダーinゼリー

開催期間：リーグ戦 6月15日（土）～2013年1月27日（日）

プレーオフ 2013年2月 1日（金）～10日（日）

開催会場：セントラル 東京／国立代々木競技場第一体育館

大分／べっぴんアリーナ、東京／大田区総合体育館

ホーム&アウェイ 全国各地

順位	優勝	名古屋オーシャンズ	勝点	75点
	2位	シュライカー大阪	勝点	53点
	3位	府中アスレティックFC	勝点	47点
	4位	バルドラール浦安	勝点	44点
	5位	デウソン神戸	勝点	42点
	6位	エスポラーダ北海道	勝点	40点
	7位	バサジィ大分	勝点	34点
	8位	ペスカドーラ町田	勝点	25点
	9位	湘南ベルマーレ	勝点	14点
	10位	アグレミーナ浜松	勝点	8点

入場者数：総入場者数 236,207名（1試合平均 1,277名）

ホーム開催 137,804名（1試合平均 1,312名）

セントラル開催：93,551名（1試合平均 3,118名）

プレーオフ開催：4,852名（1試合平均 970名）

最優秀選手賞：リカルジーニョ (名古屋オーシャンズ/F P)
 ベストファイブ：川原 永光 (名古屋オーシャンズ/G K)
 水上 玄太 (エスポラーダ北海道/F P)
 ヴィニシウス (シュライカー大阪/F P)
 逸見 勝利 ラファエル (名古屋オーシャンズ/F P)
 森岡 薫 (名古屋オーシャンズ/F P)
 得点王：森岡 薫 34 得点 (名古屋オーシャンズ/F P)
 新人賞：ヴィニシウス (シュライカー大阪/F P)
 最優秀審判員賞：小崎 知広 (フットサル国際審判員)
 フェアプレー賞：府中アスレティック FC

Fリーグ(日本フットサルリーグ)は、昨シーズンに引続き、森永製菓株式会社様にタイトルスポンサーとしてご協賛いただき、Fリーグ 2012 powered by ウイダーinゼリーとして、2012年6月15日(土)から2013年1月27日(日)まで全27節135試合を行った。2011シーズンをもって退会したステラミーゴいわて花巻に代わり、2012シーズンよりアグレミーナ浜松(静岡県)がFリーグへ参戦した。開催形式は10チーム3回戦総当りで行い、セントラル開催を3節(15試合)、ホーム&アウェイ開催24節(120試合)で実施した。

また、Fリーグで初めてプレーオフ制度を導入し2月1日(金)～2月10日(日)にかけ、リーグ戦3位までのチームが、1stラウンド3試合、ファイナルラウンド2試合を行い、優勝争いを繰り広げた。

2012シーズンは、名古屋オーシャンズがシーズン中盤の21節でリーグ戦1位を決めるものの、プレーオフ進出をかけ、最終節にプレーオフ進出チームが決定するなど、最後まで熱戦が繰り広げられた。

プレーオフファイナルラウンドは、名古屋オーシャンズとシュライカー大阪の対戦となり、名古屋オーシャンズが、シュライカー大阪を振り切り、リーグ6連覇を達成。今年は、プレーオフ最終戦時に表彰式を開催し、リーグ関係者のみならず、ファン・サポーターの方々が優勝の瞬間を共有することができた。

(36) Fリーグ テバオーシャンアリーナカップ 2012

開催期間：8月23日(木)～26日(日)

開催会場：愛知/テバオーシャンアリーナ

決勝：8月26日(日)15:30キックオフ

シュライカー大阪 1-5 (1-0) 名古屋オーシャンズ

入場者数：1,878人

優勝：名古屋オーシャンズ

準優勝：シュライカー大阪

第3位：エスポラーダ北海道

Fリーグのカップ戦である「Fリーグ テバオーシャンアリーナカップ 2012」は、2012年8月23日から26日までの4日間、愛知県・名古屋市のテバオーシャンアリーナで開催された。

昨年に引き続き、Fリーグの全10クラブに加えて、第12回FUTSAL地域チャンピオンズリーグ優勝チームのフウガすみだ(東京都)、準優勝チームの lindbarossa(京都府)が参加し、12チームによる短期集中開催のトーナメント方式で実施した。Fリーグの公式大会に地域リーグのチームが参加することにより、フットサルの振興と普及、競技レベルの向上につながる大会となった。

決勝戦は過去の4大会と同じカードとなり、地元の名古屋オーシャンズとシュライカー大阪が対戦。決勝戦まで圧倒的な強さを見せた名古屋オーシャンズは、決勝戦でも5-1でシュライカー大阪を破り、大会3連覇を成し遂げた。

本大会を開催するにあたり、ご協賛いただいたテバ株式会社をはじめとする各企業、主管となっていたいただいた公益財団法人愛知県サッカー協会等多くの関係者により、円滑な大会運営を行うことができた。

(37) 第 8 回全日本大学フットサル大会

開催期間：8月31日(金)～9月2日(日)

開催会場：大阪/舞洲アリーナ

決勝：同志社大学フットサルクラブ 2-3(1-0) 順天堂大学ガジル

優勝：順天堂大学ガジル(関東地域第1代表/千葉県)

準優勝：同志社大学フットサルクラブ(関西地域代表/京都府)

第3位：東北大学フットサル部ディーグッチ(東北地域代表/宮城県)

第4位：摂南大学フットサル部(開催地代表/大阪府)

フェアプレー賞：順天堂大学ガジル

全国各地域より12チームが出場し、4チーム×3グループにて1次ラウンドを行い、各グループの1位とグループ2位チームのうち成績上位1チームの4チームにて決勝トーナメントを開催した。

ベスト4には関西地域代表の同志社大学と開催地代表の摂南大学が残り、地元の大学が大声援を力にかえて、強さを見せた。

決勝は、初優勝を狙う順天堂大学と、地元開催の意地を見せる同志社大学の対戦となったが、接戦の末、順天堂大学が悲願の初優勝を遂げた。順天堂大学は、フェアプレー賞も同時受賞した。

なお、本大会は主管である一般社団法人大阪府サッカー協会の役員、補助員の協力の下、無事に運営できた。

(38) 第 18 回全日本ユース(U-15)フットサル大会

開催期間：2013年1月12日(土)～14日(月・祝)

開催会場：三重/県営サンアリーナ

決勝：2013年1月14日(月・祝) 長岡 JYFC 8-4(5-1) FCクラッキス松戸

優勝：長岡 JYFC(北信越地域第1代表/新潟県) ※4年ぶり2回目

準優勝：FCクラッキス松戸(関東地域第2代表/千葉県)

第3位：津ラピドFC(開催地代表/三重県)、FCユーベルU15(北海道地域第2代表)

フェアプレー賞：長岡 JYFC(北信越地域第1代表/新潟県)

(39) 第 3 回全日本女子ユース(U-15)フットサル大会

開催期間：2013年1月13日(日)～14日(月・祝)

開催会場：三重/県営サンアリーナ

決勝：2013年1月14日(月・祝)

丸岡ラックレディース 3-0 (2-0) ディアブロッサ高田 FC ソヒューズ U-15

優勝：丸岡ラックレディース(北信越地域代表/福井県)

準優勝：ディアブロッサ高田 FC ソヒューズ U-15(関西地域代表/奈良県)

第3位：中津 FC ポマト(九州地域代表/大分県)、FCエフロンテ(中国地域代表/岡山県)

フェアプレー賞：丸岡ラックレディース(北信越地域代表/福井県)

今年で18回目となる全日本ユース(U-15)と、3回目となる全日本女子ユース(U-15)フットサル大会を三重県伊勢市三重県営サンアリーナにて開催した。男女ともにレベルが向上し、男子は若々しいパワーとキック力を武器に激しい攻防が繰り広げられ、女子はチームワークやフットサル特有のスキルを活かしたプレーが随所に見受けられた。

決勝は、丸岡ラックレディースとディアブロッサ高田 FC ソヒューズ U-15 が対戦、丸岡ラックレディースが2年連続2回目の優勝。決勝は、長岡 JYFC と FC クラッキス松戸 が対戦、長岡 JYFC が第14回大会以来、4年ぶり2回目の優勝を果たした。

運営全般に関しては、一般社団法人三重県サッカー協会の協力のもと、無事に終えることが出来た。

(40) バーモントカップ第 22 回全日本少年フットサル大会

開催期間：2013年1月4日(金)～6日(日)

開催会場：東京／駒沢体育館ほか

決 勝：2013年1月6日(金) 東京／駒沢体育館

鹿島アントラーズジュニア 2-1 (1-1) ベガルタ仙台ジュニア

優 勝：鹿島アントラーズジュニア (茨城県)

準優勝：ベガルタ仙台ジュニア (宮城県)

第3位：FCアルマ大垣U-12 (岐阜県)、ブリンカールFC (愛知県)

フェアプレー賞：FCアルマ大垣U-12 (岐阜県)

<個人表彰>

ベストプレーヤー賞

工藤 蒼生 (ベガルタ仙台ジュニア)

常世田 大輝 (鹿島アントラーズジュニア)

沼田 皇海 (鹿島アントラーズジュニア)

岡本 彪我 (ブリンカールFC)

兵藤 健斗 (FCアルマ大垣U-12)

なでしこ賞

遠藤 純 (バモス福島フットサルクラブ)

本年度も全国48チームの代表によりバーモントカップ第22回全日本少年フットサル大会を開催した。本大会は、48チームを4チーム12グループに分け、リーグ戦形式による1次ラウンドが行われ、各グループ1位と、ワイルドカード(各グループ2位の中で、勝点上位4チーム)の16チームがノックアウト方式の決勝トーナメントに進出した。

決勝戦は、初進出の鹿島アントラーズジュニア(茨城県代表)と昨年準優勝のベガルタ仙台ジュニア(宮城県代表)のJリーグクラブ同士の対戦となった。決勝戦にふさわしい緊張感のある試合展開となり、鹿島アントラーズジュニアが2-1で初優勝を飾った。

運営全般に関しては、公益財団法人東京都サッカー協会の豊富な経験に基づく確固としたオペレーションにより、無事に終えることが出来た。

また大会を通して一枚もイエローカードを受けなかったFCアルマ大垣U-12がフェアプレー賞として表彰された。

個人表彰は、今大会のテクニカルスタディグループによって選考され、ベストプレーヤー賞5名、なでしこ賞1名が表彰された。

(41)第9回全日本女子フットサル選手権大会

開催期間：11月2日(金)～4日(日)

開催会場：福岡/北九州市立総合体育館

決 勝：11月4日(日)

ファンFCレディースコムヴィークス 4-2 (1-1)バルドラール浦安ラス・ボニータス

優 勝：ファンFCレディースコムヴィークス (関東地域第3代表/東京都)

準優勝：バルドラール浦安ラス・ボニータス (関東地域第2代表/千葉県)

第3位：丸岡ラックレディース (北信越地域代表/福井県)

カフリングボーイズ東久留米 (関東地域第1代表/東京都)

フェアプレー賞：ファンFCレディースコムヴィークス (関東地域第3代表/東京都)

第9回全日本女子フットサル選手権大会は11月4日、福岡県北九州市の北九州市立総合体育館において、決勝トーナメントの準決勝、決勝の3試合を行った。関東地域代表/東京都のファンFCレディースコムヴィークスが決勝戦で関東地域代表/千葉県のバルドラール浦安ラス・ボニータスを4-2で下し、3年ぶり6回目の優勝を飾った。フェアプレー賞はファンFCレディースコムヴィークスが獲得した。

開催地の社団法人福岡県サッカー協会フットサル委員会の献身的な運営により、全日程滞りなく終了した。

(42) 第34回皇后杯全日本女子サッカー選手権大会

開催日時：11月23日（金・祝）～12月24日（月・祝）

会場：埼玉/NACK5 スタジアムほか

決勝：12月24日（月・祝）NACK5 スタジアム大宮 14:05 キックオフ

INACレオネッサ 1-0 (0-0) ジェフユナイテッド千葉レディース

優勝：INAC神戸レオネッサ (なでしこ/兵庫)

準優勝：ジェフユナイテッド千葉レディース (なでしこ/千葉)

第3位：浦和レッズレディース(なでしこ/埼玉)、伊賀フットボールクラブくノ一(なでしこ/三重)

フェアプレー賞：INAC神戸レオネッサ

入場者数：4,064人(決勝)

今年度より「皇后杯全日本女子サッカー選手権大会」となり、優勝チームには皇后杯が授与されることとなった。大会参加チームは昨年度同様に、なでしこリーグ所属10チームに地域代表の22チームを加えた32チームで、埼玉/NACK5 スタジアムはじめ各会場にて開催した。

11月23日（金・祝）に開幕し、1回戦は静岡・兵庫、2回戦は宮城・三重、3回戦は静岡・香川、準々決勝を兵庫・広島、準決勝と決勝戦は埼玉で開催した。

準決勝は、なでしこ勢対決となった。INAC神戸レオネッサは1-0で浦和レッズレディースを破り、3年連続の決勝進出。伊賀フットボールクラブくノ一とジェフユナイテッド千葉レディースは接戦を繰り広げ、PK戦の末3-4でジェフユナイテッド千葉レディースが勝利した。

決勝戦は、4,064人の観客が見守る中、INAC神戸レオネッサとジェフユナイテッド千葉レディースとの対戦となった。攻めるINAC神戸とカウンターを仕掛けるジェフ千葉という攻防になったが、両チーム決定機を決めきれず、試合は延長戦に突入するかと思われたアディショナルタイムにINAC神戸が左CKのチャンスから田中明日菜がゴールして勝利した。

これによりINAC神戸レオネッサは2010年度大会からの大会3連覇を達成した。

また、なでしこリーグ優勝とともに2年連続2冠(皇后杯・なでしこリーグ)を達成した。

(43) プレナスなでしこリーグ2012

開催期間：4月15日（日）～11月11日（日）

会場：全国各地

順位：優勝 INAC神戸レオネッサ

準優勝 日テレ・ベレーザ

3位 岡山湯郷 Belle

4位 浦和レッドダイヤモンズレディース

5位 アルビレックス新潟レディース

6位 ジェフユナイテッド市原・千葉レディース

7位 伊賀フットボールクラブくノ一

8位 スペランツァ FC 大阪高槻

9位 ASエルフェン狭山FC

10位 福岡J・アンクラス

プレナスなでしこリーグ2012はINAC神戸レオネッサが昨年に続き優勝、2連覇を達成した。リーグは10チームの2回戦総当たりリーグ戦、全90試合を行った。期間中にリーグカップを開催、またオリンピックによる中断があったが、昨年に続き多くの方々に来場頂き、総観客数231,504人、1試合平均2,572人を記録した。

9位AS狭山はチャレンジリーグとの入れ替え戦に出場、10位福岡ANはチャレンジリーグに自動降格が決定した。

(44) プレナスなでしこリーグカップ2012

開催期間：予選リーグ 6月23日（土）～8月26日（日）

決勝トーナメント 準決勝 9月2日（日）、決勝 9月9日（日）

会 場：予選リーグ 全国各地、準決勝 浦和駒場スタジアム、決勝 NACK5 スタジアム
優 勝：日テレ・ベレーザ
準優勝：INAC神戸レオネッサ

昨年中止となった同大会、今年は従来通りリーグ戦前半の終了後に開催された。

予選リーグ各グループを勝ち抜いたのは、グループAはI神戸と新潟L、グループBは日テレと伊賀FCで、決勝に進出したのはI神戸と日テレとなった。試合は両チームとも譲らない均衡したゲームとなったが、日テレが3-2で勝利し2010年大会に続く2連覇を達成した。

(45) なでしこリーグオールスター2012

開催日：9月9日(日)

※プレナスなでしこリーグカップ2012 powered by クリクラ決勝と同日開催

会 場：NACK5 スタジアム

試合結果：Athena 2-1(1-1) Minerva

観客数：5,946人

夏恒例の女子サッカーの祭典、オールスター戦をNACK5 スタジアムにおいて開催した。今年
はカップ戦決勝と同日同会場で開催した。決勝戦に進出したI神戸、日テレ以外の8チームから選
ばれた選手が出場。結果はAthenaが2-1勝利、宮間あや選手(Athena・湯郷ベル)がMVPを獲得
した。

(46) プレナスチャレンジリーグ2012

開催期間：4月8日(日)～11月4日(日)

会 場：全国各地

順 位：優 勝 ベガルタ仙台レディース
準優勝 FC高梁吉備国際大学 Charme
3 位 スフィーダ世田谷FC
4 位 日本体育大学女子サッカー部
5 位 JFAアカデミー福島
6 位 常盤木学園高等学校
7 位 愛媛FCレディース
8 位 静岡産業大学磐田ボニータ
9 位 ジュ ブリーレ 鹿児島
10位 バニーズ京都SC
11位 AC長野パルセイロレディース
12位 ジャパンサッカーカレッジ

プレナスチャレンジリーグ2012は12チームの総当たり2回戦、132試合を開催した。マリーゼ
から移管したベガルタ仙台レディースが他を大きく引き離し優勝、1年目でなでしこリーグへの復
帰を果たした。2位FC高梁は大学を母体とするチームながら入れ替え戦に臨むこととなった。

(47) 2012 なでしこリーグ&チャレンジリーグ入替戦

開 催 日：第1戦 11月17日(日)、第2戦 11月23日(金・祝)

会 場：第1戦 岡山/笠岡陸上競技場、第2戦 埼玉/熊谷スポーツ文化公園陸上競技場

試合結果：第1戦 FC高梁吉備国際大学 Charme 1-0(0-0) ASエルフェン狭山FC

第2戦 ASエルフェン狭山FC 2-3(0-1) FC高梁吉備国際大学 Charme

FC高梁が第1戦、第2戦ともに勝利して、なでしこリーグ昇格を決定した。

(48) 2012 チャレンジリーグ入替戦

開催日：第1戦 11月10日(土)、第2戦 11月17日(土)・18日(日)
会場：第1戦 愛知/名古屋学院G、北海道/室蘭入江
第2戦 長野/南長野、新潟/JSCG
試合結果：第1戦 NGU名古屋レディース 1-2(1-1) AC長野パルセイロレディース
ノルディール北海道 0-3(0-0) JAPANサッカーカレッジレディース
第2戦 AC長野パルセイロレディース 5-0(3-0) NGU名古屋レディース
JAPANサッカーカレッジレディース 1-0(1-0) ノルディール北海道

出場チームはチャレンジリーグ12位のジャパンサッカーカレッジレディース、11位のAC長野パルセイロレディース、地域からはノルディール北海道とNGU名古屋レディース。各試合ともチャレンジリーグのチームが意地を見せ2勝、AC長野とJSCLが残留を果たした。

(49) 2012 チャレンジリーグ入替戦予選大会

開催日：11月2日(金)～4日(日)
会場：静岡/時之栖スポーツガーデン裾野グラウンド
参加チーム：ノルディール北海道、ノジマステラ神奈川、清水第八プレアデス、
NGU名古屋レディース、セレッソ大阪レディース、HOYOスカラブFC
益城ルネサンス熊本フットボールクラブ
試合結果：チャレンジリーグ自動昇格チーム 4チーム
ノジマステラ神奈川、清水第八プレアデス、セレッソ大阪レディース
HOYOスカラブFC
チャレンジリーグ入れ替え戦出場チーム 2チーム
ノルディール北海道、NGU名古屋レディース

書類審査等を通して、加盟相当と認められた7チームが変則トーナメント戦でチャレンジリーグへの自動昇格および入替戦への出場権を争った。この結果4チームが自動昇格、2チームが入替戦出場を決定した。

(50) 第21回全日本大学女子サッカー選手権大会

開催日時：12月26日(水)～29日(土)、2013年1月4日(金)・6日(日)
会場：1次ラウンド 兵庫/県立三木総合防災公園
準決勝 東京/味の素フィールド西が丘
決勝 東京/国立競技場
決勝：2013年1月6日(日)国立競技場 11:00キックオフ
早稲田大学 1-2(1-2)日本体育大学
優勝：日本体育大学(関東2/神奈川)
準優勝：早稲田大学(関東1/東京)
第3位：武蔵丘短期大学(関東4/埼玉)、吉備国際大学(中国1/岡山)
フェアプレー賞：早稲田大学
入場者数：6,092人(決勝)

本大会は全国9地域より選出された24チームによるノックアウト方式で行われ、1次ラウンド(1回戦～準々決勝)を12月26日から29日まで、兵庫県三木総合防災公園で開催した。準決勝は年明け1月4日に味の素フィールド西が丘で、決勝戦を1月6日に全日本大学選手権大会決勝と同会場の国立競技場で開催した。

決勝戦は、1回戦から安定した戦いを続け勝ち上がってきた早稲田大学と、大会連覇を目指す日本体育大学との対戦となった。試合開始からまず積極的に仕掛けたのは日本体育大学で、14分、18分と立て続けにゴールを重ね、この試合の主導権を握った。その後両チーム拮抗した展開が続く中、39分にはコーナーキックからチャンスを掴んだ早稲田大学が1点を返し前半を折り返した。後半、何とか同点に追いつきたい早稲田大学であったが、決定機を活かしきれずそのまま試合終了。これ

により日本体育大学は昨年の優勝に引き続き、大会2連覇を達成した。

表彰式は男子の決勝戦後に合同で行い、盛大な雰囲気の中、無事終了した。

(51) 第21回全日本高等学校女子サッカー選手権大会

開催日時：2013年1月11日（金）～17日（木）

会場：静岡/スポーツ交流の里ゆめりあ、静岡産業大学磐田キャンパス、他

決勝：2013年1月17日（木）スポーツ交流の里ゆめりあサッカーグラウンド
14：10キックオフ 常盤木学園高等学校 2-0（1-0）神村学園高等部

優勝：常盤木学園高等学校（東北1/宮城）

準優勝：神村学園高等部（九州1/鹿児島）

第3位：日ノ本学園高等学校（関西2/兵庫）、京都精華女子高等学校（関西4/京都）

フェアプレー賞：常盤木学園高等学校

入場者数：1,041人（決勝）

本大会は21回目を迎え、磐田市での開催は9年目となった。今回よりTBSのテレビ放送が決まり、準決勝・決勝は地上波（関東ローカル）で生中継により放送された。また、1回戦～決勝までの試合もTBSホームページ内にて全試合動画配信されるなど、これまでになく注目の中で開催された。

尚、昨年まで2社であった大会協賛社も、新たに5社が加わり全7社となるなど女子サッカーの関心の高さを感じた。

大会は各地域を勝ち抜いた32チームによるノックアウト方式で行われた。決勝戦は、昨年に引き続き連覇を狙う常盤木学園高等学校と、7年ぶり3回目の優勝を目指す神村学園高等部との対戦となった。前半1分、最初のチャンスを掴んだのは常盤木学園であった。前半開始の勢いそのままに放ったシュートを相手GKが弾き、こぼれたボールを詰めて幸先よく先制した。一方の神村学園も幾度となく相手陣内に攻め込み、同点に迫っていく機会をつくり常盤木学園の守備陣を苦しめたが、決めきれず前半を折り返した。後半、両チーム運動量の落ちないまま膠着状態が続くかと思った62分、常盤木学園が2点目を決めて神村学園を突き放した。その後神村学園も諦めずに攻め込むも追いつくことが出来ず試合は終了した。シュート数では神村学園が常盤木学園を上回ったものの、試合巧者の常盤木学園が2年連続5度目の優勝を飾った。

共催の磐田市、主管の一般財団法人静岡県サッカー協会等の協力もあり、無事大会を終えることが出来た。

今回出た課題は全体で共有し、より一層盛り上がる大会となるよう努力していきたい。

(52) 第16回全日本女子ユースサッカー選手権大会

開催日時：2013年1月4日（金）～7日（月）

会場：大阪/J-GREEN 堺

決勝：2013年1月7日（月）J-GREEN 堺 13：00キックオフ

ジェフユナイテッド市原・千葉レディースU-18 1-4（1-2）日テレ・メニーナ

優勝：日テレ・メニーナ（関東4/東京）

準優勝：ジェフユナイテッド市原・千葉レディースU-18（関東2/千葉）

第3位：浦和レッドダイヤモンズレディースユース（関東1/埼玉）

第4位：プラセル神戸（関西1/兵庫）

フェアプレー賞：日テレ・メニーナ（関東4/東京）

入場者数：150人（決勝）

全国9地域より選出された16チームによるノックアウト方式で、大阪/J-GREEN 堺において開催した。期間中は天候にも恵まれ、3位決定戦、決勝戦は気温13℃と、この時期には非常に良い環境で試合を行うことができた。

3位決定戦は、プラセル神戸と浦和レッドダイヤモンズレディースユースの対戦となったが、準決勝で日テレ・メニーナを苦しめた浦和がプラセル神戸に6点差を付ける試合展開で3位を獲得した。

決勝戦はジェフユナイテッド市原・千葉レディース U-18 と日テレ・メニーナの対戦となった。決勝戦まで安定した戦いを続けて順当に駒を進めた両チーム、13分に先制点を挙げたジェフがそのまま勢いに乗るかと思われたが、日テレも譲らず20分に同点に追いつくと、その後22分にも追加点を挙げてすぐさま逆転した。後半もショートパスを繋いでリズムを作る日テレが試合を制し2点を追加した。ジェフも豊富な運動量で猛攻を続けたものの、決定機を活かしきれない展開が続きそのまま90分が終了、4-1で日テレ・メニーナが優勝を飾った。

大会全体としては、一般社団法人大阪府サッカー協会のご協力のもと、無事成功に終わった。

(53) 第17回全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権大会

開催日時：7月28日(土)～8月2日(木)

会場：大阪/J-GREEN 堺 (S1)

決勝：8月2日(木) 12:00 キックオフ

FCヴィトーリア 0-0 (PK3-5) 浦和レッドダイヤモンズレディースジュニアユース

優勝：浦和レッドダイヤモンズレディースジュニアユース (関東3・埼玉)

準優勝：FCヴィトーリア (関西2・大阪)

第3位：エルフェン狭山マリ (関東2・埼玉)

第4位：丸岡RUCKレディース (北信越3・福井)

フェアプレー賞：浦和レッドダイヤモンズレディースジュニアユース

入場者数：200人(決勝)

昨年に引き続き主管を一般社団法人大阪府サッカー協会、会場をJ-GREEN 堺にて開催した。今年度より出場32チームによるノックアウト方式に大会形式を変更。一戦一戦白熱した試合が繰り上げられた。期間中は天候にも恵まれ雨が降ることはなかったが、36℃を超過する炎天下の中での試合となり、選手たちの体調が心配された。そのような条件下の中でも一般社団法人大阪府サッカー協会、J-GREEN 堺のご尽力により、大きな怪我人もなく無事大会を終えることが出来た。

決勝戦は2005年以来の決勝進出となったFCヴィトーリアと、大会5連覇を狙う浦和レッドダイヤモンズレディースジュニアユースの対戦となった。前後半、互いに決定機を作るも決めきれず、試合はPK戦に突入。両チーム3人目までは確実に決めるも、4人目でFCヴィトーリアが失敗。キッカー5人全員が決めた浦和レッドダイヤモンズジュニアユースレディースが見事大会5連覇を飾った。

(54) 第24回全国レディースサッカー大会

開催日時：11月23日(金・祝)～25日(日)

会場：時之栖スポーツセンター 裾野グラウンド(静岡県裾野市)

決勝：11月25日(日) 東京アルテミスSC 1-0 (1-0) おいでやす京都

優勝：東京アルテミスSC(関東)

準優勝：おいでやす京都(京都)

第3位：USED FC TDS(大阪)

第4位：広島レディース(広島)

フェアプレー賞：東京アルテミスSC(関東)

MVP：能代谷 恵(東京アルテミスSC)

本大会は、女性のサッカーの普及促進と生涯スポーツとしての浸透・発展を目的に、全国の地域予選を勝ち抜いた16チームの参加により開催した。年々チームのレベルが向上しており、競技性も高くなっている。

決勝は、東京アルテミスSCとおいでやす京都の対戦となった。前半は東京アルテミスが積極的な攻撃を展開し、18分に能代谷 恵のゴールで前半を折り返した。後半はおいでやす京都が反撃に出るも、決定機を活かせず試合は終了した。決勝戦らしい、ハイレベルな戦いが繰り上げられたが、前半のゴールを守りぬいた東京アルテミスSCが見事優勝を勝ち取った。

レディース大会は今大会より初めて時之栖スポーツセンター 裾野グラウンド(裾野市)で開催したが、一般財団法人静岡県サッカー協会東部支部のご協力により、3日間の日程を無事に終了す

ることが出来た。

(55) 第24回全国レディースサッカー大会 レディース・エイト(40歳以上)オープン大会

開催日時：11月23日(金・祝)～25日(日)
会場：静岡/Jステップ
決勝：11月25日(日) LFC TOYOTA 0-2 (0-0) FCビクトリー青梅
優勝：FCビクトリー青梅(東京)
準優勝：LFC TOYOTA(愛知)
第3位：清水かっぱれ(静岡)
第4位：F.C.Chariots(東京)
フェアプレー賞：FCビクトリー青梅(東京)

レディース・エイト(40歳以上)オープン大会を24チームの参加により開催した。1次ラウンドは3チームずつ8グループに分けてリーグ戦を行い、その後順位別トーナメントを行った。順位を決定するトーナメント戦敗者同士の試合を行うことで、全チーム試合数が均等になるよう配慮した。Jステップに幅広い年齢の選手が集い、賑やかな雰囲気の中、熱戦が繰り広げられた。決勝戦は試合を優勢に運び、後半に2ゴールを挙げたFCビクトリー青梅が優勝を飾った。

レディース・エイト大会は例年通り静岡/Jステップで開催、一般財団法人静岡県サッカー協会中東部支部のご協力によりスムーズな運営が行われ、無事に大会を終了することができた。

(56) 第7回全国ビーチサッカー大会

開催期間：9月21日(金)～23日(日)
開催会場：和歌山/白良浜
決勝：東京レキオスBS 0 - 4 ソーマプライア
優勝：ソーマプライア(沖縄県代表)
準優勝：東京レキオスBS(関東代表)
第3位：プラシア山口(中国地域代表)、ドーサルMFC(関西地域代表)
フェアプレー賞：東京レキオスBS(関東代表)

7回目となる全国ビーチサッカー大会を参加16チームにより和歌山県/白良浜において開催した。今大会から参加チームを12から16に増やし、全ての試合を3ピリオド制にするなど、ビーチサッカーの更なる強化を図るために世界大会の基準に合わせた競技形式で行われた。初日から晴天に恵まれ、全国から集まったチームが熱戦を繰り広げた。

グループリーグでは、連覇を狙う東京レキオスBSをはじめ、各地域代表チーム、開催地枠で出場した和歌山県代表が熱戦を繰り広げた。

決勝戦は、2年前の沖縄大会での再現となる東京レキオスBSとソーマプライアの対戦となり、日本一を決める試合にふさわしい白熱した展開となったが、各ピリオドでゴールを重ねたソーマプライアが見事に優勝した。決勝で惜しくも敗れた東京レキオスBSは、大会を通じてのフェアプレー賞を受賞した。

運営全般に関しては、初めての主管にもかかわらず、一般社団法人和歌山県サッカー協会の尽力もあり、無事に終えることが出来た。来年度は沖縄に戻るが、引き続きビーチサッカーの普及と発展に繋がる大会となるよう努めていく。

(57) 2012 Jリーグ U-13

開催時期：4月～2013年3月	各地域
ポラリスリーグ	優勝：コンサドーレ札幌U-15
メトリポリタンリーグ	優勝：浦和レッドダイヤモンズジュニアユース
ボルケーノリーグ	優勝：名古屋グランパスU-15
ヤマトタケルリーグ	優勝：ヴィッセル神戸U-15
サザンクロスリーグ	優勝：サンフレッチェびんごジュニアユースフットボールクラブ

2 国内競技会（後援）

(1) 第 41 回全国自治体職員サッカー選手権大会

開催期間：8月3日（金）～8日（水）

開催会場：大阪/ J-GREEN 堺

決勝戦：8月8日（水） 10：00 キックオフ 藤枝市役所 1-0（1-0） 大分市役所

優勝：藤枝市役所（静岡県代表）

準優勝：大分市役所（大分県代表）

第3位：松山市役所（愛媛県代表）、宮崎市役所（宮崎県代表）

昨年は、東日本大震災の影響で中止となったため、2年ぶりに J-GREEN 堺における開催となった。今大会よりチーム数は48から32に戻して実施され、連日猛暑の中、熱戦が繰り広げられた。

決勝戦は41回出場度2連覇を狙う藤枝市役所と、九州1位で12回出場の大分市役所との対戦となった。

前半は接戦であったが、チャンスを活かした藤枝市役所が先制点を挙げた。後半はお互いに攻守を繰り返したものの両チームともゴールならず、藤枝市役所が27回目の優勝を飾った。

次回大会は、秋田県にかほ市での開催となる。

(2) 第 46 回全国自衛隊サッカー大会

開催日時：4月22日（日）～29日（日）

会場：東京/西が丘サッカー場他

決勝：4月29日（日）12：30 キックオフ

海自厚木基地マーカス 1-0(0-0) 空自FC. 3DEP第3補給処

結果：優勝 海自 厚木基地マーカス (関東/神奈川)

第2位 空自 FC. 3DEP第3補給処サッカー部 (関東/埼玉)

第3位 海自 厚木基地A.N.F.C (厚木なかよし) (関東/神奈川)

第4位 空自 ついきFC (築城) (九州/福岡)

女子の部 (フットサル) (リーグ戦)

優勝 陸自 ASAKA Girls (朝霞) (関東/東京)

第2位 空自 FC RIAN (松島) (東北/宮城)

第3位 空自 熊谷CLOVERS (関東/埼玉)

入場者数：200人

昨年は、東日本大震災の影響により大会が中止となったため、2年ぶりに東京/西が丘サッカー場をはじめ各会場での開催となった。今回から女子の部が新たに設けられ、3チームが参加してフットサルによるリーグ戦を行った。

身体能力は高く、相手のシュートに物怖じせずブロックする場面が数多く見られた。3チームとも初戦は緊張して固かったが、2試合目からは見違えるほど動きが良くなった。期間中の天候は寒暖の差が激しく雨天もあったが、熱戦が繰り広げられた。

決勝戦は好天の中、初優勝を目指す空自FC. 3DEP第3補給処サッカー部と連覇を狙う厚木基地マーカスの対戦となった。

試合は接戦となり厚木基地マーカスが後半に挙げたゴールを守り、2年ぶり16度目の優勝を飾った。

(3) 第 28 回全国選抜フットサル大会

開催期間：9月15日（金）～9月17日（日）

開催会場：北海道立総合体育館「北海きたえーる」（北海道札幌市）

決勝：9月17日（日）13時00分キックオフ 大阪府選抜 3-2（2-0）北海道選抜

入場者数：350人

優 勝：大阪府選抜
準 優 勝：北海道選抜
第 3 位：山口県選抜、福岡県選抜

第 16 回大会以来、2 回目の北海道での開催となった。本大会は、全国から 12 チームが参加、都道府県の選抜チームによる 1 次ラウンドと、その上位 4 チームによる決勝ラウンドが行われた。本大会は F リーグでプレーする選手に出場資格がなく、地域および都道府県フットサルリーグでプレーする選手を中心にチームが編成されており、フットサルの普及と競技力の向上の両面を兼ね備えた大会となっている。

決勝戦は、大阪府選抜と地元北海道選抜の対戦となり、両チームともに全力を尽くした素晴らしい一戦となった。前半 2-0 で大阪府選抜がリード、後半に入り地元の声援を背に北海道選抜が 2 点を返したが、結果 3-2 で大阪府選抜が勝利して 2 度目の優勝を飾った。

本事業は、独立行政法人日本スポーツ振興センターのスポーツ振興基金助成事業として開催させていただいており、同団体に大変感謝したい。

(4) 第 13 回 F U T S A L 地域チャンピオンズリーグ

開催期間：2013 年 2 月 22 日(金)～24 日(日)
開催会場：予選ラウンド スカイホール豊田（愛知県豊田市）、
岐阜メモリアルセンター（岐阜県岐阜市）
決勝ラウンド テバオーシャンアリーナ（愛知県名古屋市）

決 勝：2013 年 2 月 24 日(日) 15 時 00 分キックオフ
FUGA TOKYO 11-4 (6-2) MIKIHOUSE Futsal Club

入場者数：440 人

優 勝：FUGA TOKYO（関東リーグ 1 位／東京都）
準 優 勝：MIKIHOUSE Futsal Club（関西リーグ 3 位／大阪府）
第 3 位：MEMBER OF THE GANG（東海リーグ 3 位／三重県）
Funf bein KYOTO（関西リーグ 2 位／京都府）

最優秀選手：太見 寿人（FUGA TOKYO）

得 点 王：太見 寿人（FUGA TOKYO）8 点

本大会は、過去 2 会場で開催していたが、今年度より予選ラウンド 2 会場と決勝ラウンドのオーシャンアリーナの 3 会場を使用して開催した。チーム数も 12 チームから 16 チームに増やし、各地域のフットサルリーグ上位 9 チーム、開催地域枠 1 チーム、前年度優勝・準優勝地域枠 2 チーム、前年度連盟加盟上位 4 チームにより開催する大会となった。本大会 3 連覇中のフウガすみだ（関東リーグ 1 位）を筆頭に、F リーグの下部組織など、年々レベルアップしているチームが各地域から出揃った。

決勝戦は安定感のある攻撃力と存在感で予選ラウンドを通過した FUGA TOKYO と、予選ラウンドで接戦ながら勝利を収めてきた MIKIHOUSE Futsal Club（関西リーグ 3 位）が顔を合わせた。

試合序盤から、フウガすみだの猛攻により、立て続けにゴールが入り。その後、MIKIHOUSE Futsal Club も意地を見せるが、フウガすみだに追加点を入れられ、6-2 で前半を終えた。MIKIHOUSE Futsal Club は、失点しても攻撃的に戦い一矢報いようと必死にゴールを狙うが、フウガすみだの堅いディフェンスの前に最後まで力の限り戦い抜いたが力及ばず、フウガすみだが 4 大会連続の優勝を飾った。

なお、最優秀選手賞と得点王はともに太見寿人選手（フウガすみだ、8 ゴール）がその栄冠に輝いた。

なお、本事業は独立行政法人日本スポーツ振興センターのスポーツ振興基金助成事業として開催させていただいており、同団体に大変感謝したい。

(5) 第 5 回全国女子選抜フットサル大会

開催期間：2013 年 3 月 22 日(金)～24 日(日)
開催会場：大阪市中央体育館

決勝：2013年3月24日(日) 13時30分キックオフ 兵庫県選抜 4-1 (3-0) 静岡県選抜
入場者数：650人
優勝：兵庫県選抜
準優勝：静岡県選抜
第3位：東京都選抜、大阪府選抜
MVP賞：井野 美聡 (兵庫県選抜)
敢闘賞：小林 千春 (静岡県選抜)、吉林 千景 (東京都選抜)

本大会は、各地域予選を勝ち抜いた12の都道府県女子選抜チームによる全国選抜大会であり2年連続で大阪市中央体育館において開催された。本大会を開催するにあたり、特別協賛をしていた株式会社日本トリムの皆様をはじめ、大阪市、大阪市教育委員会、読売新聞社、報知新聞社、読売テレビ、並びに主管となっていた一般社団法人大阪府サッカー協会等多くの関係者のご協力により、大会運営は円滑に進められた。

新しい試みとしては、野田 朱美氏(元日本女子サッカー代表)とFリーグ所属シュライカー大阪、デウソン神戸の選手によるフットサルクリニック、女子小学生たちによる、ガールズフットサル大会を行った。

決勝は、兵庫県選抜と静岡県選抜のカードとなった。第1回大会では兵庫県選抜、第3回大会では静岡県選抜が優勝しており、両者は第1回大会から常に上位に入っており、ライバルともいえず2チームの戦いは、少し力の差が出た試合展開となった。今大会圧倒的な力の差を見せつけた兵庫県選抜が連覇を達成し3度目の優勝を飾った。

(6) 第25回全国健康福祉祭サッカー交流大会 (ねんりんピック宮城・仙台2012)

開催期間：10月13日(土)～15日(月)

開催会場：松島町運動公園他

競技形式：グループリーグのみ実施

優勝：岩手県、さいたま市、高知県、静岡県、浜松市、秋田県、名古屋市、宮城県B、京都府、広島県、滋賀県、千葉県、神戸市、愛知県、愛媛県、千葉市

第25回を迎えた本大会は、「伊達の地に 実れ！ねんりん いきいきと」をテーマに、64チーム参加のもと利府町と松島町で開催された。今回も64チームを16グループに分け各グループ・4チームのリーグ戦を行いそれぞれのグループで優勝チームを決定した。

競技運営は、松島町と利府町に分かれての実施となったが宮城県サッカー協会によりスムーズに実施された。

60歳以上の選手が参加する本大会は、期間中ピッチの内外で積極的に交流が図られ、各チームとも親睦が深まり充実した大会となった。

(7) 第22回全国高等学校定時制通信制サッカー大会

開催期間：8月3日(金)～7日(火)

開催会場：静岡/アウトソーシングスタジアム日本平ほか

決勝戦：8月7日(火)アウトソーシングスタジアム日本平

参加校数：32チーム

決勝戦：都立町田高等学校 3-2 (3-1) 神奈川県立平塚商業高等学校

優勝：都立町田高等学校 (東京都第1代表)

準優勝：神奈川県立平塚商業高等学校 (神奈川県第2代表)

第3位：東京都立荻窪高等学校 (東京都第2代表)、科学技術高等学校刈谷 (愛知県代表)

最優秀選手：田中 尚樹 (都立町田高等学校)

22回目の全国高等学校定時制通信制サッカー大会が、猛暑のなか静岡市の各会場で開催され、熱戦が繰り広げられた。

決勝は、東京都代表町田高等学校と神奈川県立平塚商業高等学校の関東勢チーム同士の試合となり、序盤から町田高等学校が優勢に試合を進め、前半を3-1で折り返す展開となった。

後半には、一転して平塚商業高等学校が攻め 1 点を返すが、町田高等学校が逃げ切る形で試合終了した。結果、町田高等学校が 3 年連続 3 回目の優勝を果たした。

関係者の方々の尽力で大会は無事終了した。

(8) J A 全農杯チビリンピック 小学生選抜 8 人制サッカー大会

開催期間：5 月 4 日(金・祝)～5 日(土・祝)

開催会場：神奈川／日産スタジアム、日産フィールド小机

決勝：5 月 5 日(土・祝) 13:30 キックオフ 日産スタジアム

レジスタ FC 3-0 シーガル広島

優勝：レジスタ FC (関東・埼玉)

準優勝：シーガル広島 (中国・広島)

第 3 位：コンサドーレ札幌 U-12 (北海道)、BUDDY・FC (九州・福岡)

チビリンピックは 5 月 4 日・5 日の 2 日間に亘り、日産フィールド小机及び日産スタジアムで、地域予選を勝ち抜いた 9 チームにより開催され、熱戦が繰り広げられた。

本大会は、メンバー登録した選手全員を試合に出場させることを大会要項で定めているため、参加した選手達は必ず、すばらしい芝生の上でプレーすることができた。また、ピッチサイズも小さく、攻守の切り替えが早いため、どの選手も懸命にピッチ内を走り回っている姿が印象的であった。

決勝戦は、関東代表のレジスタ FC と中国代表のシーガル広島が熱戦を繰り広げた。第 1 ピリオドを 0-0 で終える拮抗した展開となったが、第 2、第 3 ピリオドでゴールを奪ったレジスタ FC が、見事初優勝を果たした。また、準優勝のシーガル広島もクリーンな試合でフェアプレー賞を受賞するなど、素晴らしい決勝戦であった。

(9) J F A 地域ガールズ・エイト (U-12) サッカー大会

北海道

開催日時：9 月 29 日 (土) ～30 日 (日)

会場：栗山町ふじスポーツ広場

参加：19 チーム

東北

開催日時：10 月 20 日 (土) ～21 日 (日)

会場：秋田県立中央公園球技場

参加：16 チーム

関東

開催日時：8 月 18 日 (土) ～19 日 (日)

会場：栃木県那須塩原市青木サッカー場・那珂川河畔公園サッカー場

参加：31 チーム

北信越

開催日時：9 月 22 日 (土) ～23 日 (日)

会場：富山県総合運動公園芝生広場、補助競技場

参加：20 チーム

東海

開催日時：2013 年 1 月 26 日 (土) ～27 日 (日)

会場：ヤマハリゾート つま恋 多目的広場

参加：12 チーム

関西

開催日時：8 月 11 日 (土) ～12 日 (日)

会 場：滋賀県野洲市 希望が丘文化公園内陸上競技場、球技場
参 加：16 チーム

中国

開催日時：11月24日(土)～25日(日)

会 場：コカ・コーラウエスト広島スタジアム、補助競技場
参 加：20 チーム

四国

開催日時：11月24日(土)～25日(日)

会 場：鳴門・大塚スポーツパーク 球技場
参 加：12 チーム

九州

開催日時：12月8日(土)～9日(日)

会 場：島原市平成多目的広場
参 加：16 チーム

(10) 高円宮杯U-18 サッカーリーグ プリンスリーグ 2012

競技期間：北海道 4月29日(日・祝)～9月30日(日)

東 北 4月8日(日)～9月22日(土・祝)

関 東 4月8日(日)～12月9日(日)

北信越 4月7日(土)～9月22日(土・祝)

東 海 4月7日(土)～10月13日(土)

関 西 4月8日(日)～10月7日(日)

中 国 4月14日(土)～12月2日(日)

四 国 4月7日(土)～11月23日(金・祝)

九 州 4月14日(土)～12月2日(日)

各地域のプリンスリーグ優勝チームは、高円宮杯U-18 サッカーリーグ プレミアリーグ参入戦への出場資格を獲得した。12月に開催した9地域の優勝チーム同士によるプレミアリーグ参入戦で勝利した4チームが次年度のプレミアリーグへの出場資格を獲得した(JFA アカデミー福島、桐光学園高校、ガンバ大阪ユース、大津高校)。

(11) 高円宮杯U-18 サッカーリーグ 都道府県サッカーリーグ 2012

競技期間 4月～12月 各都道府県

3 国際競技会 (国内開催、派遣)

(1) TOYOTA プレゼンツFIFAクラブワールドカップ ジャパン 2012

開催期間：12月6日(木)～16日(日)

会 場：神奈川／横浜国際総合競技場、愛知／豊田スタジアム

テレビ放送：日本テレビ放送網株式会社により全試合を独占生放送

優 勝：コリンチャンス (CONMEBOL)

準優勝：チェルシーFC (UEFA)

第3位：CF モンテレイ (CONCACAF)

試合結果：

【M1】1回戦(開幕戦)

開催日時：12月6日(木)19:45

会 場：神奈川／横浜国際総合競技場
対 戦：サンフレッチェ広島（開催国）1-0（0-0）オークランド・シティFC（OFC）
公式観客数：25,174人／視聴率：11.2%（瞬間最大13.8%）

【M2】 準々決勝

開催日時：12月9日（日）16：00
会 場：愛知／豊田スタジアム
対 戦：蔚山現代（AFC）1-3（0-1）CFモンテレイ（CONCACAF）
公式観客数：20,353人／視聴率：5.4%（瞬間最大10.0%）

【M3】 準々決勝

開催日時：12月9日（日）19：30
会 場：愛知／豊田スタジアム
対 戦：サンフレッチェ広島（開催国）1-2（1-1）アルアハリ（CAF）
公式観客数：27,314人／視聴率：10.6%（瞬間最大16.2%）

【M4】 5位決定戦

開催日時：12月12日（木）16：30
会 場：愛知／豊田スタジアム
対 戦：蔚山現代（AFC）2-3（1-1）サンフレッチェ広島（開催国）
公式観客数：17,581人／視聴率：4.8%（瞬間最大8.5%）

【M5】 準決勝

開催日時：12月12日（水）19：30
会 場：愛知／豊田スタジアム
対 戦：アルアハリ（CAF）0-1（0-1）コリンチャンス（CONMEBOL）
公式観客数：31,417人／視聴率：6.1%（瞬間最大9.7%）

【M6】 準決勝

開催日時：12月13日（木）19：30
会 場：神奈川／横浜国際総合競技場
対 戦：CFモンテレイ（CONCACAF）1-3（0-1）チェルシーFC（UEFA）
公式観客数：36,648人／視聴率：7.7%（瞬間最大11.0%）

【M7】 3位決定戦

開催日時：12月16日（日）16：30
会 場：神奈川／横浜国際総合競技場
対 戦：アルアハリ（CAF）0-2（0-1）CFモンテレイ（CONCACAF）
公式観客数：56,301人／視聴率：5.5%（瞬間最大7.5%）

【M8】 決勝

開催日時：12月16日（日）19：30
会 場：神奈川／横浜国際総合競技場
対 戦：コリンチャンス（CONMEBOL）1-0（0-0）チェルシーFC（UEFA）
公式観客数：68,275人／視聴率：13.1%（瞬間最大17.3%）

総観客数：283,063人

(2) AFCチャンピオンズリーグ 2012

①グループステージ（MD=マッチデイ）：

グループE：日本からの参加クラブ：ガンバ大阪（日本）

【M1】	2012年3月6日（火）	0-3 vs. 浦項スティーラース（韓国）	大阪/万博競技場
【M2】	2012年3月20日（火・祝）	2-0 vs. アデレイト・ユナイテッド（オーストラリア）	オーストラリア/アデレイト
【M3】	4月3日（火）	3-1 vs. ブニョドコル（ウズベキスタン）	大阪/万博競技場
【M4】	4月18日（水）	2-3 vs. ブニョドコル（ウズベキスタン）	ウズベキスタン/タシュケント
【M5】	5月2日（水）	0-2 vs. 浦項スティーラース（韓国）	韓国/浦項
【M6】	5月16日（水）	0-2 vs. アデレイト・ユナイテッド（オーストラリア）	大阪/万博競技場

グループF：日本からの参加クラブ：FC東京（日本）

【M1】	2012年3月6日（火）	2-0 vs. ブリスベン・ローア（オーストラリア）	オーストラリア/ブリスベン
------	--------------	----------------------------	---------------

【M2】	2012年3月20日(火・祝)	2-2 vs. 蔚山現代(韓国)	東京/国立競技場
【M3】	4月4日(水)	1-1 vs. 北京国安(中国)	中国/北京
【M4】	4月17日(火)	3-0 vs. 北京国安(中国)	東京/東京スタジアム
【M5】	5月2日(水)	4-2 vs. ブリスベン・ロー(オーストラリア)	東京/国立競技場
【M6】	5月16日(水)	0-1 vs. 蔚山現代(韓国)	韓国/蔚山

グループG：日本からの参加クラブ：名古屋グランパス（日本）

【M1】	2012年3月7日(水)	2-2 vs. 城南一和天馬(韓国)	愛知/瑞穂陸上
【M2】	2012年3月21日(水)	1-1 vs. セントラルコースト・マリナズ(オーストラリア)	オーストラリア/セントラルコースト
【M3】	4月3日(火)	3-0 vs. 天津泰達(中国)	中国/天津
【M4】	4月18日(水)	0-0 vs. 天津泰達(中国)	愛知/瑞穂陸上
【M5】	5月1日(火)	1-1 vs. 城南一和天馬(韓国)	韓国/城南
【M6】	5月15日(火)	3-0 vs. セントラルコースト・マリナズ(オーストラリア)	愛知/瑞穂陸上

グループH：日本からの参加クラブ：柏レイソル（日本）

【M1】	2012年3月7日(水)	2-3 vs. ブリーラム・ユナイテッド(タイ)	タイ/ブリーラム
【M2】	2012年3月21日(水)	5-1 vs. 全北現代(韓国)	千葉/日立柏
【M3】	4月4日(水)	0-0 vs. 広州恒大(中国)	千葉/日立柏
【M4】	4月17日(火)	1-3 vs. 広州恒大(中国)	中国/広州
【M5】	5月1日(火)	1-0 vs. ブリーラム・ユナイテッド(タイ)	千葉/日立柏
【M6】	5月15日(火)	2-0 vs. 全北現代(韓国)	韓国/全州

②ラウンド16：	5月29日(火)	アデレード・ユナイテッド 1-0 名古屋グランパス	オーストラリア/アデレード
	5月30日(水)	広州恒大 1-0 FC東京	中国/広州
		蔚山現代 3-2 柏レイソル	韓国/蔚山

③準々決勝：日本のクラブは進出できず

【第1戦】9月19日(水) 【第2戦】10月2日(火)、3日(水)

④準決勝：【第1戦】10月22日(月)、24日(水) 【第2戦】10月31日(水)

⑤決勝：11月10日(土) 蔚山現代(韓国) 3-0 アル・アハリ(サウジアラビア) 韓国/蔚山

よって、アジアのクラブ王者として、FIFAクラブワールドカップジャパン2012に蔚山現代(韓国)が出場した。

(3) 第20回 日・韓・中ジュニア交流競技会

開催期間：8月23日(木)～29日(水)

開催地：韓国/光州

参加チーム：大津高校

対戦：8月24日(金)キックオフ 大津高校 1-1 光州広域市選手団(中国)

8月26日(日)キックオフ 大津高校 2-3 韓国選手団(韓国)

8月27日(月)キックオフ 大津高校 1-0 中国選手団(中国)

(4) マンチェスター・ユナイテッド・プレミア・ワールド・ファイナルズ2012

期間：7月22日(日)～25日(水)

開催地：中国/上海

参加チーム：ガンバ大阪ジュニアユース(JFAプレミアカップ2012 supported by NIKE 優勝チーム)

大会ルール：試合時間40分(20×2)

【対戦結果】

<予選グループ結果>

ガンバ大阪ジュニアユース 2-0 Bangkok CC (タイ)

ガンバ大阪ジュニアユース 1-0 Vardar SC (アメリカ)

ガンバ大阪ジュニアユース 1-3 Celtic FC (スコットランド)

ガンバ大阪ジュニアユース 1-0 Universidad Catolica (チリ)

※上記結果により、予選グループ3勝1敗によりBグループ1位となった。

<順位決定戦>

ガンバ大阪ジュニアユース 0-0(PK:3-1) CF Pachuca(メキシコ)

ガンバ大阪ジュニアユース 1-0 Santos FC (ブラジル)

ガンバ大阪ジュニアユース 1-2 Universidad Catolica (チリ)

以上の結果から、ガンバ大阪ジュニアユース準優勝で大会終了致しました。

※マンチェスター・ユナイテッド・プレミア・ワールド・ファイナルズでは、日本勢チーム初の決勝進出を果たした。

【大会結果】

優勝 Universidad Catolica (チリ)

準優勝 ガンバ大阪ジュニアユース (日本)

3位 Santos FC (ブラジル)

4位 Inter (イタリア)

5位 Boca Juniors (アルゼンチン)

6位 Dinamo Zagreb (クロアチア)

7位 CF Pachuca(メキシコ)

8位 FC Pohang Steelers (韓国)

9位 Bursaspor SK (トルコ)

10位 Bangkok CC (タイ)

11位 Athletic Club (スペイン)

12位 Shanghai FA (中国)

13位 Celtic FC (スコットランド)

14位 Ajax Cape Town (南アフリカ)

15位 Esperance de Tunis (チュニジア)

16位 VfL Bochum (ドイツ)

17位 Hubei FA (中国)

18位 Manchester United (イングランド)

19位 Vardar SC (アメリカ)

20位 Keilor Park (オーストラリア)

(5) スルガ銀行チャンピオンシップ 2012 I B A R A K I

期 日：8月1日(水)19:00 キックオフ

会 場：茨城/県立カシマサッカースタジアム

対 戦：鹿島アントラーズ 2-2 (PK7-6) ウニベルシダ・デ・チリ<チリ>

入場者数：20,021人

スルガ銀行チャンピオンシップ 2012 IBARAKI Jリーグヤマザキナビスコカップ/コパ・ブリヂストン・スタメリカーナ王者決定戦を茨城県の県立カシマサッカースタジアムにて開催した。

前半は鹿島アントラーズのペースで試合が進み、18分には岩政選手、27分にはレナト選手がそれぞれゴールして2点をリードした。しかし、ここからウニベルシダ・デ・チリが盛り返し、前半40分に1点を返し前半を終了した。後半もウニベルシダ・デ・チリが攻勢をかける形となり、後半28分にPKを獲得し、これを冷静に決めてついに同点に追いついた。試合は振り出しに戻り、両チーム一進一退の攻防を繰り広げるも、そのまま2-2のスコアでタイムアップとなり、大会規定により決着はPK戦へと持ち込まれた。

PK戦では、鹿島アントラーズの守護神、GK 曾ヶ端選手が相手の7人目の選手のキックをセーブ

し、7人全員が決めた鹿島アントラーズが7-6でPK戦を制し、タイトルを獲得した。

当日は、来場者先着20,000名に大会リーフレット、スルガ銀行のチラシを、来場者先着10,000名にヤマザキナビスコお菓子（オレオハンディパック）を無料で配布した。コンコース上では大会トロフィー展示ブース、記念撮影ボードを設置した。

運営全般に関しては、公益財団法人茨城県サッカー協会、鹿島アントラーズ、カシマサッカースタジアムを中心とする多くの方々のご尽力もあり、無事に終えることが出来た。

(6) 日本高校サッカー選抜 欧州遠征

第72回ベリンツォーナ国際ユースサッカー大会 高校選抜遠征

開催期間：4月5日(木)～9日(月)

場 所：スイス/ベリンツォーナ

チ ャーム：日本高校選抜

結 果：予選リーグ第1戦 0-0 vs FC Nordsjaelland (デンマーク)

予選リーグ第2戦 2-3 vs TeamTicino(スイス)

予選リーグ第3戦 0-2 vs Corinthians San Paolo (ブラジル)

7、8位決定戦 1-0 vs SpartakMosca (ロシア)

順 位：優勝 Boca Juniors (アルゼンチン)

準優勝 FC Basel (スイス)

3位 Corinthians San Paolo(ブラジル)

4位 FC Nordsjaelland (デンマーク)

5位 Team Ticino (スイス)

6位 Queens Park Rangers (イングランド)

7位 日本高校選抜

8位 SpartakMosca (ロシア)

フェアプレー賞：日本高校選抜

第90回全国高校サッカー選手権大会から選出された18名の選手がスイス/ベリンツォーナで開催された第72回ベリンツォーナ国際ユースサッカー大会に参加した。遠征に先立ち、日本国内で選考合宿・強化合宿・直前合宿を行い、ヨーロッパに入ってから調整合宿を張り万全の体制で臨んだ。予選リーグでは強豪相手に果敢に攻め続けたが、結果7・8位決定戦への出場となった。決定戦でも攻撃的な姿勢を貫き勝利して7位となり、大会遠征を終えて無事帰国した。また大会を通じてのフェアプレー賞を受賞した。

(7) 2013 日韓女子リーグチャンピオンシップ

参加予定クラブの日程が合わず、開催しなかった。

Ⅲ指導普及事業

(1) ナショナルトレセンU-12 [地域開催]

	[期間]	[場所]	[参加人数]
北海道	4月20日(金)～22日(日)	北海道/アミューズメントパーク	34名
	10月19日(金)～22日(月)	北海道/アミューズメントパーク	34名
東北	7月14日(土)～16日(月・祝)	岩手/安比高原	119名
	10月5日(金)～8日(月・祝)	秋田	64名
	2013年1月26日(土)～27日(日)	宮城/松島フットボールセンター	中止
関東	9月8日(土)～9日(日)	茨城/鹿島ハイツ	80名
	12月21日(金)～24日(月・休)	茨城/鹿島ハイツ	80名
北信越	9月1日(土)～2日(日)	富山/富山南総合運動公園	72名
	10月5日(金)～8日(月・祝)	石川/七尾市和倉温泉グラウンド	51名
東海	10月6日(土)～8日(月・祝)	静岡/つま恋	64名
	2013年2月23日(土)～24日(日)	三重/鈴鹿スポーツカレッジ	34名
関西	8月21日(火)～23日(木)	大阪/J-GREEN 堺	84名
	12月25日(火)～28日(金)	大阪/J-GREEN 堺	66名
中国	8月14日(火)～16日(木)	山口/きららスポーツ公園サッカー場	80名
	10月13日(土)～14日(日)	岡山/邑久スポーツ公園	160名
	12月25日(火)～28日(金)	広島/広島広域公園	44名
四国	7月14日(土)～16日(月・祝)	愛媛/レインボーハイランド	44名
	12月22日(土)～24日(月・休)	高知/春野運動公園	44名
	2013年3月(3日間)	徳島/レインボーハイランド	中止
九州	10月6日(土)～8日(月・祝)	大分/湯布院町スポーツセンター	58名
	12月26日(水)～29日(土)	熊本/大津町運動公園	59名
	2013年2月23日(土)～24日(日)	熊本/フットボールセンター	20名

(2) ナショナルトレセンU-14 [3地域開催/同時開催]

前期	5月16日(水)～20日(日)	東日本	静岡/時之栖	63名
		中日本	石川/和倉温泉	63名
		西日本	大分/大分スポーツ公園	63名
後期	11月21日(水)～25日(日)	東日本	群馬/前橋総合運動公園	67名
		中日本	大阪/J-GREEN 堺	66名
		西日本	大分/大分スポーツ公園	67名

(3) ナショナルトレセン女子U-15

[東日本]

期 間：12月14日(金)～17日(月)

場 所：静岡/時之栖スポーツセンター

参加者：選手81名(北海道14名、東北14名、関東32名、北信越14名、
J F Aアカデミー福島7名)

指導者講習会受講者50名

[西日本]

期 間：12月14日(金)～17日(月)

場 所：大阪/J-GREEN 堺

参加者：選手87名(東海18名、関西18名、中国14名、四国14名、九州18名、
J F Aアカデミー福島5名)

指導者講習会受講者22名

(4) ナショナルトレセンコーチ研修会

J F Aのトレセン活動や指導者養成事業に関わる指導者のレベルアップを目的に、様々なテーマの実技・指導実践・講義を実施した。

前期	4月9日(月)～12日(木)	39名	大阪/J-GREEN 堺
後期	9月10日(月)～12日(水)	34名	静岡/時之栖

(5) トレセン選抜トレーニングキャンプ U-16
本年度は開催なし

(6) 都道府県トレセンスタッフ研修会

都道府県のトレセン活動に関わる指導者のレベルアップを目的に、ナショナルトレセンメニューの落とし込み、講義や指導実践を内容とした9地域ごとの研修会を実施した。

(7) 地域女子トレセンスタッフ研修会

都道府県の女子のトレセン活動に関わる指導者のレベルアップを目的に、ナショナルトレセンメニューの落とし込み、講義や指導実践を内容とした9地域ごとの研修会を実施した。

(8) 47 F Aユースダイレクター研修会

前期	7月20日(金)～22日(日)	58名	静岡/時之栖
----	-----------------	-----	--------

主にゲーム環境整備のためのリーグ醸成についてディスカッションを行ない、コアトレーニングやゲーム分析実施の実技、各年代報告等 JFA の育成に関する最新情報を共有した。

後期	12月13日(木)～15日(土)	59名	神奈川/しんよこフットボールパーク
----	------------------	-----	-------------------

JFA 育成事業他、代表報告、世界のトレセン等最新情報を試合視察と講義により共有し、指導力向上のため指導実践を実施

(9) 女子：G Kコーチ研修会

期 間：2013年2月22日(金)～24日(日)
場 所：大阪/J-GREEN 堺
参加者：18名

(10) 地域トレセン支援

4月～2013年3月	9地域
強化育成資金	9地域に各100万円
地域リーグ	8地域 F A (継続7年目)
9地域トレセンスタッフ研修会	9地域 F A (継続8年目)
9地域G Kキャンプ	9地域 F A (継続6年目)

(11) 地域トレセン女子U-15・12 支援

4月～2013年3月	9地域
------------	-----

9地域で各地域技術委員会・女子委員会を運営主体として、ナショナルトレセンコーチと協力の上、選手の発掘・育成、強化指導指針に基づいた選手の一貫指導、指導者養成、情報伝達、男子との交流等の活動を中心にトレセンを開設、運営した。

(12) 地域トレセン(トレーニングセンター)

4月～2013年3月	9地域
------------	-----

9地域で各地域技術委員会・女子委員会を運営主体として、ナショナルトレセンコーチと協力の上、選手の発掘・育成、強化指導指針に基づいた選手の一貫指導、指導者養成、情報伝達、他の年代との交流等の活動を中心にトレセンを開設、運営した。

(13) 都道府県トレセン(トレーニングセンター)

4月～2013年3月	47都道府県
------------	--------

47都道府県で各地域技術委員会・女子委員会を運営主体として、ナショナルトレセンコーチと協力の上、選手の発掘・育成、強化指導指針に基づいた選手の一貫指導、指導者養成、情報伝達、他の年代との交流等の活動を中心にトレセンを開設、運営した。

(14) モデル地区トレセン

通年

各地区

生活圏内でのU-12 地区トレセンにおいて、地区トレセンの向上・充実、地域全体のレベルアップ、周囲への発信拠点を目的として、41 地区で実施した。

(15) ナショナルGKキャンプ

10月26日(金)～28日(日)

静岡/時之栖スポーツセンター

参加者：U-18 10名、U-15 10名

(16) JFAエリートプログラム

U-14 韓国遠征(JOC日韓競技力向上スポーツ交流事業)

9月13日(木)～18日(火) 20名

韓国/パジュー ナショナルトレーニングセンター

U-13 トレーニングキャンプ

9月5日(水)～9日(日) 22名

石川県/和倉温泉多目的グラウンド

U-13 トレーニングキャンプ(JOC日韓競技力向上スポーツ交流事業)

12月15日(土)～20日(木) 20名

大分県/大分スポーツ公園

U-13 トレーニングキャンプ

2013年3月16日(土)～20日(水・祝) 22名

静岡県/時之栖

U-14 日本選抜：AFC U-14 Festival of Football

遠征期間 4月23日(月)～30日(月・休)

中国/北京

フェスティバル期間 4月25日(水)～29日(日・祝)

日本一東アセアンサッカー交流プログラム

6月17日(日)～23日(土) 18名

大阪/J-GREEN 堺

(17) JFAエリートプログラム[女子]

U-13 日本女子選抜：AFC U-13 Girls Football Tournament

遠征期間：6月6日(水)～15日(金)

競技期間：6月9日(土)～14日(木)

場 所：中国/南京

参加者：18名

U-14 トレーニングキャンプ(JOC日韓競技力向上スポーツ交流事業)

期 間：6月17日(日)～21日(木)

場 所：静岡/時之栖スポーツセンター

参加者：22名

U-14 トレーニングキャンプ

期 間：7月14日(土)～17日(火)

場 所：鹿児島/インターナショナルゴルフリゾート京セラ

参加者：22名

U-13 トレーニングキャンプ

期 間：9月14日(金)～17日(月)

場 所：石川/和倉温泉

参加者：22名

U-14 韓国遠征JOC日韓競技力向上スポーツ交流事業)

期 間：10月27日(土)～11月1日(木)

場 所：韓国/坡州
参加者：20名

U-13 トレーニングキャンプ
期 間：2013年3月23日（土）～26日（火）
場 所：大阪/J-GREEN 堺
参加者：31名

(18) J F Aアカデミー福島
4月～2013年3月
静岡/御殿場市

(19) J F Aアカデミー熊本宇城
4月～2013年3月
熊本/宇城市

(20) J F Aアカデミー堺
4月～2013年3月
大阪/堺市

(21) スーパー少女プロジェクト
[セレクションキャンプ]
期 間：7月14日（土）～16日（日）
場 所：静岡/時之栖スポーツセンター
参加者：GK 25名

[トレーニングキャンプ]
期 間：8月29日（水）～31日（金）
場 所：北海道/札幌サッカーアミューズメントパーク
参加者：GK 18名

期 間：11月23日（金）～25日（日）
場 所：静岡/時之栖スポーツセンター
参加者：GK 16名

期 間：2013年1月25日（金）～27日（日）
場 所：大阪/J-GREEN 堺
参加者：GK 19名

期 間：2013年3月8日（金）～10日（日）
場 所：静岡/J-STEP
参加者：GK 27名

(22) “未来のなでしこ” セレクション
期 間：2013年3月16日（土）～17日（日）
場 所：静岡/時之栖スポーツセンター
参加者：19名

(23) なでしこジャパン海外強化指定選手制度

(24) J F A・Jリーグ特別指定選手制度

(25) 女子：特別指定選手制度

(26) 全国技術委員長会議
2013年2月16日（土）～17日（日） 115名

J F A

(27) 公認S級コーチ養成コース

短期講習会	①8月25日(土)～30日(木)	静岡・J-STEP
集中講習会	①9月3日(月)～6日(木)	三菱養和、NTC、JFA
集中講習会	②9月10日(月)～13日(木)	三菱養和、NTC、JFA
集中講習会	③9月18日(火)～20日(木)	三菱養和、NTC、JFA
集中講習会	④9月24日(月)～27日(木)	三菱養和、NTC、JFA
短期講習会	②10月1日(月)～4日(木)	茨城・鹿島ハイソポーツクラブ
集中講習会	⑤10月9日(火)～11日(木)	三菱養和、NTC、JFA
集中講習会	⑥10月15日(月)～18日(木)	三菱養和、NTC、JFA
集中講習会	⑦10月22日(月)～25日(木)	三菱養和、NTC、JFA
集中講習会	⑧10月29日(月)～11月1日(木)	三菱養和、NTC、JFA
集中講習会	⑨11月5日(月)～8日(木)	三菱養和、NTC、JFA
集中講習会	⑩11月12日(月)～15日(木)	三菱養和、NTC、JFA
集中講習会	⑪11月19日(月)～20日(火)	三菱養和、NTC、JFA
最終試験	11月26日(月)～29日(水)	静岡・J-STEP
インターシップ	最終試験終了後から2013年8月31日まで	海外クラブ2週間・Jクラブ1週間

(28) 公認A級コーチジェネラル養成講習会

第1コース	前期 6月12日(火)～18日(月)	新潟/十日町
	後期 12月17日(月)～23日(日)	静岡/時之栖
第2コース	前期 6月28日(木)～7月4日(水)	山梨/山梨学院大
	後期 12月6日(木)～12日(水)	静岡/J-STEP
第3コース	前期 6月17日(日)～23日(土)	静岡/時之栖
	後期 11月5日(月)～11日(日)	静岡/時之栖

(29) 公認A級コーチU12養成講習会

第1コース	前期 6月11日(月)～16日(土)	静岡/時之栖
	後期 11月13日(火)～18日(日)	静岡/時之栖
第2コース	前期 6月26日(火)～7月1日(日)	熊本/JFAアカデミー熊本宇城
	後期 10月30日(火)～11月4日(日)	熊本/JFAアカデミー熊本宇城

(30) 公認B級コーチ養成コース

(専門15コース：5泊6日×2、共通集合講習2コース：5泊6日×1、
Eラーニング4コース：1泊2日×1)

(専門科目)

第1コース	前期 6月25日(月)～30日(土)	北海道/SSAP
	後期 10月8日(月)～13日(土)	北海道/SSAP
第2コース	前期 7月14日(土)～17日(火)	青森/岩木山
	中期 9月15日(土)～18日(火)	山形/最上町
	後期 11月23日(金)～26日(月)	宮城/松島フットボールセンター
第3コース	前期 6月25日(月)～30日(土)	茨城/鹿島ハイソ
	後期 11月26日(月)～12月1日(土)	茨城/鹿島ハイソ
第4コース	前期 6月4日(水)～9日(土)	茨城/鹿島ハイソ
	後期 12月7日(金)～12日(水)	茨城/鹿島ハイソ
第5コース	前期 7月23日(月)～28日(土)	新潟/アルビレックス
	後期 11月26日(月)～12月1日(土)	新潟/アルビレックス
第6コース	前期 6月4日(月)～9日(土)	静岡/時之栖
	後期 12月2日(日)～7日(金)	静岡/時之栖
第7コース	前期 7月2日(月)～7日(土)	兵庫/アスロ五色
	後期 12月3日(月)～8日(土)	大阪/J-GREEN堺
第8コース	前期 6月25日(月)～30日(土)	広島/千代田運動公園
	後期 12月3日(月)～8日(土)	広島/広島スタジアム
第9コース	前期 6月18日(月)～23日(土)	高知/春野総合運動公園

第10コース	後期 12月3日(月)～8日(土) 前期 6月5日(火)～10日(日)	高知/春野総合運動公園 鹿児島/薩摩町
第11コース	後期 10月16日(火)～21日(日) 前期 6月11日(月)～16日(土)	鹿児島/薩摩町 静岡/時之栖
第12コース	後期 11月5日(月)～10日(土) 前期 2013年1月5日(土)～10日(木)	静岡/時之栖 静岡/時之栖
第13コース	後期 2013年1月15日(火)～20日(日) 前期 7月2日(月)～7日(土)	静岡/時之栖 東京/東京ガス深川グラウンド
第14コース	後期 12月3日(月)～8日(土) 前期 7月2日(月)～7日(土)	東京/東京ガス深川グラウンド 新潟/アルビレックス
第15コース	後期 12月3日(月)～8日(土) 前期 7月17日(火)～22日(日)	新潟/アルビレックス 大阪/J-GREEN堺
第16コース	後期 12月10日(月)～15日(土) 前期 12月1日(土)～2日(日) 12月8日(土)～9日(日) 12月15日(土)～16日(日)	大阪/J-GREEN堺 熊本/JFAアカデミー熊本宇城 熊本/JFAアカデミー熊本宇城 熊本/JFAアカデミー熊本宇城
	後期 2013年1月26日(土)～27日(日) 2013年2月2日(土)～3日(日) 2013年2月9日(土)～10日(日)	熊本/JFAアカデミー熊本宇城 熊本/JFAアカデミー熊本宇城 熊本/JFAアカデミー熊本宇城

(共通科目)

Eラーニングコース 各自PCで受講後、実技実習・筆記試験(1泊2日)

EL①コース	11月1日～11月2日	静岡/時之栖
EL②コース	11月2日～11月3日	静岡/時之栖
EL③コース	12月16日～12月17日	静岡/時之栖
EL④コース	12月17日～12月18日	静岡/時之栖

集合講習コース(5泊6日)

集合1コース	10月16日～10月21日	静岡/時之栖
集合2コース	11月18日～11月23日	静岡/時之栖

(31) 公認C級コーチ養成講習会
4月～2013年3月

47 都道府県、Jリーグ

(32) 公認D級コーチ養成講習会
4月～2013年3月

47 都道府県

(33) 公認ゴールキーパーA級コーチ養成講習会(後期)
6月1日(金)～3日(日)

静岡/J-STEP

(34) 公認ゴールキーパーB級コーチ養成講習会
2013年1月6日(日)～10日(木)

静岡/J-STEP

(35) 公認ゴールキーパーC級コーチ養成講習会

第1コース	6月28日(木)～30日(土)	山形/山形総合運動公園
第2コース	9月14日(金)～16日(日)	茨城/鹿島ハイツ
第3コース	8月4日(土)～6日(月)	静岡/時之栖
第4コース	9月21日(金)～23日(日)	大阪/J-GREEN堺
第5コース	2013年1月18日(金)～20日(日)	広島/広島青少年文化センター
第6コース	2013年1月25日(金)～27日(日)	香川/Uウイング

(36) 公認キッズリーダー養成講習会
4月～2013年3月

47 都道府県

- (37) 公認フットサルC級コーチ養成講習会
 第1コース 9月15日(土)～17日(月) 北海道/青少年会館
 第2コース 12月14日(金)～16日(日) 宮城/ベルサンピアみやぎ
 第3コース 2013年1月18日(金)～20日(日) 神奈川/レイクアリーナ箱根
 第4コース 2013年2月22日(金)～24日(日) 神奈川/レイクアリーナ箱根
 第5コース 2013年1月12日(土)～14日(月・祝) 新潟/メロサンピア
 第6コース 2013年1月25日(金)～27日(日) 三重/鈴鹿スポーツガーデン
 第7コース 11月30日(金)～12月2日(日) 兵庫/アルパインローズウイレッジ
 第8コース 12月22日(土)～24日(月・祝) 広島/千代田運動公園
 第9コース 10月12日(金)～14日(日) 愛媛/西条市総合体育館
 第10コース 10月6日(土)～8日(月・祝) 中止
- (38) 公認フットサルB級インストラクター研修会
 本年度の開催なし
- (39) 公認フットサルB級コーチ養成講習会
 前期 2013年1月28日(月)～2月2日(土) 三重/鈴鹿スポーツガーデン
 後期 2013年3月25日(月)～30日(土) 静岡/伊豆サイクルスポーツセンター
- (40) 公認S級コーチリフレッシュ研修会
 9月30日(日) 東京/東京ガーデンハース
 12月3日(月) 神奈川/新横浜グレイズホテル
- (41) 公認A・B級コーチリフレッシュ研修会
 4月～2013年3月 9地域
- (42) 公認ゴールキーパーコーチリフレッシュ研修会
 関東 12月1日(土)～2日(日) 静岡/時之栖
 関西 12月1日(土)～2日(日) 大阪/J-GREEN堺
- (43) 公認A級インストラクター研修会
 前期 5月8日(火)～10日(木) 新潟/Japanサッカーカレッジ
 後期 10月15日(月) 東京
- (44) 公認B級インストラクター研修会
 8月6日(月)～7日(火) 静岡/時之栖
- (45) 公認GK-C級インストラクター研修
 5月13日(日)～14日(月) 静岡/時之栖
- (46) 公認47FAチーフインストラクター研修会
 第1コース 前期 6月1日(金)～3日(日) 44名 静岡/中伊豆ワイナリーヒル
 後期 10月5日(金)～7日(日) 49名 静岡/中伊豆ワイナリーヒル
 第2コース 前期 6月8日(金)～10日(日) 41名 静岡/中伊豆ワイナリーヒル
 後期 10月12日(金)～14日(日) 48名 静岡/中伊豆ワイナリーヒル
- (47) 公認キッズリーダーインストラクター研修会
 5月18日(金)～20日(日) 25名参加 静岡/J-STEP
- (48) 公認キッズリーダーチーフインストラクター研修会
 6月23日(日)～24日(月) 40名参加 大阪/セレッソ大阪舞洲G、長居スタジアム
- (49) 公認キッズエリートコーチ研修会

2013年3月15日(金)～17日(日) 15名参加

石川県/金沢市

(50) (第6回) J F A インターナショナル コーチングコース 2012 (A F C 加盟協会向け)

4月17日(火)～24日(火)

大阪/J-GREEN 堺

(51) 公認指導者国内研修会

全日本少年大会	8月3日(金)	静岡/愛鷹広域公園
全日本女子ユース(U-15)選手権大会	8月2日(木)	大阪/J-GREEN 堺
高円宮杯U-18 サッカーリーグ 2012 チャンピオンシップ	12月16日(日)	埼玉/埼玉スタジアム 2002
高円宮杯全日本ユース(U-15)	12月29日(土)	大阪/J-GREEN 堺
ナショナルトレセンU-12	随時	各地
ナショナルトレセンU-14	東日本 11月23日(金)～25日(日)	群馬/前橋市
	中日本 11月23日(金)～25日(日)	大阪/J-GREEN 堺
	西日本 11月23日(金)～25日(日)	大分/大分スポーツ公園
ナショナルトレセン女子U-15	東日本 12月15日(土)	静岡/時之栖
	西日本 12月15日(土)～16日(日)	大阪/J-GREEN 堺
FIFA U-20 女子ワールドカップ	8月19日(日)～9月8日(土)	
・計14回開催 宮城(3回)・埼玉(3回)・東京(2回)・兵庫(3回)・広島(2回)		
・4日間コース	8月19日(日)	宮城/宮城スタジアム
S B S カップ	8月18日(土)～19日(日)	静岡/エコパアリーナ
新潟国際ユースサッカー	7月15日(土)～16日(日)	新潟/ビックスワン
豊田国際ユースサッカー	8月19日(日)	愛知/豊田スタジアム
コンディショニング	11月25日(日)	東京/JFA ハウス
コンディショニング	2013年1月19日(土)	東京/早稲田大学
J F A アカデミー【福島】	11月30日(金)～12月1日(土)	静岡/時之栖
J F A アカデミー【宇城】	2013年1月22日(火)～24日(木)	中止
岐阜国体 2012	10月	岐阜
F I F A クラブワールドカップ 2012	12月	中止
コミュニケーションスキル	2013年2月23日(土)	東京/JFA ハウス
メディカル	2013年2月24日(日)	東京/味の素 NTC
栄養とコンディショニング	2013年3月5日(火)	東京/味の素 NTC
フットサル日本代表戦	10月23日(火)	東京/代々木体育館
	10月26日(金)	北海道/大雪アリーナ
バーモントカップ全日本少年フットサル	2013年1月6日(日)	東京/駒沢体育館
プーマカップ全日本フットサル	2013年3月16日(土)	東京/代々木体育館
フットサル定期開催	2013年1月23日(水)	東京/JFA ハウス
	2013年2月8日(金)	大阪/大阪成蹊大学
	2013年2月15日(金)	東京/JFA ハウス
	2013年2月20日(水)	東京/JFA ハウス

(52) 公認A級コーチU12 リフレッシュ研修

11月4日(日)～5日(月)

熊本/JFAアカデミー熊本宇城

(53) Eラーニング (リフレッシュコース)

4月～2013年3月

ウェブ上にて随時開催

(54) 育成年代コーチ養成プロジェクト F I F A グラスルーツセミナー

5月22日(火)～27日(日)

24名参加

大阪/J-GREEN 堺

(55) F I F A 11+ セミナー

期 日：12月17日(月)

場 所：東京/JISS

参加者：60名

- (56) 第 51 回・第 52 回サッカードクターセミナー
 第 51 回 期 間：9 月 22 日（土）～23 日（日）
 場 所：山形／山形市、天童市
 参加者：85 名
 第 52 回 期 間：2012 年 3 月 17 日（土）～18 日（日）
 場 所：神奈川／横浜市
 参加者：111 名
- (57) 2012 年度全国医学委員長会議
 期 日：2013 年 1 月 13 日（日）
 場 所：宮城／仙台市
 参加者：40 名
- (58) ドーピングコントロールオフィサー会議
 期 日：2013 年 2 月 9 日（土）
 場 所：東京／JFA ハウス
 参加者：17 名
- (59) C P R（心肺蘇生法）講習会
 期 日：2013 年 2 月 11 日（月・祝）
 場 所：東京／JFA ハウス
 参加者：17 名
- (60) J F A チャレンジゲーム
 ①めざせクラッキ！ 年間を通じて、全国各地にて実施
 ②めざせファンタジスタ！ 年間を通じて、536 団体で 200 回の検定会を実施
 （JFA ハウスでの毎月定期開催分も含む）
 ステージ 20 合格者 6 名（通算 26 名）
- (61) アスレティックトレーナー研修会
 期 日：2013 年 2 月 10 日（日）
 場 所：東京／JFA ハウス
 参加者：103 名
- (62) J F A フィジカル・コンディショニング担当コーチ研修会
 12 月 4 日（火） 51 名参加 J F A
- (63) 第 8 回フットボールカンファレンス
 2013 年 1 月 12 日（土）～14 日（月・祝） 宮城/イズミティ 21（仙台泉文化創造センター）
 参加者：国内指導者 944 名、海外ゲスト 23 名 合計 967 名
- (64) 1 級審判員研修会／1 級審判員強化研修会
 ① 1 級審判員研修会
 第 1 回 6 月 30 日（土）～7 月 1 日（日）、 神奈川/海老名市
 7 月 7 日（土）～8 日（日） 大阪/大阪市
 ※2 グループに分けて実施
 第 2 回 2013 年 1 月 25 日（金）～27 日（日） J F A
 ② 1 級審判員強化研修会
 7 月 14 日（土）～16 日（月・祝）（国際ユースサッカー I N 新潟） 新潟
 8 月 15 日（水）～19 日（日）（S B S カップ国際ユースサッカー） 静岡
 11 月 15 日（木）～18 日（日）（全国地域リーグ決勝大会 1 次ラウンド） 福島、高知、大分
 11 月 29 日（木）～12 月 2 日（日）（全国地域リーグ決勝大会決勝ラウンド） 長崎
 ③ J F L 担当審判員研修会

- | | |
|--|--------------|
| 5月3日(木・祝)～5日(土・祝) | 静岡、広島 |
| 5月5日(土・祝) | 神奈川/横浜市 |
| 6月30日(土) | 神奈川/海老名市 |
| 7月7日(土) ※2グループに分けて実施 | 大阪/大阪市 |
| 8月13日(月)～16日(木) | 島根/出雲市 |
| 9月17日(月・祝) | 神奈川/横浜市 |
| 11月3日(土・祝) | 神奈川/横浜市 |
| 2013年3月2日(土)～3日(日) ※開幕前研修会 | 神奈川/横浜市 |
| 2013年3月12日(火)～15日(金) ※リザーブ担当 | 兵庫/神戸市 |
| ④2012年新1級審判員研修会 | |
| 12月24日(月・祝)～28日(金) | 埼玉/さいたま市 |
| (65) 1級審判員候補者研修会 | |
| 7月23日(月)～25日(水) | 大阪/J-GREEN 堺 |
| (66) 女子1級審判員研修会/女子1級審判員強化研修会 | |
| ①女子1級審判員研修会 | |
| 第1回 6月30日(土)～7月1日(日)、7月7日(土)～8日(日) | J F A |
| ※2グループに分けて実施の予定 | |
| 第2回 2013年1月25日(金)～27日(日) | J F A |
| ②女子1級審判員強化研修会 | |
| 6月 | 大阪/大阪市 |
| 8月 | 静岡/御殿場市 |
| 10月 | 東京 |
| 全国クラブチームサッカー選手権大会 | 山口/山口市他 |
| ③女子リーグ開幕前研修会 | |
| 2013年2月14日(木)～15日(金) | 千葉/市原市 |
| (67) 1級審判員認定審査 | |
| 第1次審査 4月～6月(各地域社会人・大学リーグ) | 各地域 |
| 第2次審査 (各地域のミニ国体レベルの試合) | 各地域 |
| 第3次審査 9月22日(土)～11月11日(日)(各地域社会人・大学リーグ) | 各地域 |
| (68) 女子1級審判員認定審査 | |
| 第1次審査 6月3日(日)・17日(日)(アドバンスリーグ大阪2012) | 大阪/J-GREEN 堺 |
| 第2次審査 8月18日(土)～21日(火)(第42回全国中学校サッカー大会) | 茨城 |
| 第3次審査 10月21日(日)～11月18日(日)(関東女子リーグ、関東大学女子リーグ) | 関東 |
| (69) 2級審判員指導育成講習会 | |
| 8月14日(火)～20日(月)(日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会) | 北海道/帯広市 |
| (70) 2級審判員(女子)指導育成講習会 | |
| 8月3日(金)～6日(月)(つくばフェスティバル) | 茨城/つくば市 |
| (71) S/1級審判インストラクター研修会 | |
| 第1回 7月15日(日)～16日(月・祝) | J F A |
| 第2回 2013年1月18日(金)～20日(日) | J F A |
| (72) JFA 審判アセッサー研修会 | |
| 第1回 4月7日(土) | J F A |
| 第2回 11月3日(土) | J F A |
| (73) S級審判インストラクター研修会 | |

- 7月14日(土)～15日(日) J F A
- (74) 1級審判インストラクター認定講習会
 第1次審査 (書類審査)
 第2次審査 7月21日(土)・22日(日)
 第3次審査 10月27日(土)～11月17日(土)
 神奈川/横浜市
 各地域
- (75) J F A推薦S/1級審判インストラクター認定審査
 12月24日(月・祝)～2013年1月9日(水)
 (全国高等学校サッカー選手権大会・全日本大学サッカー選手権大会)
 東京他
- (76) レフェリーフィットネスインストラクターコース
 第1回 6月30日(土)～7月1日(日)/7月7日(土)～8日(日)
 第2回 12月23日(日)
 第3回 2013年3月23日(土)～24日(日)
 神奈川/海老名
 J F A
 神奈川/新横浜
- (77) フットサル1級審判員研修会/フットサル1級審判員強化研修会
 ①フットサル1級審判員研修会
 6月1日(金)～3日(日) 兵庫/神戸市
 ②フットサル専任1級審判員研修会
 8月30日(木)～9月2日(日) (第8回全日本大学フットサル) 大阪/舞洲アリーナ
 ③新フットサル1級審判員研修会
 12月1日(土)～2日(日) J F Aハウス
 ④フットサル1級審判員強化研修会
 2013年3月7日(木)～10日(日) (全日本フットサル選手権大会) 静岡、大阪
- (78) フットサル1級審判員認定審査
 第1次審査 5月11日(金)～12日(土)、19日(土)、6月9日(土) 関西
 第2次審査 7月13日(金)～15日(日)、21日(土) 関東
 第3次審査 9月14日(金)～17日(月・祝) (第28回全国選抜フットサル大会) 北海道
- (79) フットサル2級審判員研修会
 2013年1月11日(金)～13日(日) (第18回全日本ユース(U-15)フットサル大会)
 三重/県営サンプレーナ
- (80) フットサル1級審判インストラクター更新講習会
 8月25日(土)～26日(日) 愛知/名古屋市
- (81) フットサル1級審判インストラクター認定審査
 第1次審査 (書類審査)
 第2次審査 9月8日(土)～9日(日) J F Aハウス
 第3次審査 11月～12月 各地域
- (82) フットサル2級審判インストラクター更新講習会
 各地域協会が指定 各地域
- (83) フットサル2級審判インストラクター認定講習会
 第1回 11月3日(土・祝)～4日(日) 大阪、兵庫
 第2回 11月10日(土)～11日(日) 新潟/新潟市
 第3回 11月23日(金・祝)～24日(土) 北海道/札幌市
- (84) FIFA MA ビーチサッカーレフェリーコース/ビーチサッカー審判員研修会
 9月19日(水)～23日(日) (第7回全国ビーチサッカー大会2012) 和歌山/白浜町

- (85) ビーチサッカー審判員講習会
各地域協会が指定 各地域
- (86) FIFA/MA フットサルレフェリーコース
8月22日(水)～26日(日) 愛知/オシャンアリーナ
- (87) 全国審判委員長会議
6月16日(土)～17日(日) J F A
- (88) 審判関係海外研修
- ① 海外 F A との審判交流
- パラグアイ
派遣) 主審1名、副審2名 6月9日～7月11日
招聘) 主審1名、副審2名 7月24日～7月13日
- イングランド
派遣) 主審2名 10月24日～11月7日
招聘) 主審2名 7月21日～8月7日
- イングランド(女性)
招聘) 主審2名 10月18日～10月31日
- ② A F C 主催国際エリート審判員研修会 2013年2月 マレーシア
- ③ A F C 主催審判エリートインストラクター・アセッサー研修会 2013年2月 マレーシア
- (89) トップレフェリー育成プロジェクト
- ① プロフェッショナルレフェリー/トレーニングキャンプ 静岡/J-STEP 他
通年(5泊6日/1回、1泊2日/13回、日帰り/1回)
- ② J F A レフェリーカレッジ2012
- 定期講習 (通年、各学年2週毎 1泊2日または2泊3日で開催) J F A 他
集中講習 7月(2年生のみ:総理大臣杯) 大阪
7月(1年生のみ:高校総体) 長野
8月(2年生のみ) 石川
8月(1年生のみ) 静岡
12月(1年生のみ) 茨城
- ③ J F A レフェリーカレッジ2013
- 定期講習 (通年、各学年2週毎 1泊2日または2泊3日で開催) J F A 他
集中講習 2012年3月(1年生のみ) 福岡
2012年3月(2年生のみ) 福岡
- (90) 審判トレーニングセンター
- 中央審判トレーニングセンター
8月24日(金)～26日(日) 秋田/仁賀保
11月23日(金)～25日(日) 大阪/J-GREEN 堺
- 地域審判トレーニングセンター 4月～7月、9月～12月 各地域
- 都道府県審判トレーニングセンター 通年 各都道府県
- 都道府県審判トレーニングセンター(女子) 通年 各都道府県
- (91) 「リスペクト」プログラム
- ① 各種国内競技会でフラッグの掲出やペナントの交換を実施した。
- ② 10月のフットサル日本代表国際試合において、両チームによるリスペクト宣言を実施した。
- ③ U-20女子ワールドカップのレガシープログラムの一環として、9月2日にリスペクトFC設立1周年記念シンポジウムを実施した。
- ④ リスペクト・アワードを実施し、全国から36件の応募を受けた。
- (92) FUTURO III
- ① コース名:FIFA FUTURO III Administration & Management Instructors Refresher Course in

Japan on 15 - 21 May 2012

期 間：5月15日(火)～21日(月)

会 場：大阪/J-Green 堺

受講者数：18名

- ② コース名：FIFA FUTURO III Refereeing Technical & Fitness Instructors Course in Japan

On 29 - 24 Sep 2012

期 間：9月24日(月)～29日(土)

会 場：大阪/J-Green 堺

受講者数：30名

- (93) J F Aキッズ(U-6/U-8/U-10)サッカーフェスティバル 2012

4月～2013年3月

47 都道府県

開催回数：266回(前年比19回増)

参加者数：62,689人(前年比1,480人減)

うち、男性41,120人(前年比8,128人減)、女性6,649人(前年比6,649人増)

- (94) J F Aキッズ(U-6)サッカーフェスティバル 2012 ユニクロサッカーキッズ!

4月～2013年3月

16 会場

特別協賛社株式会社ユニクロのサポートを受けて2003年より開催している本事業は、2013年度、全国の主要6大ドーム球場(札幌ドーム、西武ドーム、東京ドーム、ナゴヤドーム、京セラドーム大阪、福岡Yahoo! JAPANドーム)および、8か所のサッカースタジアム、計14会場で開催した。本年度よりJ F Aと都道府県サッカー協会が共同で主催することとし、都道府県サッカー協会の尽力により過去最高の17,800名の参加があった。

5月6日	ナゴヤドーム	800人
6月24日	京セラドーム大阪	1,800人
7月8日	福岡Yahoo! JAPANドーム	2,600人
9月17日	東京ドーム	1,700人
11月3日	札幌ドーム	1,600人
11月18日	西武ドーム	1,200人
6月3日	富山県総合運動公園陸上競技場	800人
10月7日	岩手県営運動公園陸上競技場	1,000人
10月21日	鯖江市陸上競技場	800人
11月17日	ベストアメニティスタジアム	600人
11月18日	茨城県立カシマサッカースタジアム	1,700人
12月16日	kanko スタジアム	1,200人
12月22日	熊本県民総合運動公園陸上競技場 (KKWING)	1,400人
12月1日	沖縄県総合運動公園陸上競技場	600人

- (95) J F Aレディース/ガールズサッカーフェスティバル 2012

4月～2013年3月

47 都道府県

開催回数：161回(前年比18回増)

参加者数：26,938人(前年比711人減)

- (96) J F Aファミリーフットサルフェスティバル 2012 with K I R I N

4月～2013年3月

47 都道府県

開催回数：164回(前年比3回増)

参加者数：20,861人(前年比516人減)

うち、男性16,235人(前年比3,254人増)、女性4,626人(前年比3,770人減)

- (97) J F Aファミリーフットサルフェスティバル 2012 with K I R I Nスペシャルステージ

4月～2013年3月

12 会場

特別協賛社キリングループのサポートを受けて2004年より開催している本事業は、2013年度、全国のフットサル場14会場で開催した。本年度よりJ F Aと都道府県サッカー協会が共同で主催

することとし、都道府県サッカー協会の尽力により無事に終了した。

2012年5月20日	エコパアリーナ	200人
2012年6月10日	徳島県鳴門総合運動公園球技場	180人
2012年6月17日	日産スタジアム	450人
2012年7月21日	舞洲アリーナ	250人
2012年7月22日	宮城県サッカー協会 松島フットボールセンター	250人
2012年10月14日	茨城県立カシマサッカースタジアム	500人
2012年11月4日	巻フットサルセンター カベッサ熊本	500人
2012年12月1日	滋賀県立長浜ドーム	200人
2012年12月1日	テバオーシャンアリーナ	250人
2013年1月19日	ワールド記念ホール	250人
2013年1月20日	岐阜メモリアルセンター 第1体育館 で愛ドーム	230人
2013年2月16日	札幌市スポーツ交流施設「つどーむ」	600人
2013年3月10日	四日市ドーム	200人
2013年3月17日	大分県サッカー協会人工芝グラウンド	200人

(98) 中学校女子サッカー部フェスティバル

期 間：4月3日(火)～6日(金)

場 所：大阪/J-GREEN 堺

参加者：選手 95 名、指導者 19 名

(99) ポカリスエットU-12 サッカーリーグ

4月～2013年3月

47 都道府県

(100) J F Aフットボールデー 2012

4月～2013年3月

47 都道府県

開催回数：51回（前年比12回減）

参加者数：27,402人（前年比4,138人減）

うち、男性19,442人（前年比2,472人減）、女性7,960人（前年比1,666人増）

(101) アジア貢献事業

①公認指導者・審判インストラクターのAFC加盟国への派遣

J F Aが指導者を直接又は独立行政法人国際協力機構（J I C A）と連携して派遣。

既存の派遣に加え、新たに7カ国に8人の指導者の派遣を開始した。

②アジアユース育成資金援助プログラム

A F C加盟協会で財政が逼迫している協会を対象としている。事業内容の審査の結果、9つの協会に対し、継続的かつ計画的にユース年代の育成を行っている事業を対象に資金的な援助を実施した。

③AFC加盟協会のコーチ/選手のJ F Aアカデミー及びJクラブへの受け入れ

モルジブの選手及びコーチを受け入れ、J F AアカデミーやJクラブでのトレーニングに参加してもらい、選手の経験蓄積と指導者のレベルアップを支援した。

④AFC加盟協会の日本でのキャンプ受入れ

ミャンマー男子/女子代表チーム、シンガポール代表チーム、シンガポールユースアカデミーなどのキャンプを受け入れ、練習試合もコーディネートし、各国協会の強化をサポートした。

⑤海外視察団の受け入れ

ミャンマー、シンガポール、タジキスタン等の視察団を受け入れ、J F A及びJリーグの活動、運営状況並びに課題を説明。更に各国の現状を踏まえて、今後の方向性について議論し、各国サッカー界の発展をサポートした。

⑥AFC加盟協会向け国際ナショナルコースの開催

従来のJ F A国際ナショナル コーチングコースは、「C級ライセンス取得コース」であったが、アジア各国協会の現状と課題を踏まえ、2012年度は「テクニカルダイレクター又はユース指導者育成担当者向けコース」に衣替えして開催し、19カ国から28人が参加した。

⑦ 国際ユースフェスティバル

外務省認定の事業として東アセアンU-14 フェスティバルと南アジアU-14 フェスティバルへの各国U-14 代表チームの招聘と大会運営を行った。

(102) プレジデント・ミッション

M 1 : 「J F Aメンバーシップ制度」の推進

- ① 青森県、東京都、静岡県、兵庫県、徳島県にてサッカーファミリーの試験調査を実施した。現在のファミリー推計数を確認するとともに、調査方法や内容の検証を行った。

M 2 : 「J F Aグリーンプロジェクト」の推進

- ① 「ポット苗方式芝生化モデル事業」として、44件、約16万平方メートルの芝生化を実施した。
- ② 「都道府県フットボールセンター整備推進事業」として、青森県、山形県、富山県、岐阜県、兵庫県、鳥取県、島根県、岡山県、香川県の9箇所を整備した。また、未整備県を対象とした新たな助成制度を2013年度から2015年度までの3年間実施することを決定した。

M 3 : 「J F Aキッズプログラム」の推進

- ① 都道府県協会を中心とした幼稚園・保育園における巡回指導の参加者数が順調に増加し、約42万人となった。
- ② 全国ジョイントミーティングにて、キッズフェスティバルの改革案を提示し、2013年度より取り組むことを決定した。

M 4 : 中学生年代の環境充実

- ① U-15都道府県リーグ支援制度のインセンティブとしてU-13リーグの実施を引き続き追加し、プレー機会の提供と整備を推進した。
- ② 中学校部活顧問の負担軽減に向けた先進事例のヒヤリングを実施した。2013年度も引き続きヒヤリングを実施するとともに、好事例については広く情報提供することを決定した。

M 5 : エリート養成システムの確立

- ① ユースダイレクター会議を通じて、養成システム確立の進捗確認と体制整備の推進を行った。
- ② 都道府県協会に対して支援制度を実施し、全ての都道府県協会が支援制度を活用し、養成システムの確立を推進した。

M 6 : 女子サッカーの活動推進

- ① 「出会いの場」「活動の場」「選手やチーム」を増やす施策案の検討・企画を行った。
- ② 各都道府県で普及の推進役を担う「なでしこ普及コーディネーター」の設置を検討した。

M 7 : フットサルの普及推進

- ① エンジョイ志向プレーヤーを対象とした登録システム構築に向け検討を開始した。
- ② 民間フットサル施設の登録制度の実施を決定し、具体的な検討に入った。

M 8 : リーグ戦の推進と競技会の整備・充実

- ① 生活圏内におけるU-10/U-11/U-12リーグに対する支援制度は45FAより申請があり参加チーム数は前年度の1.15倍となった。
- ② U-15/U-18都道府県リーグの支援制度を実施し、44FAより申請があった。U-15のインセンティブとして取り入れたU-13都道府県リーグについても34FAで実施された。
- ③ U-15地域リーグの支援制度を9地域全てにおいて実施した。

M 9 : 地域/都道府県協会の活動推進

- ① 47FA 公益目的事業等活動支援金事業を通じて公益事業の推進と組織体制の強化を図った。
- ② 都道府県協会訪問会議にて「スポンサーシップ」について説明し、財政基盤強化のサポートを行った。
- ③ 9地域訪問会議を通じて新登録システムの概要説明と進捗状況を説明し、意見交換を実施した。

M10 : 中長期展望に立った方針策定と提言

- ① 「業務プラン2013」の評価を半期毎に実施し、進捗状況と課題を確認した。
- ② 「J F Aの約束2015」に向けた最後の3年計画である「業務プラン2015」を作成した。

M11 : スポーツマネジメントの強化

- ① J F Aスポーツマネジャーズカレッジ (SMC) 本講座を実施し、27名が修了した。
- ② J F Aスポーツマネジャーズカレッジ (SMC) サテライト講座を16箇所で開催し、342名が受講した。

③ SMCリフレッシュ講座を実施し、31名が受講した。

(103) 全国専務理事会議

開催日：9月22日(土)

会 場：JFAハウス

出席者：47都道府県FA 専務理事47名

IV社会貢献事業

(1) JFAこころのプロジェクト

①全国各地で「夢の教室」を展開

本年度はクラブの自主運営開催 208 回を含む合計 834 回を実施した。

②地方公共団体との連携強化

2012 年度は約 50 の自治体が予算措置を講じていた。当年度前半に 47 都道府県のすべての自治体（約 1,800）に「夢の教室」紹介資料を送付、合計で約 100 の自治体が 2013 年度から予算措置を講じることとなった。

また、「夢の教室」開催を機として、自治体の産業振興にも協力し、更なる連携強化を図った（秋田県鹿角市、福井県越前市）。

③海外での「夢の教室」を積極的に展開

これまで 8ヶ国で「夢の教室」を実施してきた。2012 年度は協賛企業の協力を得て、フランス、ドイツ（再）、ベルギー、フィリピン、ベトナム、中国（再）の各海外日本人学校で実施した。通算 12 カ国での実施となった。

④「スポーツこころのプロジェクト」の拡大

震災被災児童の支援を目的に日本体育協会、JOC 及び日本トップリーグ連携機構と連携して開始した「スポーツこころのプロジェクト」の安定的かつ継続的な実施を主導的に対応。2011 年度の倍増となる 384 回の「笑顔の教室」を実施した。

(2) 環境プロジェクト

①地球温暖化防止国民運動「チャレンジ 25 キャンペーン」への参加

②環境に関する啓発及び実践活動の実施

③スタジアムでの環境活動（クリーンサポーター活動、リサイクル活動）

④その他（日本オリンピック委員会環境部会主催会議にてサッカー界の活動実績を報告）

(3) 国連グローバル・コンパクト

環境経営分科会への参加（幹事企業・団体）、サッカー界の活動実績を報告

(4) 東日本大震災復興支援活動

①競技会関連活動

②物資支援

③サッカー教室

④フェスティバル支援

⑤トレセン支援

⑥その他活動支援

⑦サッカー施設の新設及び改修

⑧その他支援

V 日本サッカーミュージアム運営事業

(1) 日本サッカーミュージアムの運営

〈入場者数〉 ピッチ（地下2階）有料フロア入場者を対象

- 開館(2003年12月12日)から2013年3月31日(土)まで2,861営業日、421,661人の総入場者。
- 有料入場者380,819人(90.3%)、招待者40,842人(9.7%)にご来館いただいた。
- 一日最高入場者数は2011年7月27日(水)の3,217人。
- 一日最低入場者数は2008年7月18日(金)の7人。
- 招待者を含めた平均単価は388.8円(前売り入場券含む)。

- 2012(平成24)年度は315営業日、33,940人(1日平均107.7人)の総入場者。
- 有料入場者31,054人(91.5%)、招待者2,886人(8.5%)。
- 一日最高入場者数は2012年5月4日(金/祝)の543人。
- 一日最低入場者数は2012年7月18日(水)の11人。
- 招待者を含めた平均単価は364.2円(前売り入場券含む)。

- 4月30日(祝/月)39万人目達成。三木明子さん(長野県東御市)。
- 8月5日(日)40万人目達成。明事巧馬さん(9歳・滋賀県栗東市)。
- 10月27日(土)41万人目達成。男性(33歳・神奈川県川崎市)。
- 3月17日(日)42万人目達成。内田峻太さん(9歳・宮城県仙台市)。

〈特別来客〉

- 4月17日(火)AFC関係者一行。
- 5月8日(火)日本スポーツ振興センター情報・国際部一行。
- 6月7日(木)韓国Kリーグ関係者一行。
- 6月19日(火)南谷(ナンヤン)理工大学(シンガポール)一行。
- 7月2日(月)「2002FIFAワールドカップ10周年記念JFAサッカーフェスタ in 横浜」招聘韓国小学生一行。
- 7月21日(土)香港審判団一行。
- 8月24日(金)FIFA U20女子ワールドカップ審判団一行。
- 8月25日(土)FIFA U20女子ワールドカップ埼玉ヴェニュー一行。
- 9月8日(土)文京散策委員会一行。
- 9月26日(水)ミャンマー協会視察団一行。
- 10月5日(金)モルジブ協会ユース練習生一行。
- 10月14日(日)南アジア8カ国「絆プロジェクト」参加選手一行。
- 10月19日(金)タジキスタン協会GS一行。
- 11月4日(日)台中市體育總會足球委員会(チャイニーズ・タイペイ)一行。
- 12月14日(金)インドネシア協会会長一行。
- 12月14日(金)イングランド協会副会長、国際部長。
- 12月27日(木)チャイニーズ・タイペイ協会一行。
- 2月20日(水)韓国協会チョン新会長。
- 3月13日(月)日本テニス協会ミュージアム委員会一行。
- 3月25日(月)ドアン・ヴァン ビンドウンFC会長(ベトナム)一行。

〈運営・展示・イベント〉

- 4月7日(土)地下2階にFIFA女子ワールドカップトロフィー再展示。
- 4月3日(火)暴風雨が予想されたため15:00にて閉館。
- 4月13日(金)1階エントランスにキリンチャレンジカップの「なでしこジャパン」関連品を展示。
- 4月9日(月)ヴァーチャルスタジアム「なでしこリーグ開幕」記者会見を実施。
- 4月18日(水)地下2階3Dシアターに「FIFAクラブワールドカップ2011ハイライト」を追加。
- 4月24日(火)1階階段踊り場にJリーグフット「月間優秀賞」コーナーを開設。
- 4月26日(水)ヴァーチャルスタジアム「EURO2012 WOWOW制作発表記者会見」を開催。
- 4月27日(金)よりヴァーチャルスタジアム「なでしこの書」展を開催。

- 5月5日(祝/土)「こどもの日」小中学生無料を実施。
- 5月8日(火)ヴァーチャルスタジアム「キリンチャレンジカップ 7/11」記者会見を実施。
- 5月14日(月)ヴァーチャルスタジアム「FIFA 女子 U20 ワールドカップロゴ/アンバサダー発表」記者会見を実施。
- 5月15日(火)ヴァーチャルスタジアム「Jリーグ 20周年応援企画マイJクラブ プログラム」発表会を実施。
- 5月21日(月)ヴァーチャルスタジアム「第92回天皇杯」記者会見を実施。
- 5月24日(木)より地下2階3Dシアタープロジェクターが不調。上映休止。
- 5月29日(火)地下2階3Dシアタープロジェクター復調。上映再開するも31日(木)再度、不調のため映写中止。
- 6月1日(金)「なでしこの書」展撤収。
- 6月2日(土)ヴァーチャルスタジアム「JFA チャレンジゲームめざせファンタジスタ！」第26回検定会を開催。
- 6月5日(火)1階エントランスに「AFC フットサル 2012 選手権」優勝カップ他を展示。
- 6月5日(火)ヴァーチャルスタジアム「レガシープログラム・レディースセミナー初心者講習会」を開催。
- 6月4日(月)地下2階3Dシアタープロジェクター代替機を設置。5日(火)より上映再開。
- 6月12日(火)ヴァーチャルスタジアム調整室のエアコン台が不調。
- 6月16日(土)ヴァーチャルスタジアム「2002FIFA ワールドカップ 10周年記念トークショー」を開催。小倉会長、宮本恒靖氏、上川徹氏、大住良之氏が出演。134名(事前予約170名)が参加。
- 6月23日(土)ヴァーチャルスタジアム「JFA チャレンジゲームめざせファンタジスタ！」第27回検定会を開催。
- 6月24日(日)ヴァーチャルスタジアム「新役員就任記者会見」を実施。
- 6月30日(土)ヴァーチャルスタジアム、JTB コーポレートソリューションズ主催「QCL 会員向け川淵館長特別講演」を実施。
- 7月1日(日)日産スタジアムで開催された「2002FIFA ワールドカップ 10周年記念 JFA サッカーフェスタ in 横浜」にFIFA 女子ワールドカップ 2011 優勝トロフィーなど出張展示。
- 7月3日(火)ヴァーチャルスタジアム「スルガバンクカップ 2012」記者会見を実施。
- 7月6日(金)ヴァーチャルスタジアム、東京ガーデンパレスホテル扱い「シモン懇親会」を開催。
- 7月9日(月)ヴァーチャルスタジアム吊物装置保守点検を実施。
- 7月10日(火)宮本恒靖選手から借用中の「2002 フェイスガード」を16日に開催される同氏の引退記念試合使用のため、一時返却。
- 7月20日(金)ピッチ(地下2階)に「FIFA U20 女子ワールドカップ 2012」のPRと同大会に出場するU20 日本女子代表チーム関連を展示。
- 7月21日(土)ヴァーチャルスタジアム「夢先生～八千代銀行～」前半部分を開催。
- 7月21日(土)、22日(日)ヴァーチャルスタジアム、事務局内向け指導者D級講習会の実技部分を開催。
- 7月22日(日)「サッカー通り」にて金花商店街主催のロンドンオリンピック応援イベントが開催。ヴァーチャルスタジアム内ミニゴールなどを貸出。
- 7月24日(火)ピッチ(地下2階)企画展示室に「ロンドンオリンピック応援展示」を開始。過去のオリンピック展示と速報写真展。
- 7月24日(火)より夏季特別開館。8月26日(日)まで期間中無休。
- 7月25日(水)有料入館で希望者に「サッカー歴史新聞を作ろう」キットの配付を開始。
- 8月8日(水)仙台、11日(土)広島での「FIFA U20 女子ワールドカップ ジャパン トロフィーツアー」のため、「FIFA 女子ワールドカップ 2011 トロフィー」出張展示。
- 8月14日(火)1階エントランス「世界の壁」に「ロンドン五輪銀メダル、ベスト4およびFIFA U20 女子ワールドカップ ジャパン開催」バナーを掲示。
- 8月15日(水)埼玉、16日(木)神戸での「FIFA U20 女子ワールドカップ ジャパン トロフィーツアー」のため、「FIFA 女子ワールドカップ 2011 トロフィー」出張展示。
- 8月19日(日)「サッカー歴史新聞を作ろう」キット配付終了。
- 8月21日(火)1階エントランスに「FA シルバーカップ」「天皇杯」を展示。
- 8月26日(日)夏季特別開館期間終了。
- 8月27日(月)自動券売機定期保守点検。地下2階3Dシアタープロジェクターのプリズム破損のため、代替機入替え設置し、補修。
- 8月29日(水)1階エントランスに「ロンドンオリンピック男子フェアプレー賞トロフィー」、「男子ユニフォーム」を展示。

- 9月2日(日)ヴァーチャルスタジアム「リスペクトFC一周年シンポジウム」を開催。終了後、映画「コッホ先生と僕らの革命」の試写会を実施。
- 9月8日(土)ヴァーチャルスタジアム第28回「JFAチャレンジゲームめざせファンタジスタ」検定会、引き続き「FIFA U20女子ワールドカップジャパン 東京ヴェニージュニアレディースセミナー」を開催。
- 9月9日(日)4階会議室「サッカー検定1級試験」(運営:TBSサービス)を実施。2級合格者32名が受験。
- 9月10日(月)ヴァーチャルスタジアム「第9回日本サッカー殿堂掲額式典」を開催。
- 9月13日(木)ヴァーチャルスタジアム、ホテル東京ガーデンパレス抜きの「新雑誌創刊記念パーティー(株fromワン)」を開催。
- 9月14日(金)地下2階ゾーン7の「FIFA U20女子ワールドカップジャパン」コーナーに柴田選手の「シルバーボール賞」、田中選手の「シルバーブーツ賞」等を追加展示。
- 9月18日(火)ヴァーチャルスタジアム映像装置テープデッキ定期保守のため、代替器と交換。
- 9月24日(月)ヴァーチャルスタジアム映像装置テープデッキ定期保守終了。部品交換を行った。
- 9月30日(日)台風17号接近により、16:30にて閉館。
- 10月1日(月)ヴァーチャルスタジアム映像装置定期保守点検実施。
- 10月19日(金)より11月4日(日)までロンドンオリンピックでなでしこジャパンが獲得した銀メダル(選手より借用)を特別展示。
- 10月27日(土)より「皇后杯」を「天皇杯」とともに一般公開。12月16日(日)までの予定。
- 10月27日(土)ヴァーチャルスタジアム「夢の教室〜キリングループ〜」前半部分、第29回「JFAチャレンジゲームめざせファンタジスタ」検定会を交互に開催。
- 11月1日(木)より11月8日(木)まで「皇后杯」を競技運営部にて使用のため、非公開。また、11月8日(木)は「天皇杯」も抽選会にて使用のため非公開。
- 11月7日(水)JFAハウス消防訓練。
- 11月8日(木)ヴァーチャルスタジアム「第92回天皇杯準々決勝抽選会」を開催。
- 11月9日(木)より「皇后杯」、「天皇杯」を公開。
- 「皇后杯」はIWCC記念シンポジウム、神戸市、藤枝市大会告知展示等で使用のため、11月15日(木)より非公開。
- 11月22日(木)より「皇后杯」を再展示。
- 11月24日(土)ヴァーチャルスタジアム第30回「JFAチャレンジゲームめざせファンタジスタ」検定会を実施。
- 11月27日(火)よりピッチ(地下2階)にフットサル日本代表ユニフォーム等を展示。
- 12月4日(火)〜7日(金)「天皇杯」「皇后杯」を一般公開。
- 12月9日(日)自動券売機2にて、100円硬貨10枚未回収。10日(月)に自動券売機定期保守点検の際、硬貨溜まり前に滞留されていた硬貨10枚を回収。
- 12月11日(火)〜14日(金)「天皇杯」「皇后杯」を一般公開。今シーズンの展示終了。
- 12月15日(土)ヴァーチャルスタジアム「FIFAブラッター会長記者会見」を実施。
- 12月16日(日)スポーツ祭東京2013のための「佐々木則夫氏講演会」(調布市グリーンホール)になでしこ関連収蔵品等を出張展示。
- 12月19日(水)ヴァーチャルスタジアム「2013年日本代表年間スケジュール発表会」を開催。
- 12月22日(土)ヴァーチャルスタジアム第31回「JFAチャレンジゲームめざせファンタジスタ」検定会を実施。
- 12月22日(土)開館9周年記念日として入館無料とする。175人が入館。
- 12月26日(水)より年末年始特別開館期間(10:00〜18:00)開始。1月6日(日)まで無休にて閉館。
- 1月12日(土)第8回フットボールカンファレンス(仙台市)にフェアプレー関連収蔵品等を出張展示。
- 1月15日(火)より1月21日(月)までメンテナンス休館。
- 新収蔵品検索システムを導入。開館以来使用していた従来のシステムから、より利便性を追求し、保守費用等も圧縮。
- 1月17日(水)1階エントランスにJリーグFUJI XEROX SUPER CUPを展示。
- 1月26日(土)ヴァーチャルスタジアム「第32回JFAチャレンジゲームめざせファンタジスタ」検定会を実施。
- 2月2日(土)ヴァーチャルスタジアム「JFAマッチコミッショナー研修会」を開催。
- 2月18日(月)ヴァーチャルスタジアム「2013Jリーグ/スカパー共同記者会見」を開催。
- 2月23日(土)ヴァーチャルスタジアム「第33回JFAチャレンジゲームめざせファンタジスタ」検定会を開催。
- 2月24日(日)ヴァーチャルスタジアム「サッカー検定表彰式」(TBSサービス)を開催。
- 2月25日(月)26日(火)地下1階Jリーグの各クラブボックスを新シーズンに入替え等、2013シーズンに展

示を更新。

- 3月11日(月)ヴァーチャルスタジアム映像システムの4K プロジェクターランプ交換。
- 3月18日(月)ヴァーチャルスタジアム「2013 なでしこリーグ開幕記者会見」を開催。
- 3月23日(土)ヴァーチャルスタジアム「第34回 JFA チャレンジゲームめざせファンタジスタ」検定会を開催。ボールが天井照明カバーにあたり、落下の危険があったため、昇降機を利用し、カバーの位置を戻す。

〈パブリシティ等〉

- JR 東日本パンフレット「小さな旅」5月号に入場割引クーポン券付記事掲載。
- 4月27日(金)毎日新聞首都圏版「東京写真」取材、撮影。5月6日(日)掲載。
- 5月12日(土)NHK 総合テレビ「SHIBUYA DEEP A」取材。
- 5月23日(水)テレビ朝日「若大将のゆうゆう散歩」取材収録。6月8日(金)放映。
- 7月25日(水)「世界日報」が夏季企画を取材。
- 8月3日(金)日本テレビ「ロンドン五輪中継日本 vs エジプト」展示品撮影収録。
- 8月3日(金)ニッポン放送「上柳昌彦・山瀬まみ ごごばん！」生中継(16:50~16:55)。
- 8月7日(火)テレビ朝日「ワイド・スクランブル」展示品撮影収録。
- 8月8日(水)「日本経済新聞」社会部取材。
- 8月8日(水)「東京メトロ沿線便り10月号」取材撮影。
- 東京メトロ日乗車券ガイドブック、東京交通局「いっとく」10月~12月に記事掲載。
- 11月8日(木)NHK 番組のため、テレビマンユニオンが殿堂および資料を撮影。
- 12月26日(水)東放学園生徒による当館紹介映像作成のための撮影収録。
- 3月31日(日)韓国サッカー専門誌「Best Eleven」取材撮影。

〈その他〉

- 4月4日(水)ヴァーチャルスタジアム、公益財団法人化を記念して協会職員写真撮影。
- 4月19日(木)地下2階、深野審判員撮影(静岡県協会機関誌)。
- 5月31日(木)キュービックプラザ新横浜(新横浜駅ビル)アトリウムにて開催された2002FIFAワールドカップ写真展に写真パネル24枚を貸出。
- 7月29日(日)文京区観光アンケートに協力。
- 12月14日(金)地下2階、ザッケローニ監督の正月新聞用撮影。
- 12月10日(月)地下2階、さくらんぼテレビ特別番組佐々木なでしこジャパン監督インタビューを収録。
- 12月20日(木)文京シビックセンターにて開催された「文京ミュージックフェスタ」に参加。ロンドン五輪ユニフォーム、サイン入りボール等を展示。434人が来場。
- 1月9日(水)横浜開港資料館に明治37年東京高等師範の集合写真を貸出。同館で開催される「スポーツがやってきた! ~近代横浜スポーツ史~」(1/30~4/21)にて展示。
- 1月19日(土)NHK BS1「Jリーグタイム」に「1993年Jリーグ開幕戦使用球」を貸出。
- 1月23日(水)地下2階にてテレビ朝日「やべっちFC」小倉フットサル連盟会長コメント収録。
- 2月4日(月)BSフジ「プライムニュース」に小倉名誉会長出演のため、関連品を貸出。
- 2月11日(祝/月)16日(土)17日(日)「ヨコハマ・フットボール映画祭2013」に出張展示などの協力。
- 3月26日(火)NHK BS1「2014FIFAワールドカップ最終予選」中継事前番組に過去の最終予選ユニフォームを貸出。

〈総括〉

- 9月10日に小倉純二名誉会長が第3代館長に就任。
- 入場者は、昨年の67,776人には遠く及ばず、33,940人(1日平均107.7人)であった。8月の夏季休暇期間が2009年(5,670人)、2010年(4,720人)までの落ち込みはなかったものの、5,875人と低調であった。
- 特別展は、大会開幕前よりロンドンオリンピックに出場するU23日本代表、なでしこジャパンの応援企画として速報写真展等を実施し、大会終了後には着用ユニフォーム、シューズ、記念品等を展示した。また、10月には選手から銀メダルを借用し、約1ヶ月間、展示した。
- 9月10日には、ヴァーチャルスタジアムにて第9回日本サッカー殿堂掲額式典を開催し、殿堂スペースに掲額し、3階ラウンジにてレセプションパーティーを行った。
- 12月に文京区、文京アカデミー主催の「文京ミュージックフェスタ2013」に参加した。

<収益事業等>

(収益事業)

I 自己所有の建物の賃貸事業

(1) J F Aハウスの賃貸事業

(その他の事業)

I 登録・オンラインシステム関連事業

(1) 選手並びにチーム等の登録及び地域並びに都道府県サッカー協会とのシステムの維持並びに開発に関わる事業

①加盟登録チーム・選手数（準加盟含む）

	第1種	第2種	第3種	第4種	女子	シニア	合計
チーム	6,387	4,149	7,207	8,568	1,337	790	28,429
選手	160,224	164,958	260,928	317,206	28,524	21,900	953,740

②フットサル個人登録選手数

	15歳未満			一般			合計
	男性	女性	合計	男性	女性	合計	
選手	69,486	5,427	74,913	43,834	6,689	50,523	125,436

<各種申請> (2012年度の理事会で報告があったもの)

I 競技会開催申請

- (1) 申請団体：公益社団法人日本プロサッカーリーグ

大会名：宮本恒靖 引退試合

主催：公益財団法人日本サッカー協会、公益社団法人日本プロサッカーリーグ

主管：株式会社クリムゾンフットボールクラブ（ヴィッセル神戸）、
一般社団法人兵庫県サッカー協会

期日：7月16日（月・祝） 18：00 キックオフ

会場：ホームズスタジアム神戸

協力：株式会社ガンバ大阪

参加チーム：ヴィッセル神戸 2009-2011、ガンバ大阪 2005、日本代表 OB

試合の種類：国内有料

入場料金：ヴィッセルシート 6,000円

メイン指定席 大人3,500円、小中1,700円

バック指定席 大人3,000円、小中1,500円

メイン自由席 大人2,500円、小中1,200円

バック自由席 大人2,000円、小中1,000円

ゴール裏自由席 大人2,000円、小中1,000円

- (2) 申請団体：一般社団法人日本女子サッカーリーグ

大会名：国際女子サッカークラブ選手権 2012

(International Women's Club Championship 2012)

主催：公益財団法人日本サッカー協会、一般社団法人日本女子サッカーリーグ

主管：国際女子サッカークラブ選手権 2012 組織委員会

開催期日：11月22日（木）1回戦、11月25日（日）決勝・3位決定戦

会場：浦和駒場スタジアム、NACK5 スタジアム大宮

参加チーム：

プレナスなでしこリーグ 2012 優勝チーム：INAC 神戸レオネッサ

プレナスなでしこリーグカップ 2012 powered by クリクラ優勝チーム：日テレ・ベレーザ

UEFA 女子チャンピオンズリーグ 2011/2012 優勝チーム：オリンピック・リヨン（フランス）

ウェストフィールドWリーグ 2011/2012 優勝チーム：キャンベラユナイテッド（オーストラリア）

試合の種類：国際有料

- (3) 申請団体：一般社団法人日本女子サッカーリーグ

大会名：琉球新報創刊 120 周年 FamilyMart DREAM MATCH

主催：INAC 神戸レオネッサ、社団法人沖縄県サッカー協会

共催：琉球新報

主管：株式会社沖縄ドリームファクトリー

特別協賛：株式会社沖縄ファミリーマート

協力：株式会社杉元

後援：沖縄テレビ放送株式会社、株式会社ビーエスフジ

開催期日：2013年3月17日（日）

会場：沖縄県/沖縄市立総合運動場 沖縄市陸上競技場

参加チーム：INAC 神戸レオネッサ、Sky Blue FC

入場料金：エキサイティングシート 3,000円

S席指定 2,500円、A席指定 2,000円

自由席（大人）1,500円、自由席（中高生）1,000円 ※全て税込

試合の種類：国際有料

- (4) 申請団体：一般社団法人日本女子サッカーリーグ

大会名：福岡 J・アンクラス プレシーズンマッチ 福岡 J・アンクラス vs Seattle Reign FC

主 催：福岡 J・アンクラス、社団法人福岡県サッカー協会
共 催：株式会社ビーエスフジ、株式会社杉元
主 管：社団法人福岡県サッカー協会
後 援：株式会社テレビ西日本 他
開催期日：2013 年 3 月 20 日（水）
会 場：レベルファイブスタジアム
参加チーム：福岡 J・アンクラス、Seattle Reign FC
入場料金：大人 2,000 円（前売 1,500 円）、小中高校生 1,000 円（前売 800 円）
試合の種類：国際有料

- (5) 申請団体：一般財団法人日本フットサル連盟
大会名：F2012 プレシーズンマッチ
主 催：公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人日本フットサル連盟、
一般社団法人島根県サッカー協会
主 管：日本フットサルリーグ、特定非営利活動法人浜田フットサルクラブ、
株式会社 CASCABEL FUTSAL CLUBE
開催期日：5 月 3 日（木）
会 場：浜田市金城総合体育館「ふれあいジムかなぎ」
参加チーム：ペスカドーラ町田、イタリアセリエ A 選抜チーム
試合の種類：国際有料
入場料金：一般（アリーナ席・スタンド席）前売 1,500 円／当日 2,000 円
小中（アリーナ席・スタンド席）前売 1,000 円／当日 1,500 円
- (6) 申請団体：一般財団法人日本フットサル連盟
大会名：F2012 プレシーズンマッチ
主 催：公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人日本フットサル連盟、
公益財団法人東京都サッカー協会、東京都フットサル連盟
主 管：日本フットサルリーグ、町田サッカー協会、株式会社 CASCABEL FUTSAL CLUBE
開催期日：6 月 9 日（土）
会 場：町田市立総合体育館
参加チーム：ペスカドーラ町田、バルドラール浦安、府中アスレティック FC、湘南ベルマーレ
試合の種類：国内有料
入場料金：一般（グラウンドアリーナ席・アリーナ席・スタンド席）前売 2,000 円／当日 2,500 円
小中（グラウンドアリーナ席）前売 1,000 円／当日 1,000 円
小中（アリーナ席・スタンド席）前売 500 円／当日 500 円
- (7) 申請団体：一般財団法人日本フットサル連盟
大会名：F2012 プレシーズンマッチ
主 催：公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人日本フットサル連盟
主 管：日本フットサルリーグ、一般財団法人静岡県サッカー協会、静岡県フットサル連盟、
Anguilla 浜松株式会社
開催期日：5 月 5 日（土）
会 場：浜松アリーナ
参加チーム：アグレミーナ浜松、フウガ東京（関東リーグ）、
柏イーグルス TOR' 82（関東リーグ）、デリッツァ磐田（東海リーグ）、
VEEX KIMURA FUTSAL CLUB（北信越リーグ）、広島エフ・ドゥ（中国リーグ）
試合の種類：国内無料
- (8) 申請団体：一般財団法人日本フットサル連盟
大会名：フットサル国際親善試合
主 催：公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人日本フットサル連盟、
日本フットサルリーグ
主 管：一般財団法人静岡県サッカー協会、静岡県フットサル連盟、

Anguilla 浜松株式会社 (アグレミーナ浜松)

後 援：浜松市、日伯交流協会、在浜松ブラジル総領事館

開催期日：10月22日(月) 19:30 試合開始

会 場：浜松アリーナ(静岡県浜松市)

参加チーム：Fリーグ選抜、ブラジル代表

試合の種類：国際有料

入場料金：	前売り	当日
カテ1	: 2,500円	3,000円
カテ2	: 1,500円	2,000円
小・中学生	: 500円	1,000円

(9) 申請団体：一般財団法人日本フットサル連盟

大会名：フットサル国際親善試合

主 催：公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人日本フットサル連盟、
日本フットサルリーグ

主 管：公益社団法人千葉県サッカー協会、千葉県フットサル連盟、
浦安スポーツネットワーク株式会社(バルドラル浦安)

後 援：浦安市、浦安市教育委員会、浦安市観光コンベンション協会 他

開催期日：10月26日(金) 19:00 試合開始

会 場：浦安市総合体育館(千葉県浦安市)

参加チーム：Fリーグ選抜、ブラジル代表

試合の種類：国際有料

入場料金：	前売り	当日
カテ1	: 2,500円	3,000円
カテ2	: 1,500円	2,000円
小・中学生	: 500円	1,000円

(10) 申請団体：一般財団法人日本フットサル連盟

大会名：日本フットサルリーグ2012 準会員リーグ第4節【広島ラウンド】

主 催：公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人日本フットサル連盟、

主 管：日本フットサルリーグ、公益財団法人広島県サッカー協会、他

後 援：広島市、広島市教育委員会、広島県、広島県教育委員会、広島市スポーツ協会、
広島市サッカー協会、安佐北区体協、中国新聞社、高陽町商工会

開催期日：11月3日(土・祝)

会 場：安佐北区スポーツセンター

参加チーム：広島F・DO、柏TOR'82、フウガすみだ、ビークスキムラフットサルクラブ

試合の種類：国内有料

入場料金：大人：700円(当日) / 500円(前売)

(11) 申請団体：一般財団法人日本フットサル連盟

大会名：F2012 プレシーズンマッチ

主 催：公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人日本フットサル連盟

主 管：日本フットサルリーグ、公益財団法人東京都サッカー協会、東京都フットサル連盟、
特定非営利活動法人府中アスレティックフットボールクラブ

開催期日：11月17日(土)

会 場：駒沢体育館 / 駒沢屋内球技場

参加チーム：府中アスレティックFC、フウガすみだ

試合の種類：国内有料

入場料金：	【一般】アリーナ	(前売) ¥2,500 / (当日) ¥3,000
	【小中】アリーナ	(前売) ¥1,500 / (当日) ¥2,000
	【一般】スタンド	(前売) ¥2,000 / (当日) ¥2,500
	【小中】スタンド	(前売) ¥1,000 / (当日) ¥1,500
	【一般】サポーター	(前売) ¥1,000 / (当日) ¥1,500

【小中】 サポーター（前売）¥500 /（当日）¥1,000

(12)申請団体：一般財団法人日本フットサル連盟

大会名：芦別市開拓120周年市制施行60周年記念事業 F2013 プレシーズンマッチ

主催：公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人日本フットサル連盟

主管：日本フットサルリーグ、公益財団法人北海道サッカー協会、
一般社団法人北海道フットサル連盟、一般社団法人エスポラーダ北海道スポーツクラブ

特別協賛：芦別市

開催期日：5月12日（日）13：00キックオフ

会場：芦別市総合体育館

参加チーム：エスポラーダ北海道、名古屋オーシャンズ

入場料金：【S席】（前売）¥3,800 /（当日）¥4,000

【A席 大人】（前売）¥1,700 /（当日）¥2,500

【A席 小中】（前売）¥900 /（当日）¥1,200

試合の種類：国内有料

(13)申請団体：一般財団法人日本フットサル連盟

大会名：F2013 プレシーズンマッチ 守口

主催：公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人日本フットサル連盟

主管：日本フットサルリーグ、一般社団法人大阪府サッカー協会、ハマダ株式会社、
シュライカー大阪

後援：大阪府フットサル連盟、守口市社会人サッカー連盟

開催期日：5月25日（土）14：00キックオフ

会場：守口市民体育館

参加チーム：シュライカー大阪、名古屋オーシャンズ

入場料金：大人 ¥1,000 /小中 ¥500

試合の種類：国内有料

(14)申請団体：一般財団法人日本フットサル連盟

大会名：東日本大震災被災地復興支援 F2013 プレシーズンマッチ岡崎

主催：公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人日本フットサル連盟

主管：日本フットサルリーグ、公益財団法人愛知県サッカー協会、愛知県フットサル連盟、
NPO法人ワスパ、名古屋オーシャンズ株式会社

開催期日：6月1日（土）

会場：岡崎市中央総合公園総合体育館

参加チーム：名古屋オーシャンズ、府中アスレティックFC

入場料金：2階自由席前売 大人1,200円（当日1,400円）、

小人700円（当日1,000円・中学生以下）、幼児 無料

1階アリーナ席 大人1,400円（前売のみ、座席自由）、

小人・幼児1,000円（中学生以下前売のみ、座席自由）

試合の種類：国内有料

(15)申請団体：一般財団法人日本フットサル連盟

大会名：サンアリーナカップ フットサルドリームマッチ2013

主催：公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人日本フットサル連盟

主管：日本フットサルリーグ、一般社団法人三重県サッカー協会、三重県フットサル連盟、
株式会社スコルチャ三重、株式会社ジャパン・スポーツ・プロモーション、
名古屋オーシャンズ株式会社

協賛：株式会社赤福

後援：NPO法人伊勢市サッカー協会

開催期日：6月8日（土）

会場：三重県営サンアリーナ

参加チーム：名古屋オーシャンズ、シュライカー大阪

入場料金：指定席メイン 大人/1,600円、子供・シルバー/1,100円
指定席バック 大人/1,400円、子供・シルバー/900円
自由席 大人/1,200円、子供・シルバー/700円
子供は小中学生、シルバーは60歳以上 / 全席自由席、未就学児童無料
試合の種類：国内有料

(16)申請団体：名古屋オーシャンズ
大会名：アジアナ航空カップ
主催：株式会社バンフスポーツ、名古屋オーシャンズ株式会社
特別協賛：アジアナ航空
協賛：ミカサ
協力：公益財団法人愛知県サッカー協会、愛知県フットサル連盟
開催期日：9月8日(土)～9日(日)
会場：テバオーシャンアリーナ
参加チーム：Fリーグサテライトチーム、Fリーグ準加盟チーム、
メグフットサルクラブ(韓国)など 計16チーム
試合の種類：国際無料

(17)申請団体：公益財団法人北海道サッカー協会
大会名：2012日韓交流U-12ジュニアサッカー大会
主催：公益財団法人北海道サッカー協会
主管：公益財団法人北海道サッカー協会国際マッチ委員会
協力：札幌地区サッカー協会、札幌市サッカースポーツ少年団連盟、
NPO法人北海道スポーツクラブ
後援：北海道、公益財団法人北海道体育協会、札幌市
開催期日：8月17日(金)～19日(日)
会場：札幌サッカーアミューズメントパーク
参加チーム：韓国ソウル特別市選抜U-12、北海道代表U-12、札幌トレセンU-12、
コンサドーレ札幌U-12、道央ブロックトレセンU-12、十勝トレセンU-12
試合の種類：国際無料

(18)申請団体：九州サッカー協会
大会名：2013サニックス杯国際ユースサッカー大会
主催：九州サッカー協会、財団法人サニックススポーツ振興財団
主管：社団法人福岡県サッカー協会、宗像市サッカー協会、
サニックス杯国際ユースサッカー大会実行委員会
特別協賛：株式会社サニックス、株式会社グローバルアリーナ
協賛：株式会社モルテン、キリンビバレッジ株式会社
後援：福岡県、福岡県教育委員会、財団法人福岡県体育協会、宗像市、
青少年アンビシャス運動推進本部、他
開催期日：2013年3月21日(木)～24日(日)
会場：福岡県/グローバルアリーナ
参加チーム：U-17日本代表、U-17ベトナム代表、トルロカレッジ(イングランド)、
杭州绿城(中国)、アビスパ福岡ユース、他
試合の種類：国際無料

(19)申請団体：公益財団法人茨城県サッカー協会
大会名：日韓交流ユースカップ2012
主催：公益財団法人日韓文化交流基金、公益財団法人茨城県サッカー協会
主管：公益財団法人日韓文化交流基金
後援：外務省、公益財団法人日本サッカー協会
開催期日：8月7日(火)～8日(水)
会場：セキショウ・チャレンジスタジアム(茨城県つくば市山木1562番地)

参加チーム：日本 6 チーム、韓国 6 チーム 計 12 チーム
試合の種類：国際無料

(20) 申請団体：公益財団法人埼玉県サッカー協会

大会名：埼玉国際ジュニアサッカー大会 2012
主催：公益財団法人埼玉県サッカー協会、埼玉県、さいたま市、財団法人埼玉県公園緑地協会
主管：公益財団法人埼玉県サッカー協会
協賛：ポラス株式会社、財団法人埼玉県公園緑地協会 他
特別協力：浦和レッドダイヤモンズ、レッドダイヤモンズ後援会 他
後援：埼玉県教育委員会、埼玉県国際交流協会 他
協力：西武鉄道株式会社、秩父鉄道株式会社 他
開催期日：7月27日(金)～29日(日)
会場：埼玉スタジアム2002、さいたま市八王子スポーツ施設、レッズランド
参加チーム：24 チーム
試合の種類：国際無料

(21) 申請団体：公益財団法人東京都サッカー協会

大会名：第63回早慶サッカー定期戦
主催：公益財団法人東京都サッカー協会
主管：慶應義塾体育会サッカー部、早稲田大学ア式蹴球部
後援：朝日新聞社
開催期日：7月4日(水)
会場：国立競技場
参加チーム：慶應義塾体育会サッカー部、早稲田大学ア式蹴球部
試合の種類：国内有料
入場料金：(前売) 900 円、(当日) 1,000 円

(22) 申請団体：公益財団法人東京都サッカー協会

大会名：第49回早稲田大学・高麗大学サッカー定期戦
主催：公益財団法人東京都サッカー協会
主管：早稲田大学ア式蹴球部
開催期日：8月28日(火)
会場：早稲田大学東伏見サッカー場
参加チーム：早稲田大学ア式蹴球部、高麗大学サッカー部
試合の種類：国際無料

(23) 申請団体：公益財団法人東京都サッカー協会 シニア連盟

大会名：2012年度 第3回東京都・ソウル市シニアサッカー定期戦
主催：公益財団法人日本体育協会、公益財団法人東京都体育協会、
公益財団法人東京都サッカー協会
主管：東京都シニアサッカー連盟、一般社団法人新宿区体育協会
協力：新宿区サッカー協会、北区サッカー協会
開催期日：12月1日(土)
会場：赤羽スポーツの森競技場
参加チーム：Over40の部：東京TCL、四十雀東京・三鷹蹴球団・ソウル代表、
Over50の部：東京TSL、トヨペットクラブ・高麗SC・ソウル代表
試合の種類：国際無料

(24) 申請団体：公益財団法人東京都サッカー協会

大会名：「Cheer! NIPPON」チャリティマッチ
主催：「Cheer! NIPPON」実行委員会、公益財団法人東京都サッカー協会
※「Cheer! NIPPON」は、「スポーツコミュニティ文化の創造・展開」「復興支援」「東京オリンピック・パラリンピック」をテーマにスポーツを通じて日本に元気を取り戻す

事を目的に発足、川淵三郎実行委員長と王貞治特別顧問のもとスポーツを愛する多くの方々が賛同して集まり組織された（代表発起人：澤穂希、吉田沙保里、為末大）。

後 援：公益財団法人日本サッカー協会

開催期日：12月25日（火）19時キックオフ

会 場：国立競技場

放 送：BS朝日にて生中継

参加チーム：4チーム

試合形式：前半45分 21歳以上女子チーム vs 20歳以下女子チーム

後半45分 女子オールスターチーム vs 男子OBチーム

試合の種類：国内有料

入場料金：2,000円 *チケットの売上収入全額を東日本震災復興支援に充てる。

さらに被災地を元気付けるため子どもたちを無料招待する。

(25)申請団体：公益財団法人東京都サッカー協会

大会名：第49回慶應・延世サッカー定期戦

主催：公益財団法人東京都サッカー協会

主管：慶應義塾体育会サッカー部/三田サッカー倶楽部

開催期日：12月15日（土）

会 場：慶應義塾日吉陸上競技場

参加チーム：慶應義塾体育会サッカー部、延世大学校サッカー部

試合の種類：国際無料

(26)申請団体：公益財団法人東京都サッカー協会

大会名：2013東京国際ユース(U-14)サッカー大会

主催：東京都、公益財団法人東京都スポーツ事業団、公益財団法人東京都サッカー協会

後 援：公益財団法人日本サッカー協会、世田谷区、世田谷区教育委員会、
公益財団法人東京都体育協会、東京都中学校体育連盟、読売新聞社 他

開催期日：5月2日（木）～5日（日）

会 場：駒沢オリンピック公園総合運動場

参加チーム：ジャカルタ、モスクワ、ニューサウスウェールズ州、サンパウロ、ソウル、カイロ、
ブエノスアイレス、北京、パリ、ロンドン、東京都選抜、FC東京、東京ヴェルディ、
東京都中体連選抜、岩手県選抜、宮城県選抜、福島県選抜、茨城県選抜

試合の種類：国際無料

(27)申請団体：一般社団法人神奈川県サッカー協会

大会名：平成24年度三県省道スポーツ交流事業

主催：三県省道スポーツ交流事業実行委員会

主管：三県省道スポーツ交流事業実行委員会、一般社団法人神奈川県サッカー協会

後 援：公益財団法人日本サッカー協会

開催期日：8月27日（月）～31日（金）

会 場：県立保土ヶ谷公園サッカー場、ラグビー場

参加チーム：京畿道U-17選抜（韓国）、遼寧省U-17選抜（中国）、神奈川選抜U-17

試合の種類：国際無料

(28)申請団体：一般社団法人神奈川県サッカー協会

大会名：ザ・ビーチ2012

主催：ザ・ビーチ実行委員会、公益財団法人藤沢市みらい創造財団

主管：ザ・ビーチ実行委員会

協力：社団法人日本綱引連盟

後 援：公益財団法人日本サッカー協会、一般社団法人神奈川県サッカー協会
社団法人藤沢市観光協会、かながわ海岸美化財団

開催期日：7月28日（土）

- (29)申請団体：一般社団法人神奈川県サッカー協会
大会名：2012 日韓親善ジュニアサッカー大会
主催：横浜市、一般社団法人神奈川県サッカー協会
主管：一般社団法人横浜市サッカー協会
後援：在日本大韓国民団神奈川県地方本部、公益財団法人横浜市体育協会
開催期日：8月6日(月)～9日(水)
会場：三ツ沢公園陸上競技場
参加チーム：仁川市選抜チーム、横浜市選抜チーム A&B
試合の種類：国際無料
- (30)申請団体：一般社団法人神奈川県サッカー協会
大会名：第3回「小田原・済州 少年親善サッカー交流試合」
主催：一般社団法人神奈川県サッカー協会、小田原・済州友好交流協会
主管：小田原サッカー協会
後援：小田原市、小田原市教育委員会、財団法人小田原市体育協会、小田原箱根商工会議所、西湘日韓親善協会
開催期日：8月10日(金)
会場：星槎湘南スタジアム
参加チーム：小田原協会、U-12 選抜チーム・済州道、U-12 選抜チーム
試合の種類：国際無料
- (31)申請団体：一般社団法人神奈川県サッカー協会
大会名：湘南ベルマーレフットボールフェスタ 2013
主催：一般社団法人神奈川県サッカー協会
主管：株式会社小田原スポーツマーケティング
開催期日：2013年2月17日(日)
会場：小田原アリーナ
参加チーム：湘南ベルマーレフットサルクラブ(Fリーグクラブ)、湘南ベルマーレ(Jリーグクラブ)
試合の種類：国内有料
入場料金：前売(一般1,800円、小中高500円)、当日(一般2,000円、小中高1,000円)
- (32)申請団体：一般社団法人神奈川県サッカー協会
大会名：2013 第5回横浜F・マリノスカップU-17
主催：一般社団法人神奈川県サッカー協会
主管：横浜マリノス株式会社
特別協賛：adidas japan、安藤スポーツ、コカコーラセントラルジャパン、フジビューホテル新横浜、他
後援：一般社団法人神奈川県サッカー協会、神奈川新聞社
開催期日：2013年3月26日(火)～29日(金)
会場：マリノスタウン、みなとみらいスポーツパーク、日産フィールド小机、しんよこフットボールパーク
参加チーム：前橋育英高校、星稜高校、東福岡高校、桐光学園高校、コンサドーレ札幌U-18、鹿島アントラーズユース、東京ヴェルディユース、横浜F・マリノスユース
試合の種類：国内無料
- (33)申請団体：社団法人山梨県サッカー協会
大会名：第6回甲信越静U-16サッカー大会
主催：山梨日日新聞社、静岡新聞社、信濃毎日新聞社、新潟日報社、社団法人山梨県サッカー協会、一般財団法人静岡県サッカー協会、一般社団法人長野県サッカー協会、一般社団法人新潟県サッカー協会
主管：社団法人山梨県サッカー協会
協賛：王子製紙株式会社

協 力：株式会社モルテン、ダイドードリンコ株式会社
後 援：山梨県、静岡県、長野県、新潟県、公益財団法人日本サッカー協会
山梨県教育委員会、静岡県教育委員会、長野県教育委員会、新潟県教育委員会
中部日本横断自動車道建設促進推進期成同盟会
開催期日：2013年3月21日（木）～22日（金）
会 場：山梨県/押原公園サッカー場、山梨中銀スタジアム
参加チーム：4県のU-16国体代表候補選手で構成
試合の種類：国内無料

(34)申請団体：一般社団法人新潟県サッカー協会
大 会 名：第16回国際ユースサッカーin新潟
主 催：公益財団法人日本サッカー協会、北信越サッカー協会、他
共 催：新潟県、新潟市、新発田市、アルビレックス新潟 他
主 管：一般社団法人新潟県サッカー協会、国際ユースサッカーin新潟実行委員会
協 力：キリンビバレッジ、モルテン、プーマジャパン
後 援：新潟県体育協会、新潟市体育協会 他
開催期日：7月14日（土）～16日（月）
会 場：東北電力ビッグスワンスタジアム 他
参加チーム：U17日本代表、U17メキシコ代表、U17ハンガリー代表、U17新潟県選抜
試合の種類：国際有料
入場料金：（前売り）大人800円 中高生400円
（当日） 大人1,000円 中高生500円

(35)申請団体：一般財団法人静岡県サッカー協会
大 会 名：第26回全国少年少女草サッカー大会
主 催：公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人静岡県サッカー協会、朝日新聞社、
静岡市、全国少年少女草サッカー大会組織委員会
主 管：全国少年少女草サッカー大会実行委員会
後 援：文部科学省、静岡県、静岡県教育委員会、静岡市議会 他
開催期日：8月10日（金）～14日（火）
会 場：アウトソーシングスタジアム日本平、静岡市内小・中学校グラウンド 他
参加チーム：男子 256チーム、女子 32チーム

(36)申請団体：一般財団法人静岡県サッカー協会
大 会 名：第14回国際親善少年サッカー大会・細江大会
主 催：第14回国際親善少年サッカー大会実行委員会、一般財団法人静岡県サッカー協会
主 管：細江ジュニアフットボールクラブ
協 賛：ニュージーランド観光局（賛同）、日本マクドナルド
後 援：ニュージーランド大使館、一般財団法人静岡県サッカー協会4種少年委員会西部支部 他
開催期日：8月15日（水）～16日（木）
会 場：細江総合グラウンド 多目的グラウンド及び芝生公園
参加チーム：浜松市周辺のチーム及びニュージーランドチーム 計12チーム
試合の種類：国際無料

(37)申請団体：一般財団法人静岡県サッカー協会
大 会 名：2012 SBSカップ 国際ユースサッカー
主 催：公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人静岡県サッカー協会、静岡新聞社、
静岡放送
主 管：一般財団法人静岡県サッカー協会2種委員会
協 力：ジュピロ磐田、清水エスパルス、キリンビバレッジ、アディダス ジャパン
後 援：外務省、文部科学省、駐日韓国大使館、韓国文化院、ポルトガル大使館、静岡県、
静岡県教育委員会、静岡県国際交流協会、開催各市、開催各市教育委員会、
開催各市国際交流協会、TBS

開催期日：8月16日(木)～19日(日)

会 場：藤枝総合運動公園サッカー場、県営草薙陸上競技場、エコパスタジアム

参加チーム：U-19 韓国代表、U-19 ポルトガル代表、U-19 日本代表、静岡ユース

試合の種類：国際有料

入場料金： (前売) (当日)

一般 1,300円	高校 600円	一般 1,500円	高校 800円
中学 300円	小学 200円	中学 500円	小学 300円

(38)申請団体：一般財団法人静岡県サッカー協会

大会名：2012 U-13 ジュビロ磐田 Jr.Y サマーカップ

主催：一般財団法人静岡県サッカー協会・株式会社ヤマハフットボールクラブ

主管：株式会社ヤマハフットボールクラブ

協賛：ハニー観光、株式会社モルテン、株式会社魚政、エポック、株式会社友久

後援：磐田市、磐田市教育委員会、NPO 法人磐田市体育協会、静岡新聞社、静岡放送

開催期日：8月23日(木)～25日(土)

会 場：つま恋、小笠山運動公園、ヤマハ加茂G、ジュビロ上大之郷G

参加チーム：ジュビロ SS 磐田 他 15 チーム

試合の種類：国際無料

(39)申請団体：一般財団法人静岡県サッカー協会

大会名：第20回静岡新春ジュニアU-11サッカー大会

主催：一般財団法人静岡県サッカー協会

主管：一般財団法人静岡県サッカー協会中部支部、中部支部4種少年委員会

協賛：静岡市ホテル旅館協同組合、静岡トレーニングセンター

株式会社ドリブルジャパン、株式会社モルテン、JAPAN KOREA NETWORK

後援：財団法人静岡観光コンベンション協会、財団法人静岡市体育協会、静岡市教育委員会

開催期日：2013年1月13日(日)～14日(月)

会 場：静岡県草薙球技場、静岡市清水蛇塚スポーツグラウンド 他

参加チーム：(男子)国内23チーム、韓国チーム、(女子)国内12チーム

試合の種類：国際無料

(40)申請団体：一般財団法人静岡県サッカー協会

大会名：第28回静岡県ヤングサッカーフェスティバル

主催：一般財団法人静岡県サッカー協会、株式会社テレビ静岡

主管：一般財団法人静岡県サッカー協会 第2種委員会

特別協賛：ヤマハ発動機株式会社

協賛：株式会社ヤマハフットボールクラブ、株式会社エスパルス

協力：株式会社モルテン

後援：静岡県教育委員会、スポーツニッポン新聞社静岡支局

開催期日：2013年3月10日(日)

会 場：草薙総合運動公園球技場

参加チーム：【女子の部】静岡県女子高校選抜、JFAアカデミー福島女子

【男子の部】静岡県ユース選抜、日本高校選抜

入場料金：親子ペア 前売1,200円、当日1円

一般・大学生 前売1,000円、当日1,200円

中・高校生 前売600円、当日800円

小学生 前売300円、当日500円

試合の種類：国内有料

(41)申請団体：公益財団法人愛知県サッカー協会

大会名：第13回豊田国際ユースサッカー大会

主催：公益財団法人日本サッカー協会、公益財団法人愛知県サッカー協会、豊田市、

豊田市教育委員会、中日新聞社、東海テレビ放送、他

特定非営利活動法人宝塚スポーツアンドフットボールクラブ

協 賛：ロンヨンジャパン、大塚製菓
後 援：宝塚市、宝塚市教育委員会、在大阪イタリア総領事館
開催期日：4月30日（月）
会 場：宝塚市立スポーツセンター体育館 メインアリーナ
参加チーム：イタリア選抜、関西選抜
試合の種類：国際有料
入場料金：一般（前売）1,000円（当日）1,500円
小学生（前売）500円（当日）1,000円

(46)申請団体：一般社団法人兵庫県サッカー協会

大会名：Governor Cup Hyogo Youth Soccer 2013
主 催：一般社団法人兵庫県サッカー協会、兵庫県クラブユース連盟
主 管：兵庫ユースサッカー2013実行委員会
特別協賛：アシックスジャパン株式会社
協 賛：株式会社モルテン、キリンビバレッジ株式会社
後 援：神戸新聞社
開催期日：2013年3月26日（火）～29日（金）
会 場：三木総合防災公園陸上競技場
参加チーム：FCシャルケ04ユース、FCザルツブルグユース、チャイニーズタイペイユース、
JFAアカデミー福島、ヴィッセル神戸ユース、兵庫県選抜ユース
試合の種類：国際有料
入場料金：前売（一般1,000円、高校生以下500円）、当日（一般1,500円、高校生以下700円）

(47)申請団体：一般社団法人兵庫県サッカー協会

大会名：FUTSAL KOBE FESTA2013
主 催：一般社団法人兵庫県サッカー協会、特定非営利活動法人兵庫県フットサル連盟、
デウソン神戸株式会社
協 賛：MIKASA、他
協 力：日本フットサルリーグ、セレゾンプロジェクト有限公司
後 援：神戸市、神戸市教育委員会、公益財団法人神戸市スポーツ教育協会
開催期日：5月30日（木）～6月2日（日）
会 場：グリーンアリーナ神戸
参加チーム：カタルーニャ州バルセロナ選抜、ケアンズFC（オーストラリア）、デウソン神戸
JEONJU MAG FC（韓国）、FリーグU-23選抜、関西フットサルリーグ選抜、
入場料：全席自由（前売）一般1,000円、中学生以下500円
（当日）一般2,000円、中学生以下1,000円
試合の種類：国際有料

(48)申請団体：公益財団法人広島県サッカー協会

大会名：Balcom BMW CUP 平和祈念 広島国際ユースサッカー2012
主 催：公益財団法人広島県サッカー協会、中国放送、中国新聞社、FMちゅーピー
主 管：公益財団法人広島県サッカー協会2種委員会
特別協賛：株式会社バルコムモータース
協 賛：株式会社アシックス、株式会社ミカサ 他
後 援：公益財団法人日本サッカー協会、広島県、広島市、広島県教育委員会、
広島市教育委員会、公益財団法人広島県体育協会、公益財団法人広島市スポーツ協会
開催期日：8月9日（木）～12日（日）
会 場：広島広域公園第1球技場
参加チーム：トルーカFC（メキシコ）、龍仁FC（韓国）、サンフレッチェ広島FCユース、
広島県高校選抜
試合の種類：国際有料
入場料金：（前売）大人800円、高校生700円、中学生500円、小学生以下無料

(当日)大人 1,200 円、高校生 1,000 円、中学生 500 円、小学生以下無料

- (49)申請団体：公益財団法人広島県サッカー協会
大会名：第1回ライフスポーツサッカー大会 2012
主催：中国サッカー協会 公益財団法人広島県サッカー協会
主管：公益財団法人広島県サッカー協会 シニア委員会
後援：公益財団法人日本サッカー協会、広島県・広島市・広島県教育委員会
広島市教育委員会、広島県体育協会、広島市スポーツ協会
開催期日：11月10日(土)～12日(月)
会場：広島ビッグアーチ、みよし運動公園、千代田運動公園
参加チーム：JFAへ登録している24チーム
試合の種類：国内無料
- (50)申請団体：社団法人山口県サッカー協会
大会名：第8回中国フットサルリーグ柳井大会
主催：中国サッカー協会、中国フットサル連盟
共催：社団法人山口県サッカー協会、柳井サッカー協会
主管：中国フットサルリーグ運営委員会、山口県フットサル連盟、柳井サッカー協会
後援：柳井市、柳井市教育委員会、柳井市体育協会、SAスポーツクラブ
開催期日：11月4日(日)
会場：バタフライアリーナ(柳井市体育館)
参加チーム：SAファイターズ、Junjies futsal family 宇部、広島F・DO、P. l. e. de. MASUDA
広島DLLC、LETIZIA、SOCIO FUTSAL CLUB、浜田FutsalClub HNT、
試合の種類：国内有料、前売り 500円、当日 800円
- (51)申請団体：一般社団法人鹿児島県サッカー協会
大会名：2012年度 南日本招待ユースサッカー大会
主催：一般社団法人鹿児島県サッカー協会
主管：一般社団法人鹿児島県サッカー協会
協力：モルテン
後援：鹿児島県、鹿児島県教育委員会、鹿児島市、鹿児島市教育委員会、
財団法人鹿児島県体育協会、南日本新聞社
開催期日：12月16日(日)
会場：鹿児島県立鴨池陸上競技場
参加チーム：鹿児島県と他県の第91回高校サッカー選手権大会への出場チーム・
県トレセンユースチーム
試合の種類：国内有料
- (52)申請団体：社団法人沖縄県サッカー協会
大会名：第15回沖縄トロピカル国際少年サッカー大会
主催：社団法人沖縄県サッカー協会、那覇市サッカー協会
主管：那覇市サッカー協会(少年部)
後援：那覇市、那覇市教育委員会、NPO法人那覇市体育協会、那覇市スポーツ少年団
開催期日：12月23日(日)～24日(月)
会場：奥武山陸上競技場、
参加チーム：48チーム(内、台湾から2チーム)
試合の種類：国際無料
- (53)申請団体：社団法人沖縄県サッカー協会
大会名：沖縄・台湾フレンドシップサッカーキャンプ@石垣
主催：沖縄県、社団法人沖縄県サッカー協会
主管：株式会社沖縄ドリームファクトリー(F C琉球)
開催期日：2013年1月12日(土)～14日(月・祝)

会 場：沖縄県石垣市サッカーパークあかんま

参加チーム：石垣市 U-15 選抜 A, B、宮古島市 U-15 選抜、FC 琉球 U-15、台湾 U-15 選抜

試合の種類：国際無料

Ⅱ 海外遠征申請

- (1) 公益社団法人日本プロサッカーリーグ
チー ム U-14 Jリーグ選抜 (第3種)
遠征期間 8月14日(火)～28日(火)
遠 征 先 昆明/中国
- (2) 公益社団法人日本プロサッカーリーグ
チー ム U-15 Jリーグ選抜 (第3種)
遠征期間 8月24日(金)～9月3日(月)
遠 征 先 リオデジャネイロ/ブラジル
- (3) 公益社団法人日本プロサッカーリーグ
チー ム U-16 Jリーグ選抜 (第3種)
遠征期間 8月21日(火)～27日(月)
遠 征 先 蔚山/韓国
- (4) 公益社団法人日本プロサッカーリーグ
チー ム U-13 Jリーグ選抜 (第3種)
遠征期間 7月30日(月)～8月3日(金)
遠 征 先 バンコク/タイ
- (5) 一般社団法人日本女子サッカーリーグ
チー ム 日テレ・ベレーザ (女子)
遠征期間 2013年2月22日(金)～24日(日)
遠 征 先 ソウル/韓国
※理事会申請後に遠征中止
- (6) 一般財団法人全日本大学サッカー連盟
チー ム 全日本大学選抜チーム (第1種)
遠征期間 7月18日(水)～28日(金)
遠 征 先 ①ディリ/東ティモール②シンガポール/シンガポール
- (7) 一般財団法人全日本大学サッカー連盟
チー ム 全日本大学選抜チーム (第1種)
遠征期間 8月13日(月)～26日(月)
遠 征 先 バレンシア/スペイン
- (8) 一般財団法人全日本大学サッカー連盟
チー ム 全日本大学選抜 (第1種)
遠征期間 2013年3月14日(木)～20日(水)
遠 征 先 ヘネフ/ドイツ
- (9) 九州サッカー協会
チー ム 九州サッカーリーグ選抜 (第1種)
遠征期間 11月2日(金)～5日(月)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (10) 公益財団法人北海道サッカー協会
チー ム 札幌市中体連トレセン U-15 (第3種)
遠征期間 8月6日(月)～11日(土)
遠 征 先 太田広域市/韓国

- (11) 公益財団法人北海道サッカー協会
チー ム プリマベラ函館 U-15 (第3種)
遠征期間 2013年3月28日(木)～31日(日)
遠 征 先 高陽市/韓国
- (12) 社団法人宮城県サッカー協会
チー ム 常盤木学園高等学校 (女子)
遠征期間 7月3日(月)～23日(月)
遠 征 先 ミネソタ/アメリカ
- (13) 社団法人宮城県サッカー協会
チー ム 仙台第二高等学校 (第2種)
遠征期間 8月2日(木)～14日(火)
遠 征 先 ①ヘームズケルク/オランダ②ゲルゼンキルヒェン/ドイツ
- (14) 社団法人宮城県サッカー協会
チー ム ベガルタ仙台ジュニア (第4種)
遠征期間 12月10日(月)～16日(日)
遠 征 先 バンコク/タイ
- (15) 社団法人宮城県サッカー協会
チー ム ベガルタ仙台ユース (第2種)
遠征期間 2013年1月17日(木)～22日(火)
遠 征 先 モンタバウアー/ドイツ
- (16) 社団法人宮城県サッカー協会
チー ム ベガルタ仙台ジュニアユース (第3種)
遠征期間 2013年1月19日(土)～27日(日)
遠 征 先 ローマ・フィレンツェ/イタリア
- (17) 社団法人宮城県サッカー協会
チー ム ベガルタ仙台ユース (第2種)
遠征期間 2013年3月25日(月)～4月3日(水)
遠 征 先 オビエド/スペイン
- (18) 社団法人宮城県サッカー協会
チー ム A.C. AZZURRI (第3種)
遠征期間 2013年3月26日(火)～4月3日(水)
遠 征 先 トリノ/イタリア
- (19) 社団法人宮城県サッカー協会
チー ム ベガルタ仙台ジュニアユース (第3種)
遠征期間 4月20日(土)～25日(木)
遠 征 先 ドーハ/カタール
- (20) 特定非営利活動法人山形県サッカー協会
チー ム モンテディオ山形ジュニアユース (第3種)
遠征期間 12月14日(金)～17日(土)
遠 征 先 釜山/韓国
- (21) 一般財団法人福島県サッカー協会
チー ム 福島県立湯本高等学校 (第2種)
遠征期間 7月25日(水)～30日(月)

- 遠 征 先 仁川広域市/韓国
- (22) 一般財団法人 福島県サッカー協会
チ ー ム JFA アカデミー福島 女子 (女子)
遠征期間 12月28日(金)～2013年1月10日(木)
遠 征 先 フロリダ/アメリカ
- (23) 一般財団法人 福島県サッカー協会
チ ー ム 福島県トレセン (U-14) (第3種)
遠征期間 2013年3月20日(水)～29日(金)
遠 征 先 ボルドー/フランス
- (24) 公益財団法人 茨城県サッカー協会
チ ー ム 流通経済大学体育局サッカー部 (第1種)
遠征期間 5月24日(木)～30日(水)
遠 征 先 オストラッハ/ドイツ
- (25) 公益財団法人 茨城県サッカー協会
チ ー ム 鹿島アントラーズジュニア (第4種)
遠征期間 7月20日(金)～26日(木)
遠 征 先 慶州/韓国
- (26) 公益財団法人 茨城県サッカー協会
チ ー ム 鹿島アントラーズジュニア (第4種)
遠征期間 7月20日(金)～26日(木)
遠 征 先 慶州/韓国
- (27) 公益財団法人 茨城県サッカー協会
チ ー ム 鹿島アントラーズジュニアユース (第3種)
遠征期間 8月24日(金)～9月3日(月)
遠 征 先 リオデジャネイロ/ブラジル
- (28) 公益財団法人 茨城県サッカー協会
チ ー ム 鹿島アントラーズユース (第2種)
遠征期間 8月19日(日)～25日(土)
遠 征 先 コンスタンツァ/ルーマニア
- (29) 公益財団法人 茨城県サッカー協会
チ ー ム 鹿島アントラーズノルテジュニアユース (第3種)
遠征期間 8月24日(金)～9月3日(月)
遠 征 先 リオデジャネイロ/ブラジル
- (30) 公益財団法人 茨城県サッカー協会
チ ー ム 鹿島アントラーズつくばジュニアユース (第3種)
遠征期間 8月24日(金)～9月3日(月)
遠 征 先 リオデジャネイロ/ブラジル
- (31) 公益財団法人 茨城県サッカー協会
チ ー ム 茨城県トレセン (U-14) (第3種)
遠征期間 8月16日(木)～25日(土)
遠 征 先 ①フンデロー/オランダ②イモラ/イタリア
- (32) 公益財団法人 茨城県サッカー協会

- チー ム 常総アイデンティ U-15 (第3種)
遠征期間 2013年3月31日(日)～4月1日(月)
遠 征 先 フランクフルト/ドイツ
- (33) 公益財団法人 茨城県サッカー協会
チー ム 鹿島アントラーズユース (第2種)
遠征期間 11月10日(土)～15日(木)
遠 征 先 ドーハ/カタール
- (34) 公益財団法人 茨城県サッカー協会
チー ム 鹿島アントラーズジュニアユース (第3種)
遠征期間 11月11日(日)～15日(木)
遠 征 先 ドーハ/カタール
- (35) 公益財団法人 栃木県サッカー協会
チー ム U-14 クラブ選抜 (第3種)
遠征期間 8月6日(月)～11日(土)
遠 征 先 仁川市/韓国
- (36) 公益財団法人 栃木県サッカー協会
チー ム U-14 中体連選抜 (第3種)
遠征期間 8月20日(月)～25日(土)
遠 征 先 仁川市/韓国
- (37) 公益社団法人 栃木県サッカー協会
チー ム 栃木県選抜 (第4種)
遠征期間 8月20日(月)～23日(木)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (38) 一般社団法人 群馬県サッカー協会
チー ム FC JOBU (第1種)
遠征期間 9月9日(日)～14日(金)
遠 征 先 台北市・台中市/台湾
- (39) 公益財団法人 埼玉県サッカー協会
チー ム 武蔵丘短期大学シエンシア (女子)
遠征期間 8月6日(月)～17日(金)
遠 征 先 ロンドン/イギリス
- (40) 公益財団法人 埼玉県サッカー協会
チー ム さいたま市高校選抜サッカー (第2種)
遠征期間 7月21日(土)～28日(土)
遠 征 先 デュイスブルグ/ドイツ
- (41) 公益財団法人 埼玉県サッカー協会
チー ム クマガヤサッカースポーツクラブ (第3種)
遠征期間 8月26日(日)～9月1日(土)
遠 征 先 全羅南道康津郡/韓国
- (42) 公益財団法人 埼玉県サッカー協会
チー ム フットボールクラブ深谷 (第3種)
遠征期間 7月28日(日)～8月5日(日)
遠 征 先 高陽/韓国

- (43) 公益財団法人 埼玉県サッカー協会
チー ム 大宮アルディージャ (第3種)
遠征期間 8月17日(金)～28日(火)
遠 征 先 シッタート/オランダ国
- (44) 公益財団法人 埼玉県サッカー協会
チー ム 正智深谷高等学校サッカー部 (第2種)
遠征期間 8月10日(金)～14日(火)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (45) 公益財団法人 埼玉県サッカー協会
チー ム 浦和レッドダイヤモンズジュニアユース (第3種)
遠征期間 8月28日(火)～9月4日(火)
遠 征 先 バルセロナ・サラゴサ/スペイン
- (46) 公益財団法人 埼玉県サッカー協会
チー ム 成立ゼブラフットボールクラブ (第3種)
遠征期間 8月20日(月)～25日(土)
遠 征 先 天安/韓国
- (47) 公益財団法人 埼玉県サッカー協会
チー ム 坂戸ディプロマッツ (第3種)
遠征期間 12月19日(水)～28日(金)
遠 征 先 バンコク/タイ
- (48) 公益財団法人 埼玉県サッカー協会
チー ム 大宮アルディージャ (第1種)
遠征期間 2013年1月29日(火)～2月5日(火)
遠 征 先 グアム/アメリカ
- (49) 公益財団法人 埼玉県サッカー協会
チー ム 大宮アルディージャ (第4種)
遠征期間 2013年3月29日(金)～4月5日(金)
遠 征 先 アンタルヤ/トルコ
- (50) 公益財団法人 埼玉県サッカー協会
チー ム 埼玉県 U-16 高体連選抜 (第2種)
遠征期間 2013年3月26日(日)～29日(金)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (51) 公益財団法人 埼玉県サッカー協会
チー ム 浦和東高校サッカー (第2種)
遠征期間 2013年3月23日(土)～4月2日(火)
遠 征 先 マンチェスター/イングランド
- (52) 公益財団法人 千葉県サッカー協会
チー ム 船橋市立船橋高等学校 (第2種)
遠征期間 7月19日(木)～28日(土)
遠 征 先 コールレイン/北アイルランド
- (53) 公益財団法人 千葉県サッカー協会
チー ム 柏レイソル U-18 (第2種)
遠征期間 8月12日(日)～22日(水)

- 遠 征 先 山東省ウェイファン市/中国
- (54) 公益社団法人 千葉県サッカー協会
チ ー ム 柏レイソル U-12 (第4種)
遠征期間 8月12日(日)～16日(木)
遠 征 先 江原道/韓国
- (55) 公益社団法人 千葉県サッカー協会
チ ー ム 柏レイソル U-15 (第3種)
遠征期間 9月4日(火)～11日(火)
遠 征 先 アルネド/スペイン
- (56) 公益社団法人 千葉県サッカー協会
チ ー ム ジェフユナイテッド市原・千葉U15 (第3種)
遠征期間 8月24日(金)～9月3日(月)
遠 征 先 リオデジャネイロ/ブラジル
- (57) 公益社団法人 千葉県サッカー協会
チ ー ム 柏レイソル U-15 (第3種)
遠征期間 10月7日(日)～11日(木)
遠 征 先 ドーハ/カタール
- (58) 公益社団法人 千葉県サッカー協会
チ ー ム 柏レイソル U-18 (第2種)
遠征期間 10月7日(日)～11日(木)
遠 征 先 ドーハ/カタール
- (59) 公益社団法人 千葉県サッカー協会
チ ー ム クラブ・ドラゴンズ柏 (第3種)
遠征期間 5月24日(金)～6月4日(火)
遠 征 先 リグーリア州・カイロモンテノッテ/イタリア
- (60) 公益社団法人 千葉県サッカー協会
チ ー ム 三井千葉サッカークラブジュニアユース (第3種)
遠征期間 2013年3月27日(水)～4月4日(木)
遠 征 先 ローマ/イタリア
- (61) 公益社団法人 千葉県サッカー協会
チ ー ム ジェフユナイテッド市原・千葉U-18 (第2種)
遠征期間 2013年3月24日(日)～4月3日(水)
遠 征 先 ①アムステルダム/オランダ②ボローニャ/イタリア
- (62) 公益社団法人 千葉県サッカー協会
チ ー ム 千葉県立八千代高等学校サッカー部 (第2種)
遠征期間 2013年3月23日(土)～4月1日(月)
遠 征 先 デュッセルドルフ/ドイツ
- (63) 公益社団法人 千葉県サッカー協会
チ ー ム F.C. フトゥーラス エストレージャス (第3種)
遠征期間 2013年3月26日(火)～4月5日(金)
遠 征 先 バルセロナ/スペイン
- (64) 公益社団法人 千葉県サッカー協会

- チー ム 柏レイソル U-18 (第2種)
遠征期間 2013年3月22日(金)～4月2日(火)
遠征先 ダラス/アメリカ
- (65) 公益社団法人 千葉県サッカー協会
チー ム 柏レイソル U-18 (第2種)
遠征期間 4月4日(木)～17日(水)
遠征先 アブダビ/アラブ首長国連邦
- (66) 公益社団法人 千葉県サッカー協会
チー ム ジェフユナイテッド市原・千葉U15 (第3種)
遠征期間 5月26日(土)～6月5日(火)
遠征先 カイロモンテノッテ/イタリア
- (67) 公益財団法人 東京都サッカー協会
チー ム 東京U-12(東京都少年サッカー連盟選抜) (第4種)
遠征期間 7月25日(水)～8月1日(水)
遠征先 ベルリン/ドイツ
- (68) 公益財団法人 東京都サッカー協会
チー ム 東京ヴェルディユース (第2種)
遠征期間 7月13日(金)～23日(月)
遠征先 イエーテボリ/スウェーデン
- (69) 公益財団法人 東京都サッカー協会
チー ム FCトッカーノU-15 (第3種)
遠征期間 8月7日(火)～14日(火)
遠征先 パリ/フランス
- (70) 公益財団法人 東京都サッカー協会
チー ム 立正大学体育会サッカー部 (第1種)
遠征期間 8月6日(月)～11日(土)
遠征先 天安市/韓国
- (71) 公益財団法人 東京都サッカー協会
チー ム 東京都選抜U-15 (第3種)
遠征期間 8月27日(月)～31日(金)
遠征先 ソウル/韓国
- (72) 公益財団法人 東京都サッカー協会
チー ム 東京都選抜U-18 (第2種)
遠征期間 8月27日(月)～31日(金)
遠征先 ソウル/韓国
- (73) 公益財団法人 東京都サッカー協会
チー ム 三菱養和サッカークラブ (第2種)
遠征期間 8月5日(日)～10日(金)
遠征先 釜山/韓国
- (74) 公益財団法人 東京都サッカー協会
チー ム FC東京U-18 (第2種)
遠征期間 8月20日(月)～24日(金)
遠征先 ソウル/韓国

- (75) 公益財団法人 東京都サッカー協会
 チーム 東京都 ユース(U-18)フットサルリーグ選抜 (フットサル)
 遠征期間 12月1日(土)～2日(日)
 遠征先 ソウル/韓国
- (76) 公益財団法人 東京都サッカー協会
 チーム 関東第一高等学校 (第2種)
 遠征期間 2013年3月14日(木)～29日(金)
 遠征先 サンパウロ/ブラジル
- (77) 公益財団法人 東京都サッカー協会
 チーム VERDY S.S. AJUNT JR (第3種)
 遠征期間 2013年3月21日(木)～4月5日(金)
 遠征先 サンパウロ/ブラジル
- (78) 公益財団法人 東京都サッカー協会
 チーム 東京都選抜(U-15) (第3種)
 遠征期間 2013年3月26日(火)～4月3日(水)
 遠征先 ビジャレアル/スペイン
- (79) 公益財団法人 東京都サッカー協会
 チーム FCトッカーノ U-15 (第3種)
 遠征期間 2013年3月28日(木)～4月4日(木)
 遠征先 パリ/フランス
- (80) 公益財団法人 東京都サッカー協会
 チーム FCトリプレッタユース (第2種)
 遠征期間 2013年3月22日(金)～4月2日(火)
 遠征先 バルセロナ/スペイン
- (81) 公益財団法人 東京都サッカー協会
 チーム FCトリプレッタ Jr ユース (第3種)
 遠征期間 2013年3月22日(金)～4月2日(火)
 遠征先 バルセロナ/スペイン
- (82) 公益財団法人 東京都サッカー協会
 チーム FC東京U-18 (第2種)
 遠征期間 2013年3月26日(金)～4月2日(火)
 遠征先 ビジャレアル/スペイン
- (83) 公益財団法人 東京都サッカー協会
 チーム FC東京U-15 深川・むさし選抜チーム (第3種)
 遠征期間 2013年3月26日(金)～4月2日(火)
 遠征先 サンス/フランス
- (84) 公益財団法人 東京都サッカー協会
 チーム FC東京U-15 深川・むさし選抜チーム (第3種)
 遠征期間 2013年3月26日(金)～4月2日(火)
 遠征先 エーペ/オランダ
- (85) 公益財団法人 東京都サッカー協会
 チーム 東京都自治体職員サッカー連盟(選抜) (第1種)
 遠征期間 5月11日(金)～14日(月)

- 遠 征 先 ソウル特別市/韓国
- (86) 公益財団法人 東京都サッカー協会
チ ー ム FCトリプレッタ Jr ユース (第3種)
遠征期間 2013年3月29日(木)～4月10日(火)
遠 征 先 バルセロナ/スペイン
- (87) 一般社団法人 神奈川県サッカー協会
チ ー ム 横須賀選抜U-12 (第4種)
遠征期間 4月25日(水)～5月2日(水)
遠 征 先 ギヴアパ/フランス
- (88) 一般社団法人 神奈川県サッカー協会
チ ー ム 星が丘サッカースポーツ少年団 (第4種)
遠征期間 8月24日(金)～27日(月)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (89) 一般社団法人 神奈川県サッカー協会
チ ー ム 女子 横須賀シーガルス (女子)
遠征期間 8月20日(月)～24日(金)
遠 征 先 嘉義懸/台湾
- (90) 一般社団法人 神奈川県サッカー協会
チ ー ム 関東学院大学体育学部連合会サッカー部 (第1種)
遠征期間 8月17日(金)～22日(月)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (91) 一般社団法人 神奈川県サッカー協会
チ ー ム 横浜マリノスユース (第2種)
遠征期間 2013年1月25日(金)～2月7日(木)
遠 征 先 ドーハ/カタール
- (92) 一般社団法人 神奈川県サッカー協会
チ ー ム 横浜マリノス U12 (第4種)
遠征期間 2013年1月19日(土)～24日(木)
遠 征 先 ドーハ/カタール
- (93) 一般社団法人 神奈川県サッカー協会
チ ー ム 横浜マリノス U13 (第3種)
遠征期間 2013年1月19日(土)～24日(木)
遠 征 先 ドーハ/カタール
- (94) 一般社団法人 神奈川県サッカー協会
チ ー ム 横浜マリノス U14 (第3種)
遠征期間 2013年1月19日(土)～24日(木)
遠 征 先 ドーハ/カタール
- (95) 一般社団法人 神奈川県サッカー協会
チ ー ム 湘南ベルマーレ (第1種)
遠征期間 2013年1月28日(月)～2月7日(木)
遠 征 先 バンコク/タイ
- (96) 一般社団法人 神奈川県サッカー協会

- チー ム SC相模原ジュニアユース (第3種)
遠征期間 2013年3月26日(火)～29日(金)
遠征先 ソウル/韓国
- (97) 一般社団法人 神奈川県サッカー協会
チー ム 神奈川県セントラルトレセン U-14 (第3種)
遠征期間 2013年3月26日(火)～30日(土)
遠征先 ソウル/韓国
- (98) 一般社団法人 神奈川県サッカー協会
チー ム 湘南ベルマーレ U-15 小田原 (第3種)
遠征期間 2013年3月22日(金)～4月3日(水)
遠征先 バルセロナ/スペイン
- (99) 一般社団法人 神奈川県サッカー協会
チー ム 湘南ベルマーレ U-15 南足柄 (第3種)
遠征期間 2013年3月22日(金)～4月3日(水)
遠征先 バルセロナ/スペイン
- (100) 一般社団法人 神奈川県サッカー協会
チー ム 湘南ベルマーレ U-15 平塚 (第3種)
遠征期間 2013年3月22日(金)～4月3日(水)
遠征先 バルセロナ/スペイン
- (101) 一般社団法人 神奈川県サッカー協会
チー ム 川崎フロンターレ U-18 (第2種)
遠征期間 2013年3月25日(月)～4月2日(火)
遠征先 バルセロナ/スペイン
- (102) 一般社団法人 神奈川県サッカー協会
チー ム 横浜FCジュニアユース (第3種)
遠征期間 2013年3月26日(火)～4月2日(火)
遠征先 大邱・釜山/韓国
- (103) 一般社団法人 長野県サッカー協会
チー ム 長野県中学選抜 (U-14) (第3種)
遠征期間 8月26日(日)～9月4日(火)
遠征先 バルセロナ/スペイン
- (104) 一般社団法人 長野県サッカー協会
チー ム AMBICIONE 松本 (第3種)
遠征期間 2013年1月25日(金)～2月6日(水)
遠征先 バルセロナ・バレンシア/スペイン
- (105) 一般社団法人 新潟県サッカー協会
チー ム アルビレックス新潟 (第3種)
遠征期間 7月26日(木)～30日(月)
遠征先 ソウル/韓国
- (106) 一般社団法人 新潟県サッカー協会
チー ム アルビレックス新潟ジュニア (第4種)
遠征期間 12月25日(火)～29日(土)
遠征先 釜山/韓国

- (107) 一般社団法人 新潟県サッカー協会
 チーム グランセナ新潟FCジュニア (第4種)
 遠征期間 2013年3月25日(月)～4月2日(火)
 遠征先 バルセロナ・ラスタルティ/スペイン
- (108) 一般社団法人 新潟県サッカー協会
 チーム アルビレックス新潟ユース (第2種)
 遠征期間 2013年2月23日(土)～28日(木)
 遠征先 シンガポール/シンガポール
- (109) 公益社団法人 富山県サッカー協会
 チーム 富山第一高等学校 (第2種)
 遠征期間 2013年3月15日(金)～26日(火)
 遠征先 ロンドン/イギリス
- (110) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
 チーム 掛川高等選抜チーム (第2種)
 遠征期間 7月26日(木)～30日(月)
 遠征先 ソウル/韓国
- (111) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
 チーム 静岡トレーニングセンターU-12 (第4種)
 遠征期間 7月30日(月)～8月1日(水)
 遠征先 ソウル/韓国
- (112) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
 チーム 静岡県立島田商業高等学校サッカー部 (第2種)
 遠征期間 7月26日(木)～30日(月)
 遠征先 ソウル/韓国
- (113) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
 チーム 静岡県クラブユース U-15 選抜 (第3種)
 遠征期間 8月17日(金)～29日(水)
 遠征先 サンパウロ/サントス/ジャラー/リオデジャネイロ/ブラジル
- (114) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
 チーム 静岡県立藤枝東高等学校 (第2種)
 遠征期間 8月2日(木)～5日(日)
 遠征先 ソウル/韓国
- (115) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
 チーム NPO 藤枝FCジュニアユース (第3種)
 遠征期間 8月1日(水)～4日(土)
 遠征先 ソウル/韓国
- (116) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
 チーム 浜松市立高等学校サッカー部 (第2種)
 遠征期間 8月21日(火)～24日(金)
 遠征先 ソウル/韓国
- (117) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
 チーム 静岡県立立島田工業高等学校 (第2種)
 遠征期間 8月21日(火)～25日(土)

遠 征 先 ソウル/韓国

- (118) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
チ ー ム 中西部アカデミー (第3種)
遠征期間 8月21日(火)～8月24日(金)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (119) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
チ ー ム 静岡県西部クラブ選抜U-15 (第3種)
遠征期間 8月4日(土)～6日(月)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (120) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
チ ー ム 静岡県立吉田高等学校 (第2種)
遠征期間 8月27日(月)～31日(金)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (121) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
チ ー ム NPO 藤枝東FCジュニア (第4種)
遠征期間 8月1日(水)～4日(土)
遠 征 先 楊州市・春川市/韓国
- (122) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
チ ー ム 静岡県西部高校選抜 (第2種)
遠征期間 2013年3月21日(木)～28日(木)
遠 征 先 イスタンブール・カイセリ/トルコ
- (123) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
チ ー ム 清水FCジュニアユース (第3種)
遠征期間 2013年3月25日(月)～27日(水)
遠 征 先 ソウル/韓国
※理事会申請後に遠征中止
- (124) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
チ ー ム U-12 静岡県選抜 (第4種)
遠征期間 2013年3月24日(日)～4月2日(火)
遠 征 先 マドリッド・ビジャレアル/スペイン
- (125) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
チ ー ム 藤枝順心サッカークラブジュニアユース(選抜) (第3種)
遠征期間 2013年3月22日(金)～30日(土)
遠 征 先 ボイシー/アメリカ
- (126) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
チ ー ム 静岡県立清水東高校 (第2種)
遠征期間 2013年3月31日(日)～4月3日(水)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (127) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
チ ー ム 藤枝明誠高校 (第2種)
遠征期間 2013年3月24日(日)～28日(木)
遠 征 先 ソウル/韓国

- (128) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
チー ム U-16 静岡県選抜 (第2種)
遠征期間 2013年3月21日(木)～30日(土)
遠 征 先 パリ/フランス
- (129) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
チー ム 清水トレーニングセンター U-14 (第3種)
遠征期間 2013年3月22日(金)～24日(日)
遠 征 先 ソウル/韓国
※理事会申請後に遠征中止
- (130) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
チー ム 静岡県女子U18選抜 (女子)
遠征期間 2013年3月19日(火)～23日(土)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (131) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
チー ム 清水小学生選抜 (第4種)
遠征期間 2013年3月27日(水)～29日(金)
遠 征 先 ソウル/韓国
※理事会申請後に遠征中止
- (132) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
チー ム 静岡県棒原高等学校 (第2種)
遠征期間 2013年3月20日(水)～27日(水)
遠 征 先 ゴールドコースト/オーストラリア
- (133) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
チー ム ジュビロ磐田 (第1種)
遠征期間 2013年1月20日(日)～27日(日)
遠 征 先 ノンタブリー県/タイ
- (134) 一般財団法人 静岡県サッカー協会
チー ム 藤枝明誠高校サッカー部 (第2種)
遠征期間 2013年3月28日(木)～4月1日(月)
遠 征 先 ウルサン市/韓国
- (135) 公益財団法人 愛知県サッカー協会
チー ム 名古屋グランパスU15 (第3種)
遠征期間 7月23日(月)～8月1日(水)
遠 征 先 チョンブリ/タイ
- (136) 公益財団法人 愛知県サッカー協会
チー ム 名古屋グランパスU12 (第4種)
遠征期間 8月24日(金)～27日(月)
遠 征 先 蔚山/韓国
- (137) 公益財団法人 愛知県サッカー協会
チー ム 東三河地区高校選抜 (第2種)
遠征期間 8月23日(木)～27日(月)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (138) 公益財団法人 愛知県サッカー協会

- チー ム 愛知フットボール (第3種)
遠征期間 8月20日(月)～25日(土)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (139) 公益財団法人 愛知県サッカー協会
チー ム 名古屋オーシャンズ・サテライト (第0種)
遠征期間 9月30日(日)～10月5日(金)
遠 征 先 チョンジュ/韓国
- (140) 公益財団法人 愛知県サッカー協会
チー ム 名古屋オーシャンズ (第0種)
遠征期間 10月15日(月)～22日(日)
遠 征 先 バンコク/タイ
- (141) 公益財団法人 愛知県サッカー協会
チー ム 愛知県選抜(U-14) (第3種)
遠征期間 12月25日(火)～28日(金)
遠 征 先 釜山/韓国
- (142) 公益財団法人 愛知県サッカー協会
チー ム 名古屋グランパス (第1種)
遠征期間 2013年2月4日(月)～18日(月)
遠 征 先 チェンマイ・バンコク/タイ
- (143) 公益財団法人 愛知県サッカー協会
チー ム 名古屋グランパス U12 (第4種)
遠征期間 2013年3月12日(火)～19日(火)
遠 征 先 ブリアナ/スペイン
- (144) 公益財団法人 愛知県サッカー協会
チー ム 名古屋グランパス U18 (第2種)
遠征期間 2013年3月25日(月)～4月3日(水)
遠 征 先 サンセバスティアン/スペイン
- (145) 公益財団法人 愛知県サッカー協会
チー ム 岡崎城西高等学校 (第2種)
遠征期間 2013年3月25日(月)～29日(金)
遠 征 先 釜山/韓国
- (146) 公益財団法人 愛知県サッカー協会
チー ム シルフィードフットボールクラブ (第3種)
遠征期間 2013年3月25日(月)～4月2日(火)
遠 征 先 ロッテルダム/オランダ
- (147) 公益財団法人 愛知県サッカー協会
チー ム モリノスフットボールクラブ (第3種)
遠征期間 2013年3月25日(月)～30日(土)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (148) 一般財団法人 岐阜県サッカー協会
チー ム FC岐阜U-18 (第2種)
遠征期間 8月6日(月)～13日(月)
遠 征 先 台中市/チャイニーズタイペイ

- (149) 一般財団法人 岐阜県サッカー協会
 チーム 岐阜県トレセン (第4種)
 遠征期間 8月6日(月)～9日(木)
 遠征先 台中市/台湾
- (150) 一般財団法人 岐阜県サッカー協会
 チーム 岐阜経済大学体育会サッカー部 (第1種)
 遠征期間 2013年3月22日(金)～28日(木)
 遠征先 ソウル市/韓国
- (151) 一般財団法人 岐阜県サッカー協会
 チーム 帝京大学可児中学校 (第3種)
 遠征期間 2013年3月4日(月)～13日(水)
 遠征先 ロンドン/イングランド
- (152) 一般財団法人 岐阜県サッカー協会
 チーム FC岐阜U-18 (第2種)
 遠征期間 2013年3月27日(火)～4月3日(火)
 遠征先 台中市/チャイニーズタイペイ
- (153) 公益社団法人 滋賀県サッカー協会
 チーム 野洲高校サッカー部 (第2種)
 遠征期間 7月30日(月)～8月7日(火)
 遠征先 ①バルセロナ/スペイン②シュタット/オランダ
- (154) 公益社団法人 滋賀県サッカー協会
 チーム 滋賀県トレーニングセンター U14 (第3種)
 遠征期間 2013年3月21日(木)～31日(日)
 遠征先 サンパウロ/ブラジル
- (155) 公益社団法人 滋賀県サッカー協会
 チーム 滋賀県トレーニングセンター U12 (第4種)
 遠征期間 2013年3月22日(金)～25日(月)
 遠征先 ソウル/韓国
- (156) 公益社団法人 滋賀県サッカー協会
 チーム びわこ成蹊スポーツ大学サッカー部 (第1種)
 遠征期間 2013年2月28日(木)～3月8日(火)
 遠征先 マンチェスター・ロンドン/イギリス
- (157) 一般社団法人 京都府サッカー協会
 チーム 京都サンガF.C. U-12SP コース (第4種)
 遠征期間 5月25日(金)～28日(月)
 遠征先 水原/韓国
- (158) 一般社団法人 京都府サッカー協会
 チーム Valentia SEIBI FC FC U-15 (第3種)
 遠征期間 2013年3月23日(土)～26日(火)
 遠征先 ソウル/韓国
- (159) 一般社団法人 京都府サッカー協会
 チーム Vervento 京都F.C. (第3種)
 遠征期間 2013年3月24日(日)～4月2日(火)

- 遠 征 先 バルセロナ・ジョレット/スペイン
- (160) 一般社団法人 京都府サッカー協会
チ ー ム 京都府選抜 U-12 (第 4 種)
遠征期間 2013 年 3 月 30 日 (土) ~4 月 2 日 (火)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (161) 一般社団法人 京都府サッカー協会
チ ー ム 京都サンガ F.C. U-15 (第 3 種)
遠征期間 2013 年 3 月 24 日 (日) ~4 月 2 日 (火)
遠 征 先 マドリッド・オビエド/スペイン
- (162) 一般社団法人 京都府サッカー協会
チ ー ム U-13 京都府選抜チーム (第 3 種)
遠征期間 2013 年 3 月 24 日 (日) ~4 月 2 日 (火)
遠 征 先 バルセロナ/スペイン
- (163) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
チ ー ム ALVEARE (第 3 種)
遠征期間 8 月 17 日 (金) ~23 日 (木)
遠 征 先 ケアンズ/オーストラリア
- (164) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
チ ー ム 大阪府選抜 U-18 (女子)
遠征期間 7 月 6 日 (金) ~11 日 (水)
遠 征 先 上海/中国
- (165) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
チ ー ム 大阪府選抜 U-12 (第 4 種)
遠征期間 7 月 26 日 (木) ~31 日 (火)
遠 征 先 慶尚南道/韓国
- (166) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
チ ー ム ガンバ大阪ジュニアユース (第 3 種)
遠征期間 7 月 18 日 (水) ~26 日 (木)
遠 征 先 上海/中国
- (167) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
チ ー ム ガンバ大阪ユース (第 2 種)
遠征期間 8 月 13 日 (月) ~21 日 (火)
遠 征 先 マドリッド/スペイン
- (168) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
チ ー ム セレッソ大阪 U-18 (第 2 種)
遠征期間 8 月 8 日 (水) ~15 日 (水)
遠 征 先 ①アムステルダム/オランダ②ドルトムント/ドイツ
- (169) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
チ ー ム セレッソ大阪 U-15/西 U-15/和歌山 U-15 混合 (第 3 種)
遠征期間 8 月 26 日 (日) ~9 月 1 日 (土)
遠 征 先 全羅南道唐津郡/韓国
- (170) 一般社団法人 大阪府サッカー協会

- チー ム セレッソ大阪 U-15/西 U-15/和歌山 U-15 混合 (第 3 種)
遠征期間 8 月 27 日 (月) ～31 日 (金)
遠 征 先 バンコク/タイ
- (171) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
チー ム ガンバ大阪堺ジュニア (第 4 種)
遠征期間 8 月 24 日 (金) ～27 日 (月)
遠 征 先 富川市/韓国
- (172) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
チー ム セレッソ大阪 U-12 (第 4 種)
遠征期間 7 月 20 日 (金) ～25 日 (水)
遠 征 先 釜山/韓国
- (173) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
チー ム 阪南大学サッカー部 (第 1 種)
遠征期間 8 月 7 日 (火) ～12 日 (日)
遠 征 先 ソウル/韓国
- (174) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
チー ム セレッソ大阪 U-12 (第 4 種)
遠征期間 12 月 13 日 (木) ～18 日 (火)
遠 征 先 イエール/フランス
- (175) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
チー ム セレッソ大阪 U-18 (第 2 種)
遠征期間 12 月 26 日 (水) ～31 日 (月)
遠 征 先 昌原市/韓国
- (176) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
チー ム ガンバ大阪門真ジュニアユース (第 3 種)
遠征期間 12 月 25 日 (火) ～29 日 (土)
遠 征 先 昌原市・釜山/韓国
- (177) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
チー ム ガンバ大阪 (第 1 種)
遠征期間 2013 年 1 月 30 日 (水) ～2 月 9 日 (土)
遠 征 先 グアム/アメリカ
- (178) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
チー ム ガンバ大阪ジュニアユース (第 3 種)
遠征期間 2013 年 3 月 23 日 (土) ～4 月 2 日 (火)
遠 征 先 バルセロナ・マジョルカ/スペイン
- (179) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
チー ム 同志社香里高等学校 (第 2 種)
遠征期間 2013 年 3 月 22 日 (金) ～4 月 1 日 (月)
遠 征 先 ロンドン/イギリス
- (180) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
チー ム 大阪府立高等学校進学指導特色校 U-18 選抜 (第 2 種)
遠征期間 2013 年 3 月 25 日 (月) ～29 日 (金)
遠 征 先 慶州・蔚山・浦項/韓国

- (181) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
チー ム 大阪教育大学体育会男子サッカー部 (第1種)
遠征期間 2013年3月13日(水)～19日(火)
遠征先 昌原/韓国
- (182) 一般社団法人 大阪府サッカー協会
チー ム セレッソ大阪 U-15(選抜) (第3種)
遠征期間 4月3日(水)～9日(火)
遠征先 ビルバオ/スペイン
- (183) 一般社団法人 兵庫県サッカー協会
チー ム アミティエ SC (第4種)
遠征期間 6月9日(土)～18日(月)
遠征先 ローマ/イタリア
- (184) 一般社団法人 兵庫県サッカー協会
チー ム 関西学院高等部 (第2種)
遠征期間 8月6日(月)～14日(火)
遠征先 ヘネフ/フランクフルト/ドイツ
- (185) 一般社団法人 兵庫県サッカー協会
チー ム ヴィッセル神戸 U-15 (第3種)
遠征期間 8月26日(日)～31日(金)
遠征先 チョンブリ/タイ
- (186) 一般社団法人 兵庫県サッカー協会
チー ム 芦屋 U-15 トレセン (第3種)
遠征期間 8月27日(月)～31日(金)
遠征先 ビエンチャン/ラオス
- (187) 一般社団法人 兵庫県サッカー協会
チー ム ヴィッセル神戸 伊丹U-15 (第3種)
遠征期間 8月20日(月)～23日(木)
遠征先 竜仁市/韓国
- (188) 一般社団法人 兵庫県サッカー協会
チー ム 神戸大学フットサル部 (第0種)
遠征期間 10月22日(月)～11月1日(木)
遠征先 ケアンズ/オーストラリア
- (189) 一般社団法人 兵庫県サッカー協会
チー ム ヴィッセル神戸 U-18 (第1種)
遠征期間 2013年3月15日(金)～24日(日)
遠征先 バルセロナ/スペイン
- (190) 一般社団法人 兵庫県サッカー協会
チー ム 姫路獨協大学体育会サッカー部 (第1種)
遠征期間 2013年2月27日(水)～3月8日(金)
遠征先 マドリッド/スペイン
- (191) 一般社団法人 兵庫県サッカー協会
チー ム FCフレスカ神戸 (第3種)
遠征期間 2013年3月26日(火)～4月4日(木)

- 遠 征 先 ローマ・ピッツォーリ/イタリア
- (192) 社団法人 奈良県サッカー協会
チ ー ム 奈良市立一条高校サッカー部 (第2種)
遠征期間 2013年3月23日(土)～4月1日(月)
遠 征 先 ローマ/イタリア
- (193) 財団法人 岡山県サッカー協会
チ ー ム ファジアーノ岡山 U-18 (第2種)
遠征期間 2013年3月23日(日)～4月3日(水)
遠 征 先 バルセロナ/スペイン
- (194) 財団法人 岡山県サッカー協会
チ ー ム ハジヤスフットボールクラブ (第3種)
遠征期間 2013年3月25日(月)～4月2日(火)
遠 征 先 バルセロナ・パラモス/スペイン
- (195) 公益財団法人 広島県サッカー協会
チ ー ム 広島県トレセン U-16 (第2種)
遠征期間 2013年3月24日(日)～27日(水)
遠 征 先 龍仁市/韓国
- (196) 公益財団法人 広島県サッカー協会
チ ー ム 広島県トレセン U-14 (第3種)
遠征期間 2013年3月24日(日)～27日(水)
遠 征 先 龍仁市/韓国
- (197) 社団法人 山口県サッカー協会
チ ー ム 岩国市サッカー協会ジュニアユース T.C. (第3種)
遠征期間 9月15日(土)～17日(月)
遠 征 先 蔚山広域市/韓国
- (198) 社団法人 山口県サッカー協会
チ ー ム 周南ジュニアユーストレセン U-15/U-14 混合チーム (第3種)
遠征期間 8月20日(月)～22日(水)
遠 征 先 馬山市/韓国
- (199) 一般社団法人 香川県サッカー協会
チ ー ム U-15 香川県選抜 (第3種)
遠征期間 8月26日(日)～30日(木)
遠 征 先 京畿道/韓国
- (200) 一般社団法人 徳島県サッカー協会
チ ー ム 徳島ヴォルティスジュニアユース (第3種)
遠征期間 7月23日(月)～27日(金)
遠 征 先 昌原市/韓国
- (201) 一般社団法人 徳島県サッカー協会
チ ー ム 徳島ヴォルティスジュニアユース (第2種)
遠征期間 8月5日(日)～9日(木)
遠 征 先 杭州/中国
- (202) 一般社団法人 徳島県サッカー協会

- チー ム 徳島トレセン U12 (第4種)
遠征期間 2013年3月22日(金)～26日(火)
遠征先 抱川市/韓国
- (203) 社団法人 福岡県サッカー協会
チー ム 川崎FC (第4種)
遠征期間 7月29日(日)～8月3日(金)
遠征先 蔚山広域市/韓国
- (204) 社団法人 福岡県サッカー協会
チー ム JBSN Selection 2012 (第1種)
遠征期間 5月28日(月)～6月4日(月)
遠征先 カリフォルニア/アメリカ
- (205) 社団法人 福岡県サッカー協会
チー ム 九州産業大学 (第1種)
遠征期間 8月29日(火)～9月1日(土)
遠征先 昌原市/韓国
- (206) 社団法人 福岡県サッカー協会
チー ム アビスパ福岡 U-18 (第2種)
遠征期間 12月26日(水)～30日(日)
遠征先 昌原市/韓国
- (207) 社団法人 福岡県サッカー協会
チー ム アビスパ福岡 (第1種)
遠征期間 11月15日(木)～27日(火)
遠征先 ビンズオン省トゥーザウモット市/ベトナム
- (208) 社団法人 福岡県サッカー協会
チー ム ひびきサッカースクール U-15 (第3種)
遠征期間 2013年3月27日(水)～31日(日)
遠征先 釜山/韓国
- (209) 社団法人 福岡県サッカー協会
チー ム ひびきサッカースクール・チャレンジユース (第4種)
遠征期間 2013年3月23日(土)～26日(火)
遠征先 釜山/韓国
- (210) 社団法人 福岡県サッカー協会
チー ム 九州共立大学サッカー部 (第1種)
遠征期間 2013年3月14日(木)～18日(月)
遠征先 昌原/韓国
- (211) 社団法人 福岡県サッカー協会
チー ム VITESSE 福岡フットボールクラブ (第3種)
遠征期間 2013年3月23日(土)～4月1日(月)
遠征先 パリ/フランス
- (212) 一般社団法人 長崎県サッカー協会
チー ム 長崎少年サッカー団 (U-15) (第3種)
遠征期間 8月26日(日)～9月2日(日)
遠征先 サントス市/ブラジル

- (213) 一般社団法人 長崎県サッカー協会
チー ム 佐世保市サッカー協会選抜チーム (第4種)
遠征期間 9月14日(金)～16日(日)
遠 征 先 釜山市/韓国
- (214) 一般社団法人 熊本県サッカー協会
チー ム ロアッソ熊本ジュニアユース (第3種)
遠征期間 2013年3月25日(月)～4月3日(水)
遠 征 先 ビジャレアル・バルセロナ/スペイン
- (215) 一般社団法人 熊本県サッカー協会
チー ム ルーテル学院高校サッカー部 (第2種)
遠征期間 2013年3月15日(金)～22日(金)
遠 征 先 バルセロナ/スペイン
- (216) 一般社団法人 鹿児島県サッカー協会
チー ム 鹿児島実業高等学校サッカー部 (第3種)
遠征期間 8月1日(水)～8日(水)
遠 征 先 釜山・慶州・ソウル/韓国
- (217) 一般社団法人 鹿児島県サッカー協会
チー ム 鹿児島工業高等専門学校サッカー部 (第1種)
遠征期間 12月25日(火)～29日(土)
遠 征 先 釜山/韓国
- (218) 一般社団法人 鹿児島県サッカー協会
チー ム 鹿児島実業高等学校サッカー部 (第2種)
遠征期間 2013年3月19日(火)～24日(日)
遠 征 先 釜山/韓国

Ⅲ 標章使用申請

- (1) 申請団体： 公益財団法人北海道サッカー協会
使用目的： 名刺作製 49名分 各 100 枚 / ホームページ
- (2) 申請団体： 東北サッカー協会
使用目的： 東北大会表彰状 A3 版 400 枚
使用目的： 協会旗 3 枚
- (3) 申請団体： 北信越サッカー協会
使用目的： 名刺作製 1名分 100 枚
- (4) 申請団体： 関西サッカー協会
使用目的： 協会旗 1 枚
- (5) 申請団体： 一般社団法人秋田県サッカー協会
使用目的： 名刺作製 37名分 各 200 枚
- (6) 申請団体： 特定非営利活動法人山形県サッカー協会
使用目的： 名刺作製 8名分 800 枚
- (7) 申請団体： 一般財団法人福島県サッカー協会
使用目的： 表彰状 A3 版 400 枚、A4 版 200 枚
名刺作製 30名分 各 200 枚
- (8) 申請団体： 公益財団法人茨城県サッカー協会
使用目的： 駐車証（笠松・ひたちなか用）2,000 枚
※各種大会を円滑に進行させるため、必要に応じて大会関係者及び出場チーム関係者に配付する
- (9) 申請団体： 一般社団法人群馬県サッカー協会
使用目的： 名刺作製 19名分 各 100 枚
- (10) 申請団体： 公益財団法人東京都サッカー協会
使用目的： 2013 東京国際ユース（U-14）サッカー大会
チラシ 35,000 枚、ポスター 2,600 枚、プログラム 1,000 部、ホームページ
- (11) 申請団体： 一般社団法人石川県サッカー協会
使用目的： 事務所ビルの館内案内用看板 2 枚
- (12) 申請団体： 一般社団法人福井県サッカー協会
使用目的： 身分証明書 3名分
- (13) 申請団体： 一般社団法人三重県サッカー協会
使用目的： 名刺作製 22名分 各 100 枚
協会要覧表紙 700 部
3 種委員会総会資料表紙 300 冊
3 種委員会 表彰状 200 枚
- (14) 申請団体： 公益社団法人滋賀県サッカー協会
使用目的： 協会旗 2 枚
- (15) 申請団体： 一般社団法人京都府サッカー協会

- 使用目的： ADカード 41枚
- (16)申請団体： 一般社団法人大阪府サッカー協会
使用目的： 協会旗3枚
- (17)申請団体： 社団法人 山口県サッカー協会
使用目的： 各種大会賞状 40名分 100枚
- (18)申請団体： 一般社団法人香川県サッカー協会
使用目的： 名刺作製 27名分 各100枚
- (19)申請団体： 一般社団法人愛媛県サッカー協会
使用目的： スタッフシャツ 50枚
一般社団法人愛媛県サッカー協会と公益財団法人愛媛県体育協会の委託事業、愛媛県スポーツ少年団大会（サッカーの部）の主管団体運営スタッフ用として使用（以降、スポーツ少年団大会で使用）
日時 12月9日（日）
場所 愛媛県総合運動公園球技場他
- (20)申請団体： 一般社団法人高知県サッカー協会
使用目的： 名刺作製 29名分 各100枚
- (21)申請団体： 一般社団法人長崎県サッカー協会
使用目的： 協会旗 2枚
- (22)申請団体： 一般社団法人大分県サッカー協会
使用目的： 名刺作製 30名分 各100枚 5名分 各200枚

IV名義使用申請

- (1) 主 催：アディダス ジャパン株式会社
協 力：各都道府県サッカー協会、キリンホールディングス株式会社、
ソニーマーケティング株式会社
後 援：公益財団法人日本サッカー協会
開催時期：5月～12月
開催エリア：北海道、宮城、横浜、静岡、大阪、福岡
開催数：年間6会場+α
会 場：W杯開催スタジアムや天然芝スタジアムまたは競技場
※各都道府県サッカー協会を通じて、会場選定
募集人数：各エリア200名
実施内容：技術力のある子供を、各会場毎にコーチが合計3名ずつ選抜し、強化合宿へ招待
強化合宿ではJFA academy コーチによるクリニック
将来の日本代表候補を育成し、サッカーが日本の文化となる為の礎を構築させることを
目的として「2012 adidas Football Clinic U-12」を開催する。
- (2) 申請団体：未来のまちづくり・みちづくりフォーラム実行委員会
事業名：「未来のまちづくり・みちづくりフォーラム」
ハイスクールサミット in 東北 ～ U20 全国の高校生と語り合う ～
主 催：未来のまちづくり・みちづくりフォーラム実行委員会
共 催：社団法人東北経済連合会、公益社団法人日本青年会議所東北地区協議会、宮城県、
青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県、仙台市、
特定非営利活動法人ハッピーロードネット
後 援：公益財団法人日本サッカー協会、宮城県教育委員会、青森県教育委員会、
岩手県教育委員会、秋田県教育委員会、山形県教育委員会、福島県教育委員会、
仙台市教育委員会、公益社団法人仙台青年会議所、相双4JC協議会、東北地方整備局、
社団法人東北建設協会、東日本高速道路株式会社、東北電力株式会社、河北新報社、
東奥日報社、デーリー東北新聞社、岩手日報社、秋田魁新報社、山形新聞社、
福島民報社、福島民友新聞社、NHK仙台放送局、公益社団法人こども環境学会 等
開催日：7月31日(火) 12時45分～16時30分
会 場：宮城県庁 2階講堂(宮城県仙台市青葉区)
参加予定：高校生(東北・全国)約250名、一般参加 約150名
目 的：東北地方の高校生が「大人社会への意見や考えを提言」する機会を提供するとともに、
「まちづくり・地域づくり活動」への参画を促し、次世代の人材育成を図り、「安全で
安心なまちづくり」と「活力ある地域づくり」を大人と一緒に考えていくことを目的と
して、フォーラムを開催する。平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、私たち
がこれまでに経験したことのない未曾有の大災害となったが、未来を担う子供たちが国
民の一人として、主体的に復興に関わっていける環境をつくるのが大切である。被災
地の高校生たちが「愛するふるさとの復興」への想いを語り、全国の高校生たちが「被
災地への想い」や「愛するふるさとの活性化」について語り合うことは大切なことであ
り、本フォーラムは企画段階から高校生が参加し、自分たちの想いを全国に発信するこ
とを目的として、フォーラムを開催する。
- (3) 申請団体：HIBINO CUP実行委員会
事業名：日比野克彦「HIBINO CUP in 天草」
主 催：HIBINO CUP実行委員会
後 援：公益財団法人日本サッカー協会、天草サッカー協会
協 力：株式会社レンゴー
開催日：5月27日(日)
会 場：西の久保公園広場(熊本県天草市)
目 的：スポーツとアートの融合した現代社会において、新たなる表現形態の提案をする。
内 容：段ボールにてサッカーゴールを、古着のTシャツにてユニフォームを作り、ミニサッカー

ーゲームを行う。

- (4) 申請団体：HIBINO CUP実行委員会
事業名：日比野克彦「HIBINO CUP」
主催：HIBINO CUP実行委員会
後援：公益財団法人日本サッカー協会
協力：株式会社レンゴー
開催日：8月9日（木）
会場：水戸芸術館広場（茨城県水戸市）
目的：スポーツとアートの融合した現代社会において、新たなる表現形態の提案をする。
内容：段ボールにてサッカーゴールを、古着のTシャツにてユニフォームを作り、ミニサッカーゲームを行う。
- (5) 申請団体：公益財団法人日本スポーツクラブ協会
事業名：第5回全国スポーツクラブサミット
主催：公益財団法人日本スポーツクラブ協会
後援：文部科学省、厚生労働省、東京都、独立行政法人日本スポーツ振興センター、NPO法人東京2020オリンピック・パラリンピック招致委員会、公益財団法人日本体育協会、公益財団法人日本レクリエーション協会、公益社団法人全国スポーツ推進委員連合、公益財団法人日本オリンピック委員会、公益財団法人日本体育施設協会、公益財団法人笹川スポーツ財団、公益財団法人日本サッカー協会、公益社団法人日本プロサッカーリーグ、公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会、健康日本21推進全国連絡協議会、公益財団法人健康・体力づくり事業財団、公益財団法人住友生命健康財団、NPO法人日本健康運動指導士会、日本生涯スポーツ学会
協賛：公益財団法人ミズノスポーツ振興財団、明治乳業株式会社
開催日：11月10日（土）・11日（日）
会場：国立オリンピック記念青少年総合センター（国際交流棟1階、国際会議室）
定員：200名
趣旨：日本スポーツクラブ協会は、平成11年度以来、全国に各種のスポーツクラブの普及・育成するための事業の一環として、全国スポーツクラブセミナー及びサミットを開催している。第5回目となる本サミットは、「2020年オリンピック・パラリンピックを日本で!」、「スポーツ基本計画と地域スポーツクラブの推進について」、「健康日本21（第2次）の概要と今後について」の3つの特別講演に加え、「スポーツ振興くじ(toto)の総合型地域スポーツクラブ活動助成」の講義、更にはスポーツクラブの継続的発展のため、スポーツクラブの抱える自己財源の確保に向けた諸課題に焦点を当て、事例発表や相談コーナーの設置し、他方面にわたる多くの方の利益の増進に寄与することを目的に開催。
- (6) 申請団体：ダノンネーションズカップ 2013 in Japan 実行委員会
行事名：ダノンネーションズカップ 2013 in Japan
主催：ダノンネーションズカップ 2013 in Japan 実行委員会
主管：社団法人宮城県サッカー協会、公益財団法人東京都サッカー協会、公益財団法人愛知県サッカー協会、一般社団法人大阪府サッカー協会
特別協賛：ダノンジャパン株式会社、ダノンウォーターズジャパン株式会社
協力：アディダス ジャパン株式会社 他
後援：外務省、文部科学省、公益財団法人日本サッカー協会 他
開催期日：2013年3月3日（日）～31日（日）
会場：アディダススポーツパーク（宮城県）、駒沢オリンピック公園総合運動場（東京都）、J-GREEN 堺（大阪府）、豊田市運動公園（愛知県）、
参加チーム：日本サッカー協会第4種登録チームで、参加を希望するチームの応募による。
- (7) 申請団体：EXILE CUP 実行委員会

行事名：EXILE CUP 2013
主催：EXILE CUP 実行委員会
主管：各9地域において主管に応募した9都道府県サッカー協会
特別協賛：株式会社LDH
後援：公益財団法人日本サッカー協会
開催期日：2013年7月～9月
会場：主管募集により決定した会場を使用
参加チーム：各地区48チーム(決勝大会は、各地区優勝チーム合計8チーム)

- (8) 申請団体：城西国際大学
事業名：Prince Takamado Memorial Sports Park 竣工記念 第1回国際親善試合
主催：城西国際大学
後援：公益財団法人日本サッカー協会
協賛：東金商工会議所
協力：大韓航空
開催期日：12月11日(火) 11時キックオフ
会場：城西国際大学「Prince Takamado Memorial Sports Park(高円宮殿下記念スポーツパーク)」
/千葉県東金市求名1番地
参加チーム：城西国際大学、韓南大学校(韓国)
- (9) 申請団体：キヤノンカップ ジュニアサッカー実行委員会
事業名：キヤノンカップ ジュニアサッカー2013
主催：キヤノンカップ ジュニアサッカー実行委員会、株式会社ニッポン放送プロジェクト
後援：文部科学省、公益財団法人日本サッカー協会、公益社団法人日本プロサッカーリーグ
開催期日：1次選考会 5月、6月
2次選考会 6月
国内遠征 7月
会場：1次選考会 神奈川・愛知・兵庫
2次選考会 神奈川
国内遠征 大阪
主管：一般社団法人横浜サッカー協会、公益財団法人愛知県サッカー協会、
一般社団法人兵庫県サッカー協会
特別協賛：キヤノン株式会社
参加チーム：216チーム
目的：様々なサッカープログラムを通して、21世紀を担う全国の少年・少女達の健全な育成と
サッカーの普及・技術の向上、さらに、参加者同士の交流を深め、親善を図る。
- (10) 申請団体：一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟
事業名：日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会 デベロッパカップ2012
主催：一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟
主管：公益財団法人北海道サッカー協会、北海道クラブユースサッカー連盟
一般社団法人十勝地区サッカー協会
協賛：株式会社モルテン
協力：学校法人国際総合学園 JAPAN サッカーカレッジ
後援：公益財団法人日本サッカー協会、公益社団法人日本プロサッカーリーグ他
期間：8月17日(金)～23日(木)
会場：中札内村交流の杜
出場チーム：全国9地域代表16チーム
事業内容：ユース年代のサッカー技術の向上と健全な心身の育成、クラブチームの普及と発展のため。
- (11) 申請団体：一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟
事業名：2012 中日本インターシティカップ (U-15)

主 催：一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟
共 催：堺市、関西サッカー協会、一般社団法人大阪府サッカー協会
主 管：関西クラブユースサッカー連盟、東海クラブユースサッカー連盟他
協 賛：プーマジャパン株式会社
協 力：株式会社ジャパン・スポーツ・プロモーション、関西学生サッカー連盟
後 援：公益財団法人日本サッカー協会、公益社団法人日本プロサッカーリーグ
期 間：8月12日(木)～19日(日)
会 場：堺市立サッカー・ナショナルトレーニングセンター
出場チーム：24 チーム
事業内容：ユース年代の少年たちのサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図るとともに、クラブチームのさらなる発展を目的とする

- (12)申請団体：一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟
事業名：第8回 JCY インターシティカップ U-15 西日本大会
主 催：一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟、中国クラブユースサッカー連盟他
主 管：岡山県クラブユースサッカー連盟
協 賛：株式会社モルテン、株式会社大塚製薬 他
後 援：公益財団法人日本サッカー協会、公益社団法人日本プロサッカーリーグ他
期 間：8月8日(水)～10日(金)
会 場：美作サッカーラグビー場
出場チーム：西日本地区の各地域代表チーム 16 チーム
事業内容：ユース年代のサッカーの技術の向上と健全な心身の育成、クラブチームの普及と発展のため

- (13)申請団体：社団法人岩手県サッカー協会、防球ネット完成記念フットサル大会実行委員会
行事名：グリーンピア三陸みやこアリーナ防球ネット完成記念フットサル大会
場 所：グリーンピア三陸みやこアリーナ（岩手県宮古市田老字向新田 148）
期 間：4月28日(土)～29日(日)
主 催：社団法人岩手県サッカー協会、防球ネット完成記念フットサル大会実行委員会
主 管：宮古市サッカー協会、沿岸支部4種委員会
後 援：2012 静岡県チャリティ実行委員会、公益財団法人日本サッカー協会
主 旨：東日本大震災より1年が経過したが、沿岸被災地では、子供たちのスポーツ環境の整備が未だ整っていない状況にある。こうした中、財団法人グリーンピア田老ならびに多くのサッカーファミリーの皆様の協力により、「グリーンピア三陸みやこアリーナ」に防球ネットが設置され、サッカーの試合ができるようになった。子供たちがサッカーを楽しめる、新たな場所が誕生したことを記念し、小学生チームによるフットサル大会を開催する。

- (14)申請団体：一般社団法人群馬県サッカー協会
大会名：松田直樹メモリアル 新春ドリームマッチ群馬 2013
主 催：一般社団法人群馬県サッカー協会、上毛新聞社
主 管：新春ドリームマッチ群馬 2013 実行委員会
(県サッカー協会、上毛新聞社、ザスパ草津、関南クラブで構成)
協 力：一般社団法人松田直樹メモリアル、一般財団法人 TAKE ACTION FOUNDATION
株式会社草津温泉フットボールクラブ
後 援：公益財団法人日本サッカー協会、前橋市、桐生市
開催期日：2013年1月20日(日)
会 場：群馬県立敷島公園 正田醤油スタジアム群馬
参加チーム：群馬県出身Jリーガー vs チーム松田（Jクラブ所属選手・OBが参加）

- (15)申請団体：公益財団法人埼玉県サッカー協会
大会名：第19回選抜高校女子サッカー大会「めぬまカップ」in 熊谷
主 催：公益財団法人日本サッカー協会、公益財団法人埼玉県サッカー協会、熊谷市、

熊谷市教育委員会
主 管：熊谷市高校女子サッカー大会「めぬまカップ」実行委員会
協 賛：株式会社モルテン、株式会社ウインスポーツ他
後 援：埼玉県、埼玉県教育委員会、公益財団法人埼玉県体育協会、
全日本大学女子サッカー連盟、関東サッカー協会女子委員会、毎日新聞社、
スポーツニッポン新聞社、NHKさいたま放送局 他
開催期日：2013年3月25日（月）～29日（金）
会 場：熊谷スポーツ文化公園・熊谷市利根川総合運動公園サッカー場
参加チーム：48チーム

(16)申請団体：公益財団法人滋賀県サッカー協会
行 事 名：第2回びわ湖カップ なでしこサッカー大会（U-12）
主 催：滋賀県、公益財団法人滋賀県文化体育振興事業団（希望が丘文化公園）
公益財団法人滋賀県体育協会、公益財団法人滋賀県サッカー協会
主 管：滋賀県サッカー協会女子委員会
共 催：京都新聞滋賀本社
協 賛：株式会社ミカサ、日本マクドナルドホールディング株式会社、カルビー株式会社、
株式会社エス・エス・ケイ・hummel、株式会社スポーツショップキムラ
協 力：INAC神戸レオネッサ、びわこ成蹊スポーツ大学サッカー部
後 援：滋賀県教育委員会、びわ湖放送株式会社、公益財団法人日本サッカー協会
開催期日：2013年2月10日（日）～11日（月）
会 場：滋賀県希望が丘文化公園スポーツゾーン（天然芝：芝生ランド）
参加チーム：全国各地の32チーム

(17)申請団体：公益財団法人広島県サッカー協会
事 業 名：「サッカースタジアム建設に係わるシンポジウム」
主 催：「START for 夢スタジアム実行委員会」
（構成団体：株式会社サンフレッチェ広島、サンフレッチェ広島後援会、
公益財団法人広島県サッカー協会）
後 援：公益財団法人日本サッカー協会、公益財団法人広島県体育協会、
公益財団法人広島市スポーツ協会、広島商工会議所、広島経済同友会、
一般社団法人広島青年会議所、中国新聞社、NHK広島放送局、株式会社中国放送、
広島テレビ放送株式会社、株式会社広島ホームテレビ、株式会社テレビ新広島、
広島エフエム放送株式会社
開 催 日：11月5日（月）18：30～20：15
会 場：広島県民文化センター（広島市中区大手町1-5-3）
目 的：スタジアム建設に関し、一般の方を含め、多くの人と情報を共有し、必要の可否につい
ても共に考える有意義な会を開く
内 容：a. 基調講演 「傍土銃太」氏（Jリーグ理事、日本経済研究所専務理事）
b. パネルディスカッション
参加者募集方法：公募約530名 [無料]

(18)申請団体：一般社団法人大分県サッカー協会
事 業 名：第2回大分県フットボールカンファレンス2013
主 催：一般社団法人大分県サッカー協会
後 援：公益財団法人日本サッカー協会、大分合同新聞社、NHK大分放送局、OBS大分放送、
TOSテレビ大分、OAB大分朝日放送、大分ケーブルテレコム、
プーマジャパン株式会社
開催期日：2013年3月17日（日）
会 場：コンパルホール／大分県大分市府内町1丁目5番38号
受 講 料：一般受講者 無料
リフレッシュポイント希望者1,000円（S～C級コーチ資格者）
定 員：350名